

(愛媛県報令和3年5月28日第210号外1別記)

財 政 事 情

(第146回)

令和3年5月公表

愛 媛 県

ま え が き

この「財政事情」は、県民の皆様に県の財政運営の状況と県の管理する公営企業の業務の状況を広く理解していただくために、毎年5月と11月に公表しているものです。

今回は、令和3年度当初予算の概要、令和2年度下半期の補正予算の概要、令和2年度予算の執行状況、県民負担の状況、県債及び一時借入金の状況、県有財産の状況、令和2年度下半期の公営企業業務状況についてお知らせします。

さて、令和3年度当初予算においては、県民の健康と暮らしを守る新型コロナウイルス感染症対策に全力を傾注するとともに、最優先課題である西日本豪雨災害からの創造的復興に総力を挙げて取り組むこととし、特に南予市町から要望があった「えひめ南予きずな博」を開催することにより、復興へ力強く歩む南予地域の姿を県内外に発信し、新たな交流の創出を目指すこととしました。また、コロナ禍により、人々のライフスタイルや経済情勢が大きく変化している今、デジタル化への布石を打つことが重要と考え、デジタル技術を駆使した新たな価値創造のための県政のDX（デジタルトランスフォーメーション）を積極的に推進するほか、大規模災害等に備えた防災・減災対策、大都市圏からの移住者受け入れや企業誘致などの人口減少対策、県産品の更なる販路拡大などの実需の追求による地域経済の活性化に重点的に取り組むこととしました。さらに、農林水産業や中小企業等の体質強化に加え、子どもの愛顔応援ファンドを活用した子育て支援や、2022年プロ野球オールスターゲームの本県開催に向けた機運醸成などの重要施策も着実に推進するとともに、財政健全化にも目配りをしつつ、スクラップ・アンド・ビルドの徹底による施策の重点化を図り、メリハリの利いた予算編成に努めました。

どうか県民の皆様には、この公表を通じて、県財政の事情について深く御理解いただき、今後の県政発展のために一層の御協力、御提言を賜りますようお願い申し上げます。

目 次

| | | |
|---|-------------------|----|
| 1 | 令和3年度当初予算について | 1 |
| | 一般会計 | 1 |
| | ▶ 主要経費別概要 | 7 |
| | ▶ 行政項目別内容 | 7 |
| | ▶ 性質別内容 | 48 |
| | ▶ 充当財源 | 48 |
| | 特別会計 | 53 |
| 2 | 令和2年度下半期の補正予算について | 55 |
| | 一般会計 | 55 |
| | 特別会計 | 58 |
| 3 | 令和2年度予算の執行状況について | 59 |
| | 一般会計 | 59 |
| | 特別会計 | 59 |
| 4 | 県民負担の状況について | 61 |
| 5 | 県債及び一時借入金について | 63 |
| | 県債 | 63 |
| | 一時借入金 | 63 |
| 6 | 県有財産について | 64 |
| 7 | 公営企業の業務状況について | 65 |
| | 電気事業の業務状況 | 65 |
| | ▶ 概況 | 65 |
| | ▶ 経理の状況 | 65 |
| | ▶ 予算の概要 | 68 |
| | 工業用水道事業の業務状況 | 72 |
| | ▶ 概況 | 72 |
| | ▶ 経理の状況 | 72 |
| | ▶ 予算の概要 | 75 |

| | |
|----------------|----|
| 病院事業の業務状況..... | 78 |
| ▶ 概 況..... | 78 |
| ▶ 経理の状況..... | 78 |
| ▶ 予算の概要..... | 83 |

1 令和3年度当初予算について

一 般 会 計

今回の当初予算は、県民の健康や暮らしを守る新型コロナウイルス感染症対策に全力を傾注するとともに、最優先課題である西日本豪雨災害からの創造的復興に総力を挙げて取り組むこととし、特に、市町と連携してえひめ南予さずな博を開催することにより、復興へ力強く歩む南予地域の姿を県内外に発信し、新たな交流の創出を目指すこととしました。

また、コロナ禍による社会経済情勢の変化を的確に捉え、デジタル技術を駆使した新たな価値創造のための県政のDX（デジタルトランスフォーメーション）を積極的に推進するほか、引き続き「愛顔あふれる愛媛づくり」の第3ステージに掲げた公約の実現に向けて、大規模災害等に備えた防災・減災対策、大都市圏からの移住者受入れや企業誘致の推進などの人口減少対策、県産品の更なる販路拡大などの実需の創出を追求する地域経済の活性化に重点的に取り組むこととしました。

さらに、農林水産業や中小企業等の体質強化に加え、官民共同で創設した子どもの愛顔応援ファンドを活用した子育て支援施策の充実や、2022年プロ野球オールスターゲームの本県開催に向けた機運醸成などの重要施策を着実に推進するほか、国の第3次補正予算に対応した各種対策に取り組む2月補正予算とあわせて切れ目のない対策を講じることとしました。

編成に当たっては、県民のニーズや県議会各会派の要望も踏まえながら、スクラップ・アンド・ビルドを徹底し、限られた財源を愛顔枠や防災・減災強化枠に積極的に投入するなど、メリハリの利いた予算編成を行うこととしました。

今回の予算の概要は、次のとおりです。

(1) 新型コロナウイルス感染症対策の強化

感染拡大と医療崩壊を防ぐ取り組みについては、医療従事者への応援手当金の支給や各医療圏域のPCR検査体制の維持強化を行うとともに、感染症から回復した患者の転院を受け入れる医療機関への協力金の支給や、重点医療機関等の病床確保と宿泊療養施設の運営に取り組むなど、医療提供体制の充実を図ることとしました。

また、国や市町、医療機関等と連携し、新型コロナウイルスワクチンの円滑な接種に向けた体制の整備を図るとともに、入院患者を受け入れる医療機関の従事者への宿泊費助成や、検査を希望する妊婦への分娩前PCR検査を実施することとしました。

さらに、福祉サービスを継続するため、E-WE Lネットに参画する協力法人に対し、職員派遣に係る協力金を支給するほか、介護や障がい、児童福祉の各施設の感染予防に係る衛生用品等の整備を支援することとしました。

暮らしを守り、地域経済を立て直す取り組みについては、自殺相談体制を強化するため、夜間や休日の電話相談に係る通話料の無料化や、新たにSNS（コミュニケーションアプリ・LINE）を活用した相談に応じるとともに、通学時の感染リスクを低減するため、特別支援学校のスクールバスを増便するほか、今後の感染拡大による学習活動への影響に備えて、小中学校の教育活動への支援体制を整備することとしました。

また、離職や休業を余儀なくされている労働者の再就職等を支援するため、産業別のオンライン職業訓練を実施するとともに、労働需要の不均衡を解消するため、企業間の出向契約のマッチングを支援するほか、県外学生の就職活動に要する交通費を助成して、Uターン就職を促進することとしました。

さらに、事業活動に支障が生じている中小企業者等の資金繰り支援や、国の雇用調整助成金への県独自の上乗せ補助を継続するとともに、複数の事業者が連携して取り組む新しい生活様式の実践例に対応した商品開発や、クラウドファンディングを活用して新ビジネスに挑戦する事業者、感染防止策を講じて賑わいを創出する商店街に加え、オンラインを活用して伝統工芸を体験できる商品開発や、米国をターゲットとした越境E Cに取り組む事業者など、事業ニーズに応じた多様な支援にも取り組むこととしました。

このほか、和牛肥育農家の経営継続に向け、国制度への県独自の上乗せ助成を行うとともに、松山空港国内線や地域公共交通を支える鉄道・バス・航路の路線維持や、マイクロツーリズムの定着に取り組む宿泊事業者等への支援に取り組むほか、感染収束を見据え、主要空港からの外国人観光客の誘客を強化して、観光需要の回復を図ることとしました。

(2) 西日本豪雨災害からの創造的復興

生活再建支援と防災機能の強化については、今なお仮設住宅等での生活を余儀なくされている被災者の見守り支援等に関係市と連携して取り組むとともに、肱川水系治水対策の目標を10年前倒しして、新たな整備計画に基づく堤防等の整備を集中的に実施するほか、再度災害防止に向けた砂防施設の整備や治山工事を行うこととしました。

活力と賑わいを創出する産業復興については、甚大な被害を受けた南予地域の復興に向け、新たな交流と実需の創出を図る「えひめ南予きずな博」を市町と連携して開催するとともに、きずな博と連携した南レク公園の魅力発信と集客促進を図るほか、柑橘園地の再編復旧と柑橘農家の早期復興に向けた支援に引き続き全力で取り組むこととしました。

(3) デジタル技術を駆使した施策展開

行政のDX推進については、最新のデジタル技術を駆使した新たな価値創造に向け、県政のDXを積極的に推進し、県民サービスの充実を図っていくため、DXの推進体制の構築と、地域課題の解決等に向けた官民共創のためのデジタルプラットフォームの運営に取り組むとともに、ICT技術の活用による業務の効率化を図るなど、スマート県庁への転換を目指すこととしました。

暮らしのDX推進については、防災分野における5G通信の活用に向け、国や情報通信関連企業等と連携して検討を行うとともに、愛南地域で5G通信を活用した遠隔医療システムの構築を進めるなど、県民の安全・安心の確保を図ることとしました。

産業のDX推進については、デジタルデータの効果的な活用によるマーケティングの高度化を図り、各種施策に反映するとともに、産業技術研究所を核に県内企業が取り組む5G通信関連の製品開発への支援や、高画質な4K映像を活用して農業生産現場と指導機関をネットワークで結び、リアルタイムに助言・指導が行えるシステムの開発を進めるなど、更なる実需の創出に向けた取組みを加速することとしました。

(4) 雇用、経済に愛顔を

戦略的な営業活動の展開については、デジタルマーケティングを活用したポータルサイト「愛媛百貨選」による愛媛ブランドの認知拡大と、大手ECサイトと連携した県産品の販売促進を図るとともに、大手小売業者と連携した東南アジア等での愛媛フェアの開催のほか、ものづくり企業のデジタル技術導入に向けた現場診断と、県内IT企業とのマッチングを行うこととしました。

また、東アジアや欧米等で柑橘や盆栽等の農産物をはじめ、媛すぎ・媛ひのきの輸出促進に向けた販路開拓を展開するほか、大型ブリなど愛育フィッシュの輸出拡大を支援することとしました。

活力ある産業づくりについては、中小企業者等の経営安定化や新規創業等を図るため、資金需要に応じた融資枠を確保するとともに、大都市圏の企業の一部拠点を県内にサテライトオフィスとして誘致するほか、新事業や新産業の創出につながる県内ものづくり企業の新製品・新技術の開発を支援することとしました。

産業を担う人づくりについては、中高生にスゴ技企業等の魅力を発信するほか、ウェブ合同会社説明会など採用活動のオンライン化に取り組む中小企業の人材確保を支援するとともに、5日間の職場体験学習を通して中学生の勤労観や職業観の育成を図り、将来の地元就職を促進するほか、本年夏に本県で開催する若年者ものづくり競技大会に向けた選手強化を支援することとしました。

また、人材不足が顕著な介護分野や農林業において、外国人技能実習生や留学生の受入体制の整備促進と技能向上を支援するほか、広域合併した県漁業協同組合の組織力を生かした、漁業担い手育成のための研修機関の開設を後押しすることとしました。

愛媛ブランドの確立については、県産農林水産物の更なる知名度向上と販路拡大を図るため、大都市圏の飲食店に旬の食材サンプルを提供するとともに、健康志向を切り口にリアルとデジタルによる首都圏への県産柑橘のPR活動を実施するほか、ひめの凜やはだか麦、愛媛あかね和牛、媛スマの生産及び消費拡大とブランド確立に向けた取組みを支援することとしました。

農林水産業の振興については、農業の担い手確保対策として、JAや集落営農法人等が取り組む新規就農者や認定農業者の育成を支援するとともに、米や麦等の水田農業の生産基盤強化と大規模経営体の育成のほか、民間事業者によるCLT建築物の建設等への支援を促進することとしました。

また、引き続き、アコヤガイ大量へい死の原因究明と強い貝づくりへの支援に全力で取り組むとともに、産地の官民組織が連携して県産真珠の販路拡大を図ることとしました。

交通ネットワークの整備については、令和3年度中の完成に向け岩城橋の整備を進め、上島地域の暮らしの利便性向上や産業振興を促進するとともに、地域経済の活性化や災害時の緊急輸送等で重要な役割を果たす地域高規格道路大洲・八幡浜自動車道建設を着実に進めることとしました。

(5) お年寄りや障がい者に愛顔を

医療体制の充実については、県内の医師不足や地域間の医師偏在の解消を図るため、県内外の医療機関を退職する医師と医師不足地域の医療機関とのマッチングを支援するプラチナドクターバンク等を通じた医師確保対策を推進するとともに、本年夏の開院に向け県立新居浜病院の建替整備を進めることとしました。

また、国民健康保険加入者を対象に健診データ等を活用したスマートフォン用健康アプリを運用して健康意識の向上や生活習慣の改善を図るほか、令和4年に本県で開催する献血運動推進全国大

会の円滑な準備に取り組むこととしました。

支え合う福祉社会づくりについては、介護分野において、オンライン面会の導入等を進めるため、A I技術の活用やI C T機器の整備等を支援するとともに、本県ゆかりの匿名の方からの寄附金を活用し、県在宅介護研修センターでのオンライン研修の実施環境を整備することとしました。

また、急増する児童虐待の防止に向け、拠点病院を中心とした児童虐待防止ネットワークを形成して支援体制を強化するとともに、発達障がい児への支援ニーズの高まりを踏まえ、市町と連携してワンストップで対応する総合相談窓口の整備を進めるほか、障がい者の芸術文化活動の機会拡大を図るため、障がい者芸術文化祭を開催することとしました。

(6) 子どもたちや女性に愛顔を

結婚・出産・子育て支援の充実については、少子化対策として、デジタルツールを活用した独身男女の出会いの場の提供等を行うえひめ結婚支援センターの機能拡充を図ることとしました。

また、社会全体で次代を担う子どもたちを応援していくため、官民共同で創設した「子どもの愛顔応援ファンド」を活用し、休日子どもサポートなど市町との連携事業や、民間企業と連携した赤ちゃん用の肌着の提供や紙おむつの購入、不登校児童生徒の居場所づくりへの支援など、愛媛オリジナルの子育て支援施策の充実に取り組むこととしました。

教育の充実と文化の振興については、小規模な県立高校の活性化等を図るため、地域と連携して入学生の全国募集を行う学校の取組みを促進するとともに、不登校児童生徒の多様な教育の機会の確保を図るため、市町教育委員会と連携して校内サポートルームのモデル設置に取り組むこととしました。

また、I C Tを活用した学習支援の強化を図るため、テストやドリルの自動採点システムの開発に取り組むほか、私立学校の経営安定化と保護者の負担軽減のため、運営費の補助を行うこととしました。

さらに、「愛顔」あふれる感動エピソードや写真を全国に発信することにより、本県が提唱する「愛顔」の浸透と本県のイメージアップを図るとともに、愛媛国際映画祭の開催を通して、映像文化の振興や地域の活性化を進めるほか、四国遍路の世界遺産登録の推進や、匿名の寄附金を活用し、歴史文化博物館での四国遍路に関連するシンポジウムを開催することとしました。

スポーツ立県の推進については、東京オリンピック・パラリンピックに先駆けて全国で開催される聖火リレー等を実施するほか、各国代表チームの事前合宿の受入れ等に取り組むとともに、優れた競技力と指導力を持つスポーツ専門員を活用した競技力向上対策や、国際大会で活躍できる日本代表選手の輩出に向け、ジュニアアスリートの発掘とスポーツ医科学等に基づくきめ細かな育成に取り組むこととしました。

また、2022年プロ野球オールスターゲームの本県開催に向けた機運醸成など、「愛・野球博」の開催を通じて、交流人口の拡大や野球文化の定着を図るとともに、ウォーキングの実践指導やスマートフォンアプリを活用した運動機会の提供など、県民誰もが楽しめる生涯スポーツを推進することとしました。

持続可能な地域づくりについては、コロナ禍によって、大都市圏から地方への移住や場所を選ばない柔軟な働き方を希望する人々が増加していることに着目し、本県への更なる移住者の呼び込み

と定住を促進していくため、南予への移住拡大や首都圏経済界と連携した企業のテレワーカーをターゲットとした移住者誘致を促進するとともに、移住希望者が候補市町で仕事を体験できる機会の提供や、求人・移住総合情報サイト「あのこの愛媛」を活用した雇用・移住のマッチングに取り組むこととしました。

また、デジタルマーケティングを活用して本県への新たな移住希望者を開拓するほか、オンラインでの移住フェアや移住コンシェルジュを通じた情報の発信と地域おこし協力隊ネットワークを核とした移住者の受入態勢を強化することとしました。

参画と協働による地域社会づくりについては、市町等が自らの創意工夫により取り組む特色ある地域づくりへの支援を行うほか、女性を応援する先進的な県を目指して、ひめボス宣言事業所の自主目標達成に向けたフォローアップや優良事例の顕彰に取り組むこととしました。

(7) 観光に愛顔を

自転車新文化の拡大・深化については、サイクリングパラダイス愛媛の実現に向け、オール愛媛体制で総合的・戦略的にサイクリングによる交流人口の拡大や地域活性化を図るとともに、愛媛を発着点とした四国一周サイクリングの更なる認知度向上と参加促進や、ナショナルサイクルルートに指定されたしまなみ海道サイクリングロード等の走行環境の整備に取り組むほか、シニアや女性層をターゲットに裾野拡大を図るため、事業者等と連携したE-BIKEの普及と全県エリアでの利用拡大を進めることとしました。

観光振興と愛媛の魅力発信については、サイクリストの聖地として世界に確固たる地位を確立しつつあるしまなみ海道において、随一の雄大な景観を誇る来島海峡大橋を核に、魅力発信を通じた一層の誘客促進やサイクルツーリズムのブランド形成に取り組むとともに、国内大手オンライン旅行サイトの活用や、「疲れたら、愛媛」を切り口にした観光プロモーションの展開を通じて、地域の活性化を図ることとしました。

また、統一コンセプト「まじめ」の浸透に向け、SNSや著名人によるプロモーション活動を推進するほか、本年春にジップラインで結ばれたえひめこどもの城ととべ動物園、隣接する総合運動公園が連携した「とべもり」エリアの魅力発信と集客促進に取り組むこととしました。

国際観光・交流の推進については、松山空港と台北、ソウル、上海を結ぶ国際定期路線の早期運航再開を見据え、現地でのSNSを活用したプロモーションや県内でのバーチャル旅行体験会の開催に取り組むなど、イン・アウト両面から効果的な誘客対策を進めることとしました。

(8) 地域の安全・安心に愛顔を

防災・減災基盤の整備については、南海トラフ地震等の大規模災害に備え、地域住民の避難や緊急物資の輸送等に大きな役割を果たす緊急避難道路の改良や危険箇所の解消、橋りょうの耐震補強等に取り組むほか、伊方原発の避難道路の整備や周辺地域の道路安全施設の整備等を進めることとしました。

また、豪雨災害等による浸水や洪水の被害防止のため、河川堤防や水門・樋門の緊急補強をはじめ、土砂の堆積が著しい箇所の河床掘削を推進するとともに、護岸補強等の海岸保全施設の改良や、災害時の避難や緊急物資の輸送等に必要港湾施設の機能強化、がけ崩れ防止対策や砂防施設の緊急的な機能強化を図るほか、地震等による大規模災害に備え、防災重点ため池の耐震対策工事等を

行うこととしました。

地域防災力・避難対策の充実については、自助・共助による地域防災力の一層の向上を図るため、自主防災組織や企業・団体等の構成員を対象に防災士の養成を加速するとともに、SNS（コミュニケーションアプリ・LINE）を活用した災害時の避難状況の把握等を行うシステムを構築するなど、新たな避難行動の定着促進に取り組むこととしました。

公共施設等の耐震・長寿命化対策の推進については、災害時の防災拠点となる県庁第二別館の建替えに向けた設計調査に取り組むとともに、議事堂の耐震改修や衛生環境研究所の建替整備のほか、県立学校施設の長寿命化改修を計画的に推進することとしました。

警察施設の耐震化等については、県都松山市の中心部を管轄し、災害時の活動拠点となる松山東警察署の建替整備を進めるとともに、津波により浸水する危険性が高い西条警察署の非常用発電設備の移設を行うこととしました。

原子力防災対策の充実については、原子力災害時に緊急時モニタリングの分析拠点である原子力センターが使用できなくなる場合に備え、代替分析拠点である衛生環境研究所に放射性物質濃度の測定機器等を整備することとしました。

また、災害時の住民避難の実効性向上を図るため、伊方町内の避難経路における車両通行の円滑化対策に取り組むとともに、ドローンの更なる活用に向けた運航管理システムの改良や操作要員の育成を行うこととしました。

安心で魅力あるまちづくりについては、肱川流域における治水効果の早期発現と清流の復活に向けて、山鳥坂ダム建設事業の促進を図るとともに、JR松山駅付近の連続立体交差事業の高架本体工事を進めることとしました。

また、市町が取り組む民間木造住宅の耐震改修等を支援するとともに、老朽化が著しい県営鹿峰団地について、松山市との連携により近隣の市営住宅との集約整備に取り組むほか、県民の防犯意識の向上を図るため、新たにスマートフォンを活用した防犯アプリの整備を進めることとしました。

(9) 地球に愛顔を

地球温暖化対策の推進については、気候変動の影響による県民生活や自然環境等への被害軽減を図るため、生態系や農作物等への影響調査や適応策の研究、各種データに基づく将来予測に取り組むこととしました。

環境と調和した暮らしづくりについては、プラスチックごみの削減を図るため、海洋プラスチックごみの実態調査や回収のほか、プラスチック代替製品の普及を推進するとともに、食品ロスの削減に向け、フードバンク活動の更なる普及促進や食品製造業者等による取組みを支援することとしました。

(10) 効率的かつ効果的な行政運営

総務系事務を集約する総務事務センターを設置して、県庁組織の政策立案機能の強化と働き方改革を推進するとともに、定型的な業務について、ソフトウェアロボットの活用により自動化するRPAの対象業務を拡大し、行政サービスの一層の充実を図ることとしました。

▶ 主要経費別概要

この予算を主要経費別に見ると次のようになります。

(1) 公共事業及び県単独事業

公共事業については、県の実情に即した選択的導入に徹し、緊急度、投資効果、後年度負担などを十分検討、精査するとともに、国の見直しの動きに留意して、内示見込額を計上しました。

県単独事業については、南海トラフ地震等の大規模災害に備えた防災・減災対策を推進しつつ、将来における県の財政負担にも十分配慮し、必要額を計上しました。

(2) 社会保障関係経費

医療保険制度改革など国の施策の動向、措置対象人員の推移等を的確に掌握して、年間所要見込額を計上しました。

(3) 災害復旧事業

過年発生分については年間復旧経費を、現年発生分については過去の災害発生状況に基づく年間復旧見込額を計上しました。

(4) 出資金及び貸付金

現下の経済状況を基礎に、その目的、資金需要及び金融情勢を考慮して、必要額を計上しました。

(5) 一般行政指導経費

事業の効果、緊急性、必要性等を十分に分析、検討し、必要最小限の額を計上しました。

(6) 人件費

的確な定員管理の下、年間必要経費を計上しました。

▶ 行政項目別内容

この予算を行政項目別に見ますと、第1表のとおりで、教育費が1,331億2,081万円と歳出総額の19.16パーセントを占め、前年度に続き最も多く、次いで総務費が1,049億6,788万円、15.11パーセント、民生費1,004億8,292万円、14.46パーセント、以下商工費、公債費、土木費、衛生費、農林水産業費、警察費、災害復旧費、労働費、議会費、予備費の順になっています。

それでは、主要な項目について、行政項目別にその概要を説明します。

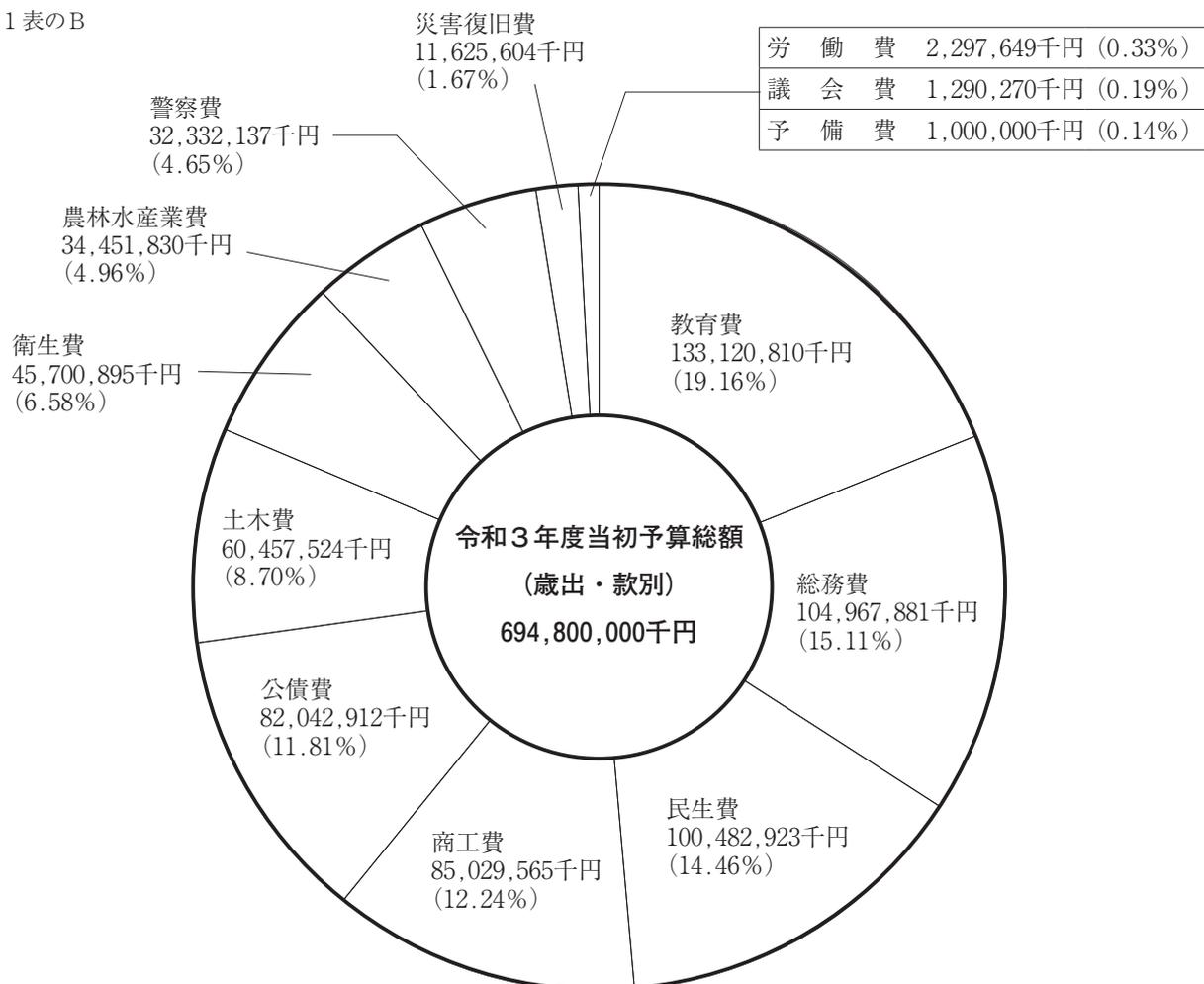
第1表のA

令和3年度一般会計当初予算の状況（歳出・款別）

（単位 千円）

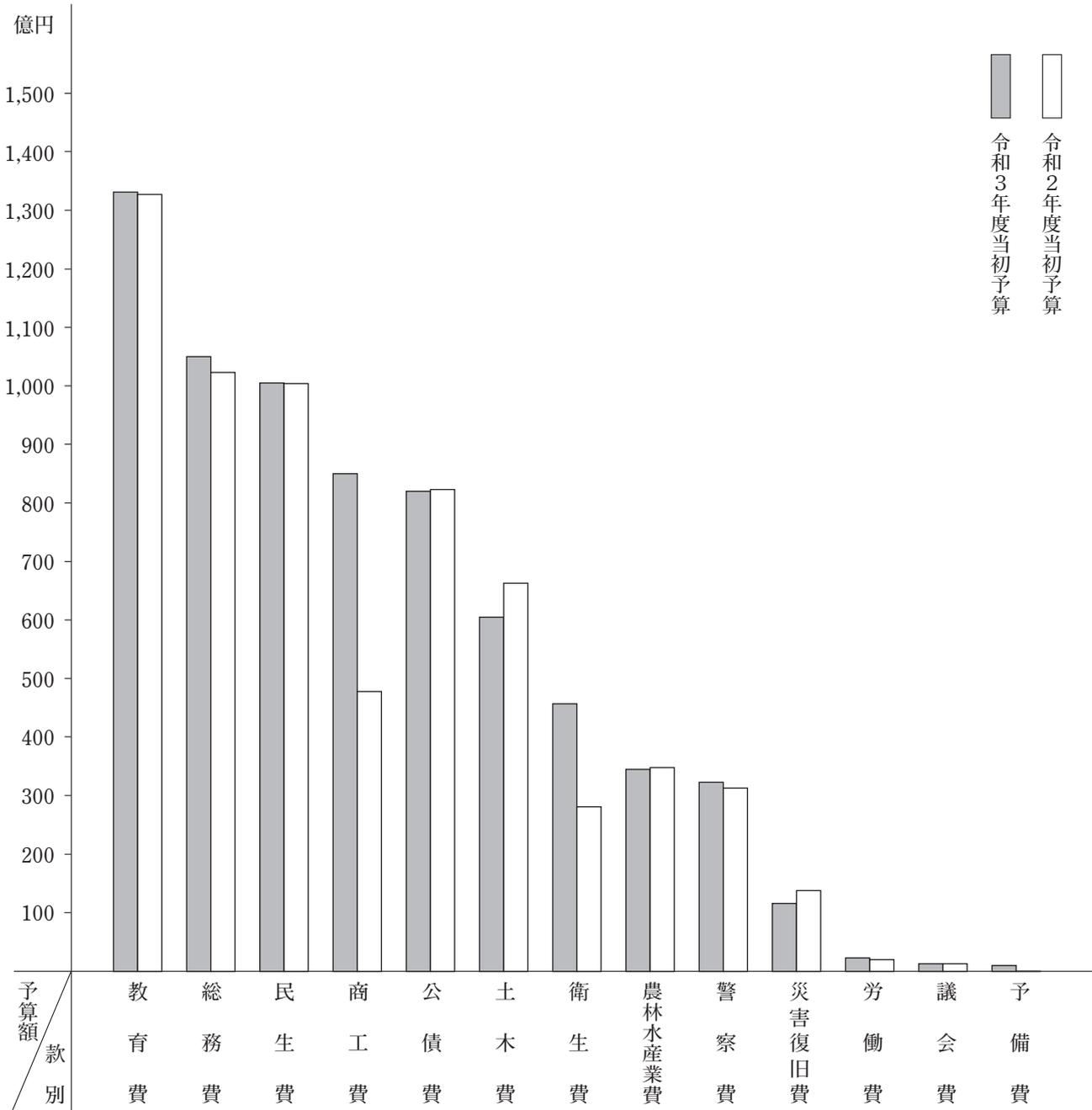
| 区 分 款 別 | 令 和 3 年 度 | | 令 和 2 年 度 | | 比 較 | |
|-------------|---------------|--------|---------------|--------|-------------|-------------|
| | 当 初 予 算 額 (A) | 構 成 比 | 当 初 予 算 額 (B) | 構 成 比 | (A) - (B) | (A)/(B)×100 |
| | | % | | % | | % |
| 議 会 費 | 1,290,270 | 0.19 | 1,300,897 | 0.20 | △ 10,627 | 99.18 |
| 総 務 費 | 104,967,881 | 15.11 | 102,307,732 | 15.91 | 2,660,149 | 102.60 |
| 民 生 費 | 100,482,923 | 14.46 | 100,385,457 | 15.61 | 97,466 | 100.10 |
| 衛 生 費 | 45,700,895 | 6.58 | 28,056,452 | 4.36 | 17,644,443 | 162.89 |
| 労 働 費 | 2,297,649 | 0.33 | 2,009,053 | 0.31 | 288,596 | 114.36 |
| 農 林 水 産 業 費 | 34,451,830 | 4.96 | 34,674,837 | 5.39 | △ 223,007 | 99.36 |
| 商 工 費 | 85,029,565 | 12.24 | 47,790,911 | 7.43 | 37,238,654 | 177.92 |
| 土 木 費 | 60,457,524 | 8.70 | 66,260,059 | 10.31 | △ 5,802,535 | 91.24 |
| 警 察 費 | 32,332,137 | 4.65 | 31,307,905 | 4.87 | 1,024,232 | 103.27 |
| 教 育 費 | 133,120,810 | 19.16 | 132,724,422 | 20.64 | 396,388 | 100.30 |
| 災 害 復 旧 費 | 11,625,604 | 1.67 | 13,840,303 | 2.15 | △ 2,214,699 | 84.00 |
| 公 債 費 | 82,042,912 | 11.81 | 82,341,972 | 12.81 | △ 299,060 | 99.64 |
| 予 備 費 | 1,000,000 | 0.14 | 50,000 | 0.01 | 950,000 | 2,000.00 |
| 計 | 694,800,000 | 100.00 | 643,050,000 | 100.00 | 51,750,000 | 108.05 |

第1表のB



第1表のC

令和3年度当初予算と令和2年度当初予算の比較（歳出・款別）



(1) 教育費

教育の充実と文化の振興については、小規模な県立高校の活性化等を図るため、地域と連携して入学生の全国募集を行う学校の取組みを促進するとともに、不登校児童生徒の多様な教育の機会の確保を図るため、市町教育委員会と連携して校内サポートルームのモデル設置に取り組むこととしました。

また、ICTを活用した学習支援の強化を図るため、テストやドリルの自動採点システムの開発に取り組むほか、私立学校の経営安定化と保護者の負担軽減のため、運営費の補助を行うこととしました。

さらに、「愛顔」あふれる感動エピソードや写真を全国に発信することにより、本県が提唱する「愛顔」の浸透と本県のイメージアップを図るとともに、愛媛国際映画祭の開催を通して、映像文化の振興や地域の活性化を進めることとしました。

スポーツ立県の推進については、東京オリンピック・パラリンピックに先駆けて全国で開催される聖火リレー等を実施するほか、各国代表チームの事前合宿の受入れ等に取り組むとともに、優れた競技力と指導力を持つスポーツ専門員を活用した競技力向上対策や、国際大会で活躍できる日本代表選手の輩出に向け、ジュニアアスリートの発掘とスポーツ医科学等に基づくきめ細かな育成に取り組むこととしました。

また、ウォーキングの実践指導やスマートフォンアプリを活用した運動機会の提供など、県民誰もが楽しめる生涯スポーツを推進することとしました。

産業を担う人づくりについては、5日間の職場体験学習を通して中学生の勤労観や職業観の育成を図り、将来の地元就職を促進することとしました。

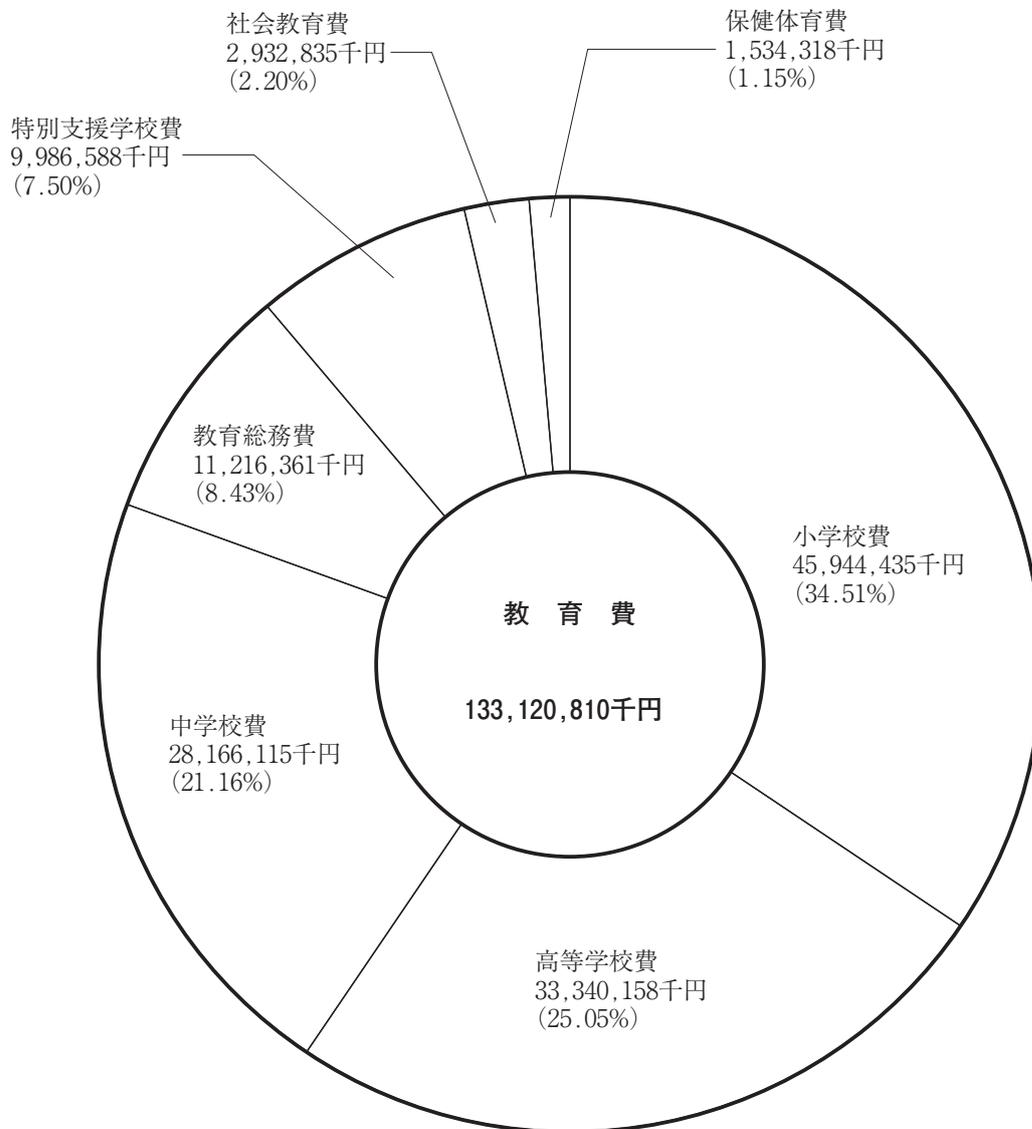
結婚・出産・子育て支援の充実については、不登校児童生徒の居場所づくりへの支援を行うこととしました。

暮らしを守り、地域経済を立て直す取り組みについては、通学時の感染リスクを低減するため、特別支援学校のスクールバスを増便するほか、今後の感染拡大による学習活動への影響に備えて、小中学校の教育活動への支援体制を整備することとしました。

公共施設等の耐震・長寿命化対策の推進については、県立学校施設の長寿命化改修を計画的に推進することとしました。

この結果、教育費の当初予算額は、1,331億2,081万円となり、前年度当初予算額と比べて3億9,639万円、0.3パーセントの増となっています。

教育費の目的別内容及び主要項目の概要は、次表のとおりです。



教育費主要項目の概要

(単位 千円)

| 主 要 項 目 | 予 算 額 |
|----------------------------|------------|
| 私立学校耐震化促進事業費 | 30,000 |
| 私立学校運営費補助金 | 3,550,010 |
| 私立高等学校等就学支援金補助金 | 2,887,997 |
| 私立高等学校等奨学給付金交付事業費 | 240,381 |
| 私立中学校等授業料軽減実証事業費補助金 | 6,543 |
| 私立専門学校授業料等減免事業費補助金 | 420,914 |
| 私立専門学校生県内定着促進事業費 | 3,500 |
| 私立高等学校等英語教育推進事業費 | 2,564 |
| 歴史文化博物館事業推進基金積立金 | 100 |
| スポーツ推進基金積立金 | 1,447 |
| ホストタウン等新型コロナウイルス感染症対策基金積立金 | 132 |
| 文化施設感染防止対策事業費 | 9,501 |
| 県民総合文化祭開催事業費 | 38,984 |
| 愛顔感動ものがたり発信事業費 | 17,779 |
| 愛媛国際映画祭開催事業費 | 20,000 |
| 文化活動推進費 | 918 |
| 「森に親しむ博物館」開催事業費 | 3,090 |
| アートの森プロジェクト事業費 | 1,170 |
| 美術館展示事業費 | 85,767 |
| 美術館新文化スタイル定着促進事業費 | 1,613 |
| 総合型地域スポーツクラブ支援事業費 | 1,456 |
| 生涯スポーツ推進事業費 | 13,403 |
| 地域スポーツ普及事業費 | 2,000 |
| 東京オリンピック・パラリンピック聖火リレー開催事業費 | 43,788 |
| オリンピック・パラリンピック教育推進事業費 | 5,091 |
| 東京オリンピック事前合宿等支援事業費 | 173,279 |
| 国際スポーツ交流推進事業費 | 8,619 |
| スポーツ交流推進事業費 | 11,437 |
| スポーツイベント等誘致戦略費 | 6,000 |
| 競技力向上対策本部事業費 | 393,244 |
| トップアスリート強化支援事業費 | 10,700 |
| スポーツ医科学サポート事業費 | 13,828 |
| 国民体育大会費 | 83,977 |
| 国体予選会派遣費等補助金 | 8,950 |
| えひめ愛顔のジュニアアスリート発掘事業費 | 36,895 |
| 私立幼稚園耐震化促進事業費 | 66,899 |
| 私立幼稚園運営費補助金 | 1,036,549 |
| 私立幼稚園子育て総合支援事業費 | 79,405 |
| 教職員設置費 | 97,358,500 |
| 新居浜特別支援学校分校開設費 | 12,390 |
| 総合教育センター耐震改修設計費 | 18,090 |
| 理科教育等設備充実費 | 7,744 |

| | |
|---------------------------|---------|
| 県立学校校舎等整備事業費 | 540,284 |
| 特別支援学校スクールバス整備事業費 | 18,670 |
| 重要伝統的建造物群保存修理費補助金 | 4,000 |
| 重要文化財等保存修理費補助金 | 1,896 |
| 文化財保存顕彰事業費補助金 | 13,789 |
| 全国公民館研究集会愛媛県大会開催費補助金 | 600 |
| 第68回四国地区人権教育研究大会補助金 | 1,600 |
| 四国学校保健研究大会等補助金 | 400 |
| 全国学校体育研究大会運営費補助金 | 1,200 |
| 県立学校火災等災害復旧費積立金 | 188 |
| 定時制通信制課程修学奨励費 | 1,512 |
| 県立学校教育環境整備基金積立金 | 1,940 |
| 教員の資質向上推進事業費 | 432 |
| スクール・サポート・スタッフ配置事業費 | 55,531 |
| 学校教育活動支援員配置事業費 | 15,760 |
| 英語授業力強化推進事業費 | 2,505 |
| えひめICT学習支援システム活用事業費 | 88,173 |
| 環境教育推進事業費 | 1,004 |
| フリースクール連携推進事業費 | 4,431 |
| 不登校児童生徒等支援事業費 | 8,065 |
| スクールカウンセラー活用事業費 | 71,988 |
| ハートなんでも相談員設置事業費 | 8,336 |
| スクールソーシャルワーカー活用事業費 | 10,231 |
| 科学の甲子園ジュニア県代表選考事業費 | 1,035 |
| えひめジョブチャレンジU-15事業費 | 8,777 |
| 愛ある愛媛の道徳教育推進事業費 | 7,173 |
| 情操教育推進事業費 | 928 |
| 新規採用教員研修費 | 36,005 |
| 幼稚園新規採用教員研修費 | 1,332 |
| 中堅教諭等資質向上研修費 | 11,110 |
| えひめ情報リテラシー向上事業費 | 3,288 |
| えひめ英語力向上特別対策事業費 | 6,015 |
| 地域の魅力発信高校生サイクリング推進事業費 | 17,565 |
| 高等学校地域協働推進事業費 | 9,904 |
| えひめスーパーハイスクールコンソーシアム開催事業費 | 5,211 |
| 魅力ある学校づくり推進事業費 | 18,474 |
| えひめ未来創造人材育成事業費 | 5,287 |
| 高等学校ICT活用授業改善推進事業費 | 28,557 |
| えひめ高等学校全国募集促進事業費 | 8,956 |
| 英語担当教員海外派遣事業費 | 1,800 |
| 高校生おもしろ科学コンテスト事業費 | 1,274 |
| 外国語指導助手招致事業費 | 122,181 |
| 英語ディベート・コンテスト開催事業費 | 1,008 |
| えひめ次世代マイスター育成事業費 | 13,300 |
| えひめ高校生次世代人材育成事業費 | 1,800 |
| 高校生キャリア教育推進事業費 | 3,640 |

| | |
|---------------------------|-----------|
| エネルギー教育推進事業費 | 10,000 |
| 高等学校新学習指導要領手引等作成費 | 607 |
| 高校生国際交流促進事業費 | 1,364 |
| グローバル人材育成推進事業費 | 4,818 |
| スクールライフアドバイザー活用事業費 | 7,513 |
| 学校問題解決支援事業費 | 2,207 |
| 高校生自転車交通マナー向上対策事業費 | 1,601 |
| いじめ防止対策体制整備事業費 | 1,142 |
| キャリア教育・就労支援充実事業費 | 4,250 |
| 発達障がい等教育支援体制構築事業費 | 5,172 |
| 特別支援教育教職員資質向上事業費 | 1,539 |
| 特別支援教育理解啓発・連携推進事業費 | 1,658 |
| 特別支援学校医療的ケア実施体制充実事業費 | 906 |
| 特別支援学校友達いっぱいプロジェクト事業費 | 1,242 |
| 教職員研修旅費 | 528,705 |
| 公立高等学校等就学支援金補助金 | 2,611,088 |
| 公立高等学校等奨学給付金交付事業費 | 430,718 |
| 県立高等学校・中等教育学校空調設備整備事業費 | 281,090 |
| 産業教育 I C T 機器整備事業費 | 100,783 |
| 県立学校 I C T 活用教育環境整備費 | 93,026 |
| 特別支援学校就学奨励費 | 239,349 |
| 特別支援学校スクールバス感染防止対策事業費 | 122,318 |
| 地域教育プロデューサー配置支援事業費 | 1,000 |
| 学校・家庭・地域連携推進事業費 | 80,875 |
| 自然体験活動リスクマネジメント人材育成事業費 | 957 |
| 青少年教育団体振興事業費 | 1,000 |
| いじめ等相談体制構築事業費 | 12,987 |
| 県内遺跡発掘調査費 | 350,671 |
| 地域の伝統行事調査費 | 2,066 |
| 子ども読書活動推進事業費 | 1,402 |
| いじめ S T O P 愛顔の子どもサポート事業費 | 7,997 |
| 人権・同和教育推進活動費 | 3,713 |
| 県立学校教職員防災士養成等事業費 | 6,517 |
| 学校総合防災力強化推進事業費 | 4,230 |
| 通学路安全推進事業費 | 1,268 |
| 地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業費 | 1,140 |
| スクールヘルスリーダー派遣事業費 | 4,869 |
| がん教育推進事業費 | 1,219 |
| えひめ子どもスポーツ I T スタジアム事業費 | 1,252 |
| 令和 4 年度全国高校総体開催準備費 | 23,476 |
| 中高生競技力向上対策事業費 | 49,998 |
| 部活動改革推進事業費 | 18,403 |
| 学校体育指導力向上事業費 | 5,466 |
| スポーツ大会活動推進事業費 | 7,245 |

(2) 土木費

防災・減災基盤の整備については、南海トラフ地震等の大規模災害に備え、地域住民の避難や緊急物資の輸送等に大きな役割を果たす緊急避難道路の改良や危険箇所の解消、橋りょうの耐震補強等に取り組むほか、伊方原発の避難道路の整備や周辺地域の道路安全施設の整備等を進めることとしました。

また、豪雨災害等による浸水や洪水の被害防止のため、河川堤防や水門・樋門の緊急補強をはじめ、土砂の堆積が著しい箇所の河床掘削を推進するとともに、護岸補強等の海岸保全施設の改良や、災害時の避難や緊急物資の輸送等に必要港湾施設の機能強化、がけ崩れ防止対策や砂防施設の緊急的な機能強化を図ることとしました。

生活再建支援と防災機能の強化については、肱川水系治水対策の目標を10年前倒しして、新たな整備計画に基づく堤防等の整備を集中的に実施するほか、再度災害防止に向けた砂防施設の整備を行うこととしました。

活力と賑わいを創出する産業復興については、「えひめ南予きずな博」と連携した南レク公園の魅力発信と集客促進を図ることとしました。

交通ネットワークの整備については、令和3年度中の完成に向け岩城橋の整備を進め、上島地域の暮らしの利便性向上や産業振興を促進するとともに、地域経済の活性化や災害時の緊急輸送等で重要な役割を果たす地域高規格道路大洲・八幡浜自動車道建設を着実に進めることとしました。

自転車新文化の拡大・深化については、ナショナルサイクルルートに指定されたしまなみ海道サイクリングロード等の走行環境の整備に取り組むこととしました。

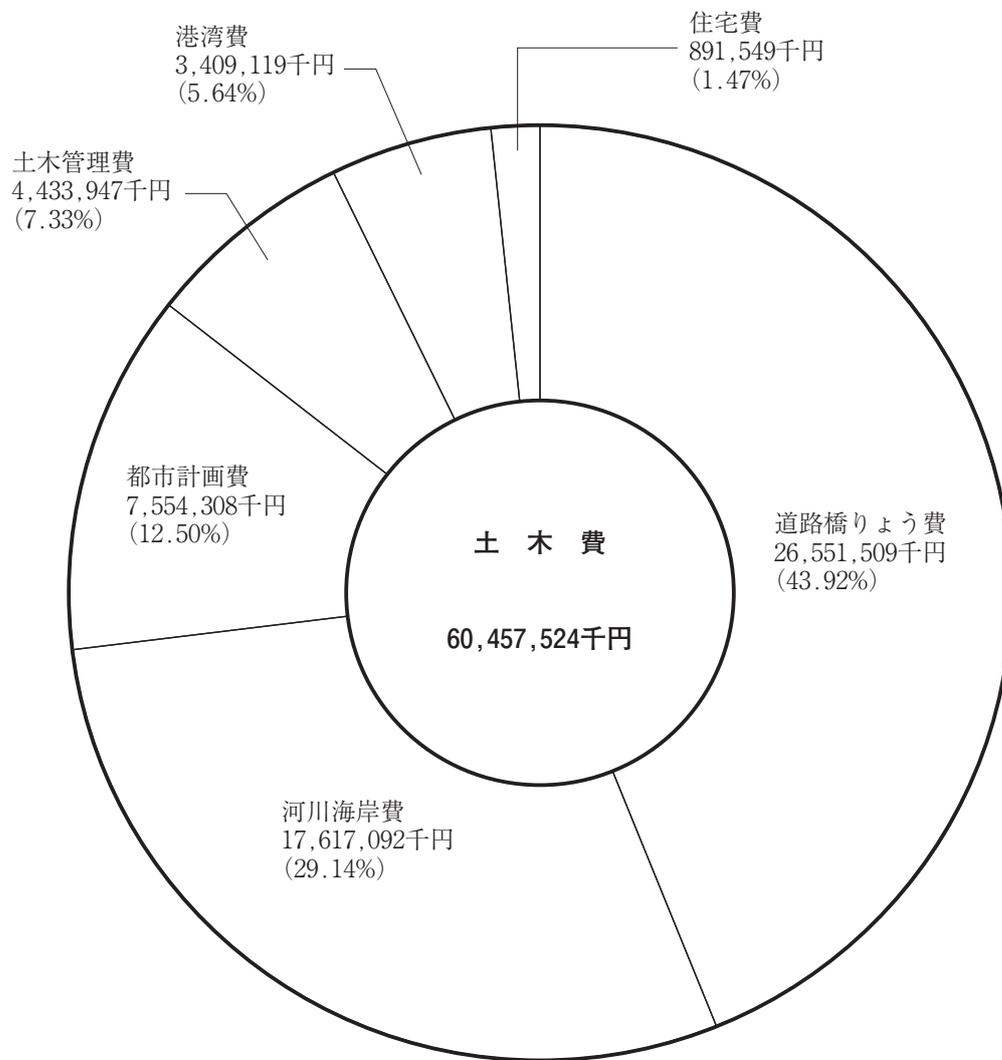
観光振興と愛媛の魅力発信については、本年春にジップラインで結ばれたえひめこどもの城ととべ動物園、隣接する総合運動公園が連携した「とべもり」エリアの魅力発信に取り組むこととしました。

安心して魅力あるまちづくりについては、肱川流域における治水効果の早期発現と清流の復活に向けて、山鳥坂ダム建設事業の促進を図るとともに、JR松山駅付近の連続立体交差事業の高架本体工事を進めることとしました。

また、市町が取り組む民間木造住宅の耐震改修等を支援するとともに、老朽化が著しい県営鹿峰団地について、松山市との連携により近隣の市営住宅との集約整備に取り組むこととしました。

この結果、土木費の当初予算額は、604億5,752万円となり、前年度当初予算額と比べて58億254万円、8.76パーセントの減となっています。

土木費の目的別内容及び主要項目の概要は、次表のとおりです。



土 木 費 主 要 項 目 の 概 要

(単位 千円)

| 主 要 項 目 | 予 算 額 |
|------------------------|---------------------|
| 松山空港地域活性化基盤施設整備事業費 | 100,000 |
| 空港整備直轄事業負担金 | 584,480 |
| ダム管理施設改良費 | 128,820 |
| 玉川ダム発電施設管理運営費 | 28,606 |
| 松山港外港地区港湾施設管理運営費 | 215,861 |
| 総合運動公園改修費 | 27,022 |
| とべ動物園改修費 | 97,776 |
| 南予レクリエーション都市公園改修費 | 52,481 |
| 道後公園改修費 | 8,715 |
| 木の香る公園施設整備費 | 2,000 |
| 道路橋りょう新設改良費（公共） | 10,978,298 |
| 地域高規格道路大洲・八幡浜自動車道整備事業費 | 3,176,840 |
| | [債務負担行為限度額 420,000] |
| 上島架橋整備事業費 | 1,172,168 |
| 自転車走行環境整備事業費 | 217,894 |
| 河川総合開発費（公共） | 212,133 |
| 河川改良費（公共） | 970,472 |
| 肱川水系緊急治水対策推進事業費 | 3,803,351 |
| | [債務負担行為限度額 263,638] |
| 洪水避難支援体制強化事業費 | 40,180 |
| 海岸保全費（公共） | 1,092,375 |
| 漂着流木等処理対策事業費 | 31,315 |
| 砂防費（公共） | 5,089,316 |
| 砂防激甚災害対策特別緊急事業費 | 968,421 |
| 港湾建設費（公共） | 899,737 |
| | [債務負担行為限度額 390,000] |
| J R松山駅付近連続立体交差事業費 | 3,734,336 |
| 街路事業費（公共） | 1,220,473 |
| 道後公園史跡環境整備事業費 | 23,514 |
| 総合運動公園施設整備費 | 127,577 |
| 南予レクリエーション都市公園施設整備費 | 88,871 |
| 公営住宅（北条地区）集約整備事業費 | 60,363 |
| 環境土木緊急処理事業費（県単） | 273,300 |
| 舗装道改良事業費（県単） | 108,530 |
| 生活道路改良整備事業費（県単） | 1,833,992 |
| 交通安全一種事業費（県単） | 14,000 |
| 交通安全二種事業費（県単） | 288,370 |
| 落石防止対策事業費（県単） | 185,429 |
| 河川局部改良費（県単） | 189,824 |
| 河床掘削事業費（県単） | 226,201 |
| 海岸局部改良費（県単） | 51,000 |
| 砂防施設事業費（県単） | 165,055 |

| | |
|---------------------|---------------------|
| 港湾局部改良費（県単） | 225,000 |
| 大洲庁舎整備事業費 | 389,027 |
| 土木施設安全対策緊急事業費 | 500,000 |
| 松山外環状道路用地補償受託費 | 6,380 |
| 道路施設点検受託事業費 | 135,450 |
| 今治小松自動車道周辺整備対策費 | 16,300 |
| 地震防災関連道路緊急整備事業費 | 1,084,000 |
| 原発立地地域道路整備事業費 | 205,263 |
| 舗装等補修事業費 | 230,583 |
| 道路防災緊急対策事業費 | 47,559 |
| 道路防災・減災対策事業費 | 892,400 |
| 民活河床掘削推進事業費 | 20,000 |
| 河川地震防災強化対策事業費 | 466,000 |
| 河川堤防強化緊急対策事業費 | 200,000 |
| 河川防災緊急対策事業費 | 256,000 |
| 海岸施設防災・減災対策事業費 | 297,000 |
| かけ崩れ防災対策事業補助金 | 147,700 |
| 集落・避難路保全斜面地震対策事業補助金 | 370,600 |
| 砂防施設防災・減災対策事業費 | 439,000 |
| 公共継足事業費 | 276,835 |
| 港湾事業補助金 | 307,600 |
| 港湾施設防災・減災対策事業費 | 245,000 |
| 産業関連港湾整備事業費 | 108,510 |
| とべ動物園魅力向上基金事業 | |
| とべ動物園魅力向上戦略推進事業費 | 44,675 |
| とべ動物園施設整備費 | 32,948 |
| とべ動物園展示動物等購入費 | 93,643 |
| とべ動物園魅力向上基金積立金 | 656 |
| とべもりエリア交流拡大推進事業費 | 19,959 |
| 県営住宅管理費 | 477,578 |
| 直轄道路事業費負担金 | 4,302,633 |
| 山鳥坂ダム建設費負担金 | 1,031,472 |
| 直轄ダム事業費負担金 | 260,095 |
| 直轄河川事業費負担金 | 257,020 |
| 直轄砂防事業費負担金 | 77,903 |
| 直轄港湾海岸事業費負担金 | 693,620 |
| 地域材利用木造住宅建設促進事業費 | 125,655 |
| | [債務負担行為限度額 124,616] |
| 公共土木施設愛護事業費 | 6,079 |
| 建設業BCP推進事業費 | 2,341 |
| 設計書情報提供システム整備事業費 | 12,161 |
| 建設業担い手確保等総合支援事業費 | 20,540 |
| 災害対応建設機械保有支援事業費 | 20,000 |
| 建築物安全安心普及促進事業費 | 3,924 |
| 指定道路情報整備費 | 31,619 |
| しまなみ海道自転車道利用促進事業費 | 7,188 |

| | |
|--------------------|-----------------------|
| 都市計画策定指導費 | 3,432 |
| 都市景観形成推進費 | 1,218 |
| 被災宅地危険度判定活動普及促進事業費 | 919 |
| 南レク地域活性化推進費 | 585 |
| 南レク公園魅力向上推進事業費 | 9,000 |
| 暮らしと住まいフェア開催事業費 | 1,826 |
| 木造住宅耐震化促進事業費 | 84,460 |
| ブロック塀等安全対策事業費 | 15,000 |
| 特定老朽危険空家等除却促進事業費 | 74,000 |
| 空き家対策推進支援事業費 | 251 |
| 愛媛県住生活基本計画等策定事業費 | 14,624 |
| 道路照明灯一括LED化事業費 | 〔債務負担行為限度額 1,072,000〕 |
| 電子入札共同利用システム運営費 | 57,735 |

(3) 農林水産業費

暮らしを守り、地域経済を立て直す取り組みについては、和牛肥育農家の経営継続に向け、国制度への県独自の上乗せ助成を行うこととしました。

生活再建支援と防災機能の強化については、再度災害防止に向けた治山工事を行うこととしました。

活力と賑わいを創出する産業復興については、柑橘園地の再編復旧と柑橘農家の早期復興に向けた支援に引き続き全力で取り組むこととしました。

産業のDX推進については、高画質な4K映像を活用して農業生産現場と指導機関をネットワークで結び、リアルタイムに助言・指導が行えるシステムの開発を進めるなど、更なる実需の創出に向けた取組みを加速することとしました。

戦略的な営業活動の展開については、東アジアや欧米等で柑橘や盆栽等の農産物をはじめ、媛すぎ・媛ひのきの輸出促進に向けた販路開拓を展開するほか、大型ブリなど愛育フィッシュの輸出拡大を支援することとしました。

産業を担う人づくりについては、人材不足が顕著な農林業において、外国人技能実習生や留学生の受入体制の整備促進と技能向上を支援するほか、広域合併した県漁業協同組合の組織力を生かした、漁業担い手育成のための研修機関の開設を後押しすることとしました。

愛媛ブランドの確立については、県産農林水産物の更なる知名度向上と販路拡大を図るため、大都市圏の飲食店に旬の食材サンプルを提供するとともに、健康志向を切り口にリアルとデジタルによる首都圏への県産柑橘のPR活動を実施するほか、ひめの凜やはだか麦、愛媛あかね和牛、媛スマの生産及び消費拡大とブランド確立に向けた取組みを支援することとしました。

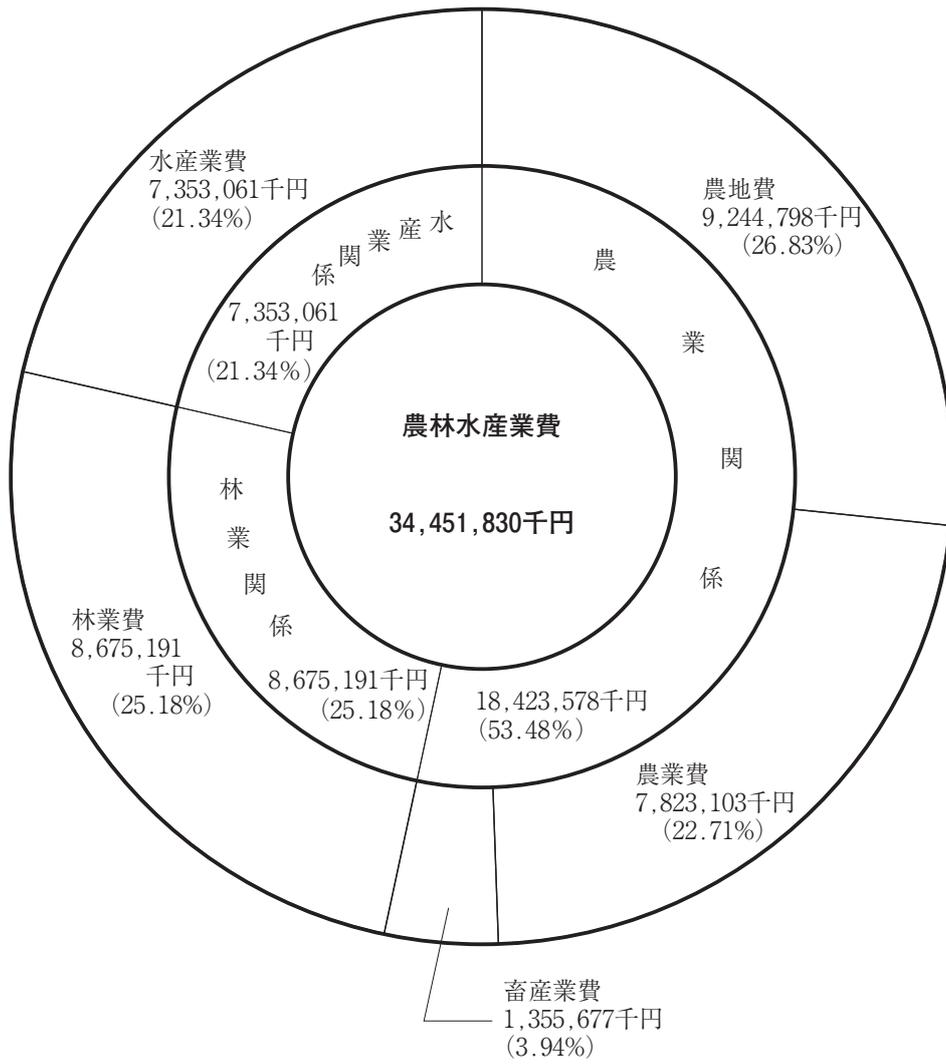
農林水産業の振興については、農業の担い手確保対策として、JAや集落営農法人等が取り組む新規就農者や認定農業者の育成を支援するとともに、米や麦等の水田農業の生産基盤強化と大規模経営体の育成のほか、民間事業者によるCLT建築物の建設等への支援を促進することとしました。

また、引き続き、アコヤガイ大量へい死の原因究明と強い貝づくりへの支援に全力で取り組むとともに、産地の官民組織が連携して県産真珠の販路拡大を図ることとしました。

防災・減災基盤の整備については、地震等による大規模災害に備え、防災重点ため池の耐震対策工事等を行うこととしました。

この結果、農林水産業費の当初予算額は、344億5,183万円となり、前年度当初予算額と比べて2億2,301万円、0.64パーセントの減となっています。

農林水産業費の目的別内容及び主要項目の概要は、次表のとおりです。



農 林 水 産 業 費 主 要 項 目 の 概 要

(単位 千円)

| 主 要 項 目 | 予 算 額 |
|----------------------|-----------|
| 地域環境保全基金事業 | |
| □ 狩猟免許費 | 12,322 |
| 経営体育成支援事業費 | 5,750 |
| 果樹流通施設緊急整備事業費 | 401,650 |
| 産地収益力強化支援事業費 | 14,044 |
| 農業大学学校教育施設整備事業費 | 3,503 |
| 土地改良費（公共） | 3,788,179 |
| 農地再編復旧整備事業費 | 216,300 |
| 農用地高度利用基盤整備事業費 | 90,290 |
| 国営緊急農地再編整備事業換地受託費 | 40,000 |
| 農地防災事業費（公共） | 2,024,398 |
| ため池地震防災対策事業費 | 521,000 |
| ため池管理保全推進事業費 | 22,000 |
| 林業成長産業化総合対策事業費 | 649,073 |
| 造林費（公共） | 909,671 |
| 林道費（公共） | 1,067,904 |
| 広域林道整備事業費 | 203,661 |
| 治山費（公共） | 1,560,839 |
| 豪雨災害関連山地防災治山事業費 | 808,710 |
| 水産物輸出基盤整備支援事業費 | 551,000 |
| 漁場整備事業費 | 346,113 |
| 沿岸漁業構造改善事業費 | 7,121 |
| 漁港建設費（公共） | 1,633,964 |
| 県単独土地改良事業費 | 76,340 |
| 県単独林道整備事業費 | 58,007 |
| 野菜・花き等産地供給力強化支援事業費 | 15,419 |
| 担い手総合支援事業費 | 136,896 |
| 普及組織先導型戦略的産地づくり推進事業費 | 12,500 |
| 未来型果樹産地強化支援事業費 | 103,742 |
| 水田農業生産力強化支援事業費 | 41,000 |
| 畜産基盤施設再生支援事業費 | 30,000 |
| 樹園地再編整備推進事業費 | 18,000 |
| ため池豪雨災害緊急対策事業費 | 12,000 |
| 森林環境保全基金事業 | |
| □ 公共施設木材利用推進事業費 | 52,654 |
| CLT建築物建設促進事業費 | 39,480 |
| 森林整備推進事業費 | 56,717 |
| 集落等山地災害危険地区整備事業費 | 40,000 |
| 県民と森との交流促進事業費 | 21,663 |
| 県民参加の森林づくり公募事業費 | 15,000 |
| 林業躍進プロジェクト推進事業費 | 3,513 |
| 特用林産物生産販売促進事業費 | 24,463 |

| | |
|---------------------------|-----------|
| 次世代型林業作業システム実証事業費 | 4,428 |
| 木質バイオマス利用促進事業費 | 21,230 |
| えひめ材住宅普及啓発事業費 | 71,332 |
| 愛媛県産材製品市場開拓促進事業費 | 14,690 |
| フォレスト・マイスター養成支援事業費 | 21,311 |
| 林業普及指導事業費 | 11,008 |
| 優良種苗確保事業費 | 40,128 |
| 森林病虫獣害対策事業費 | 15,013 |
| 林業架線作業促進事業費 | 24,240 |
| 有害鳥獣総合捕獲事業費 | 93,049 |
| 森林環境保全基金積立金 | 557,709 |
| 県単独治山事業費 | 4,250 |
| 種子島周辺漁業対策事業費 | 68,790 |
| 国営緊急農地再編整備事業費負担金 | 294,650 |
| 大規模林業圏開発林道事業費負担金 | 103,936 |
| えひめ・まつやま産業まつり開催費 | 13,000 |
| えひめ花まつり開催費 | 1,267 |
| 獣医学術四国地区学会負担金 | 400 |
| 農林水産業体質強化緊急対策基金積立金 | 3,364 |
| 農業近代化資金等融資費 [融資枠15億円] | 25,949 |
| 農林漁業共同化資金融資費 [融資枠1億円] | 1,211 |
| 農業経営基盤強化資金利子補給費補助金 | 1,025 |
| 農業経営改善促進事業貸付金 | 70,000 |
| 農業経営負担軽減支援資金等融資費 [融資枠3億円] | 2,448 |
| 獣医師確保対策事業費 | 9,865 |
| 林産物共販事業資金貸付金 | 25,000 |
| 木材産業振興資金貸付事業費 | 540,000 |
| 漁業近代化資金融資費 [融資枠90億円] | 197,287 |
| 漁業経営維持安定資金利子補給金 | 263 |
| 漁業者緊急支援資金利子補給金 | 21,740 |
| 漁協経営基盤強化推進利子補給事業費 | 2,526 |
| 漁業振興資金積立金 | 230,000 |
| 漁業経営資金貸付金 | 1,050,000 |
| 県漁協運転資金貸付金 | 1,000,000 |
| 漁協等経営基盤強化対策資金貸付金 | 600,000 |
| 営業戦略費 | 16,000 |
| 6次産業化活動支援事業費 | 35,590 |
| 農業遺産地域躍動推進事業費 | 14,030 |
| 農地集積推進事業費 | 38,490 |
| 農地中間管理事業等推進費 | 55,027 |
| 農業構造改革支援基金積立金 | 662 |
| 農業経営総合支援事業費 | 18,055 |
| 西宇和地域柑橘集落営農組織支援事業費(南予) | 1,506 |
| 地産地消促進事業費 | 13,415 |
| えひめの農林水産物販売拡大サポート事業費 | 13,030 |
| 県産農林水産物輸出促進事業費 | 30,622 |

| | |
|-----------------------------|-----------|
| 県産かんきつPR強化事業費 | 15,000 |
| えひめ食材販路拡大定期便事業費 | 15,390 |
| 南予の農産物販売促進事業費（南予） | 1,809 |
| 中山間地域等直接支払交付金事業費 | 1,372,429 |
| 地域農業生産流通体制推進事業費 | 2,821 |
| 青年農林漁業者ステップアップ活動支援事業費 | 7,885 |
| 新規就農総合支援事業費 | 595,194 |
| 農業支援外国人材受入促進事業費 | 2,574 |
| えひめ食農教育推進事業費 | 1,093 |
| 一次産業女子就業促進事業費 | 5,355 |
| リアルタイム農業普及指導ネットワーク構築事業費 | 20,890 |
| 農山漁村男女共同参画強化事業費 | 1,615 |
| 有機農業推進事業費 | 5,779 |
| 甘長とうがらし産地強化事業費（東予） | 860 |
| しまなみ産夏季レモン栽培体系確立事業費（東予） | 720 |
| 醸造用ぶどう生産力強化事業費（東予） | 900 |
| 新花材ピットスポラム等生産力強化事業費（東予） | 1,168 |
| しまなみ産オリーブ特産化促進事業費（東予） | 1,300 |
| 七折小梅産地再興支援事業費（中予） | 1,959 |
| なす産地強化対策事業費（中予） | 1,868 |
| さくらひめ鉢物産地づくり推進事業費（中予） | 1,606 |
| 東温パクチー産地づくり事業費（中予） | 1,837 |
| 伊予柑を中心とした柑橘産地復興モデル確立事業費（中予） | 1,559 |
| 久万高原の漬物向け野菜産地再興事業費（中予） | 1,379 |
| 種用サトイモ生産体制確立事業費（南予） | 600 |
| 高級菓子用くだもの育成・ブランド開発事業費（南予） | 1,800 |
| 新たな果樹産地づくり推進事業費（南予） | 2,659 |
| 野菜生産出荷安定資金造成事業費 | 30,117 |
| ひめの凜ブランド確立事業費 | 9,474 |
| 経営所得安定対策等推進事業費 | 88,000 |
| 麦作経営継続緊急対策事業費 | 3,510 |
| 鳥獣害防止地域体制強化支援事業費 | 24,915 |
| 鳥獣害防止対策事業費 | 423,823 |
| ドローン防除農薬適用拡大普及事業費 | 4,101 |
| サトイモ大規模省力生産技術開発事業費 | 8,999 |
| 未来型農林水産研究プロジェクト推進事業費 | 8,104 |
| 農福連携ビジネス推進事業費 | 5,021 |
| キウイフルーツ花粉安定生産技術開発試験費 | 2,485 |
| 農業試験研究のうち、主なもの | |
| 腎疾患対応低タンパク米開発事業費 | 8,945 |
| 果樹園災害復興支援技術開発事業費 | 5,625 |
| 広域連携型農林水産研究開発事業費 | 99,955 |
| 県産農林水産物放射性物質検査費 | 699 |
| 肉畜価格安定対策事業費 | 1,163 |
| 県産和牛肥育経営緊急支援対策事業費 | 31,760 |
| 愛媛あかね和牛生産基盤強化対策事業費 | 12,046 |

| | |
|----------------------|---------|
| 県産畜産物販売戦略デジタル化推進事業費 | 8,110 |
| 地産地消飼料増産対策事業費 | 5,740 |
| 持続的高収益酪農システム確立事業費 | 9,769 |
| 家畜生体情報高度利用技術確立事業費 | 1,000 |
| 久万地域和牛産地力強化支援事業費（中予） | 969 |
| 死亡牛全頭検査事業費 | 13,377 |
| 豚熱等防疫強化緊急対策事業費 | 22,488 |
| 畜産試験研究のうち、主なもの | |
| ┌ 低コストTMR飼料調製技術確立試験費 | 12,437 |
| └ 採卵鶏暑熱対策飼料給与技術確立試験費 | 8,016 |
| ふるさと・水と土ふれあい事業費 | 32,000 |
| 農村環境保全向上活動支援事業費 | 856,168 |
| 新たな森林管理システム推進事業費 | 208,118 |
| 森林環境譲与税基金積立金 | 141,778 |
| 地元森林材活用促進事業費（東予） | 1,100 |
| 県産材輸出支援事業費 | 15,050 |
| 森林整備担い手確保育成対策事業費 | 25,670 |
| 林業人材育成拡大事業費 | 6,422 |
| 林業試験研究のうち、主なもの | |
| ┌ スギ大径材利用技術研究費 | 1,200 |
| └ 広域連携型農林水産研究開発事業費 | 839 |
| 森林・山村多面的機能発揮対策支援事業費 | 6,600 |
| シカ被害防除推進事業費（南予） | 878 |
| 赤潮特約共済事業費 | 136,607 |
| 離島漁業再生支援交付金事業費 | 30,161 |
| 漁村女性地域活性化支援事業費 | 2,158 |
| 魚食推進事業費 | 4,048 |
| 県産水産物販路拡大支援事業費 | 10,025 |
| 愛育フィッシュ輸出拡大事業費 | 22,221 |
| 媛スマ産地づくり推進事業費 | 28,889 |
| 漁業担い手対策推進事業費 | 3,916 |
| 新規漁業就業者育成強化事業費 | 16,529 |
| 県産真珠販売促進事業費 | 4,534 |
| 伊予の媛貴海養殖種苗生産強化事業費 | 11,900 |
| アコヤガイへい死緊急対策事業費 | 6,743 |
| 水産試験研究のうち、主なもの | |
| ┌ 媛スマ養殖生産拡大技術開発試験費 | 8,775 |
| └ ブリ迅速育種技術開発試験費 | 2,632 |
| アサリ資源回復技術高度化試験費 | 1,739 |
| 高水温耐性ノリ作出技術開発試験費 | 3,478 |
| ┌ 広域連携型農林水産研究開発事業費 | 17,070 |

(4) 総務費・警察費

暮らしを守り、地域経済を立て直す取り組みについては、松山空港国内線や地域公共交通を支える鉄道・バス・航路の路線維持を行うこととしました。

行政のDX推進については、最新のデジタル技術を駆使した新たな価値創造に向け、県政のDXを積極的に推進し、県民サービスの充実を図っていくため、DXの推進体制の構築と、地域課題の解決等に向けた官民共創のためのデジタルプラットフォームの運営に取り組むとともに、ICT技術の活用による業務の効率化を図るなど、スマート県庁への転換を目指すこととしました。

暮らしのDX推進については、防災分野における5G通信の活用に向け、国や情報通信関連企業等と連携して検討を行うこととしました。

産業のDX推進については、デジタルデータの効果的な活用によるマーケティングの高度化を図り、各種施策に反映することとしました。

教育の充実と文化の振興については、四国遍路の世界遺産登録の推進や、匿名の寄附金を活用し、歴史文化博物館での四国遍路に関連するシンポジウムを開催することとしました。

スポーツ立県の推進については、2022年プロ野球オールスターゲームの本県開催に向けた機運醸成など、「愛・野球博」の開催を通じて、交流人口の拡大や野球文化の定着を図ることとしました。

持続可能な地域づくりについては、コロナ禍によって、大都市圏から地方への移住や場所を選ばない柔軟な働き方を希望する人々が増加していることに着目し、本県への更なる移住者の呼び込みと定住を促進していくため、南予への移住拡大や首都圏経済界と連携した企業のテレワーカーをターゲットとした移住者誘致を促進するとともに、移住希望者が候補市町で仕事を体験できる機会の提供や、求人・移住総合情報サイト「あのこの愛媛」を活用した雇用・移住のマッチングに取り組むこととしました。

また、デジタルマーケティングを活用して本県への新たな移住希望者を開拓するほか、オンラインでの移住フェアや移住コンシェルジュを通じた情報の発信と地域おこし協力隊ネットワークを核とした移住者の受入態勢を強化することとしました。

参画と協働による地域社会づくりについては、市町等が自らの創意工夫により取り組む特色ある地域づくりへの支援を行うこととしました。

自転車新文化の拡大・深化については、サイクリングパラダイス愛媛の実現に向け、オール愛媛体制で総合的・戦略的にサイクリングによる交流人口の拡大や地域活性化を図るとともに、愛媛を発着点とした四国一周サイクリングの更なる認知度向上と参加促進や、シニアや女性層をターゲットに裾野拡大を図るため、事業者等と連携したE-BIKEの普及と全県エリアでの利用拡大を進めることとしました。

観光振興と愛媛の魅力発信については、サイクリストの聖地として世界に確固たる地位を確立しつつあるしまなみ海道において、随一の雄大な景観を誇る来島海峡大橋を核にサイクルツーリズムのブランド形成に取り組むとともに、統一コンセプト「まじめ」の浸透に向け、SNSや著名人によるプロモーション活動を推進することとしました。

地域防災力・避難対策の充実については、自助・共助による地域防災力の一層の向上を図るため、自主防災組織や企業・団体等の構成員を対象に防災士の養成を加速するとともに、SNS（コミュ

ニケーションアプリ・LINE)を活用した災害時の避難状況の把握等を行うシステムを構築するなど、新たな避難行動の定着促進に取り組むこととしました。

公共施設等の耐震・長寿命化対策の推進については、災害時の防災拠点となる県庁第二別館の建替えに向けた設計調査や議事堂の耐震改修に取り組むこととしました。

警察施設の耐震化等については、県都松山市の中心部を管轄し、災害時の活動拠点となる松山東警察署の建替整備を進めるとともに、津波により浸水する危険性が高い西条警察署の非常用発電設備の移設を行うこととしました。

原子力防災対策の充実については、原子力災害時に緊急時モニタリングの分析拠点である原子力センターが使用できなくなる場合に備え、代替分析拠点である衛生環境研究所に放射性物質濃度の測定機器等を整備することとしました。

また、災害時の住民避難の実効性向上を図るため、伊方町内の避難経路における車両通行の円滑化対策に取り組むとともに、ドローンの更なる活用に向けた運航管理システムの改良や操作要員の育成を行うこととしました。

安心で魅力あるまちづくりについては、県民の防犯意識の向上を図るため、新たにスマートフォンを活用した防犯アプリの整備を進めることとしました。

地球温暖化対策の推進については、気候変動の影響による県民生活や自然環境等への被害軽減を図るため、生態系や農作物等への影響調査や適応策の研究、各種データに基づく将来予測に取り組むこととしました。

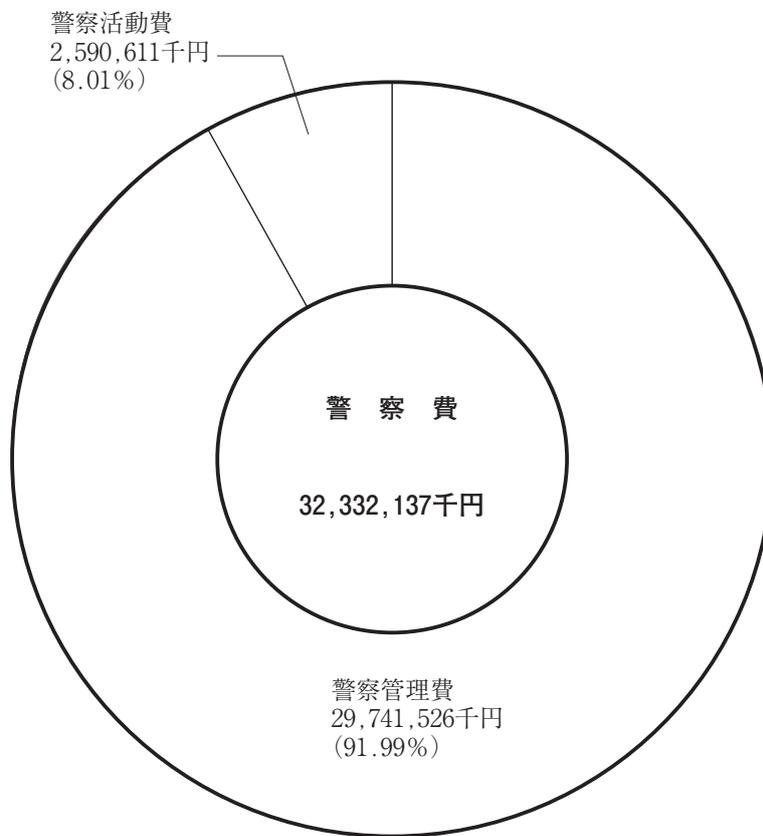
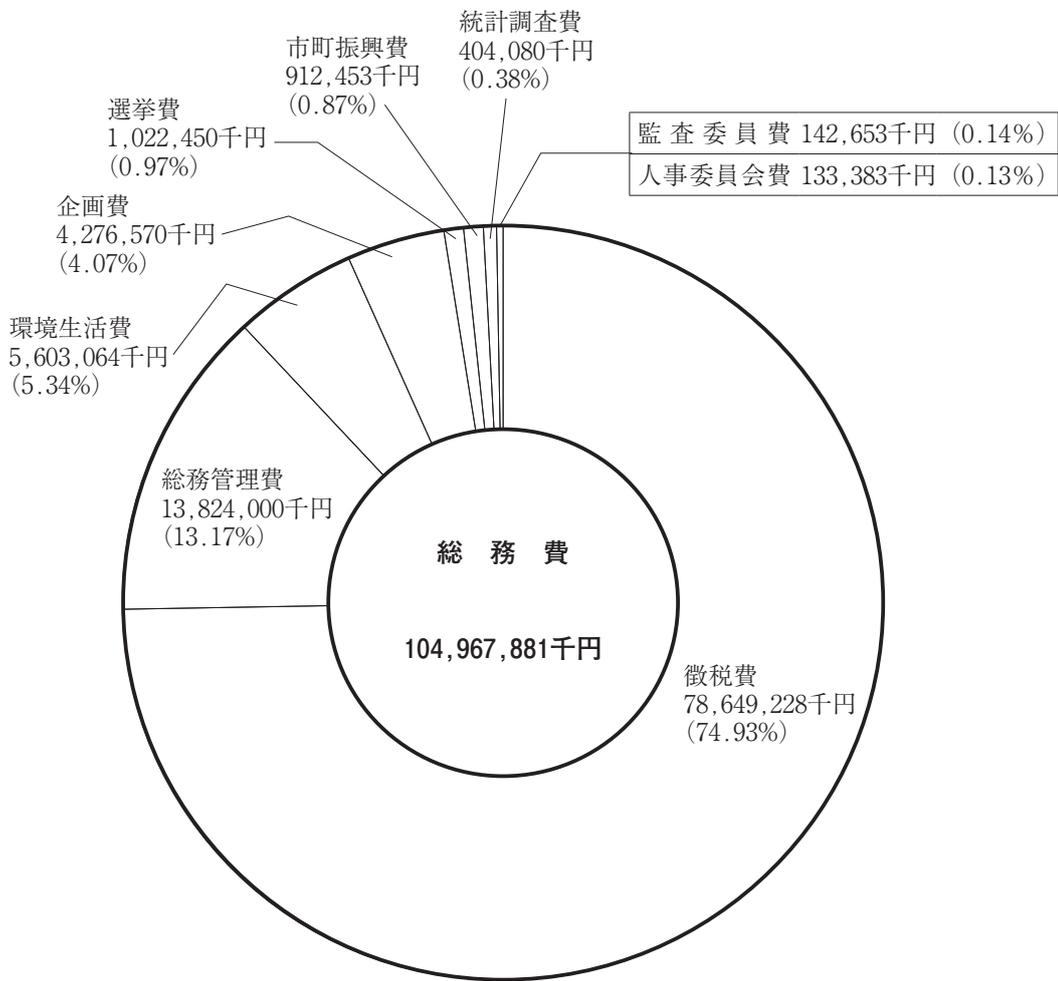
環境と調和した暮らしづくりについては、プラスチックごみの削減を図るため、海洋プラスチックごみの実態調査や回収のほか、プラスチック代替製品の普及を推進するとともに、食品ロスの削減に向け、フードバンク活動の更なる普及促進や食品製造業者等による取組みを支援することとしました。

さらに、総務系事務を集約する総務事務センターを設置して、県庁組織の政策立案機能の強化と働き方改革を推進するとともに、定型的な業務について、ソフトウェアロボットの活用により自動化するRPAの対象業務を拡大し、行政サービスの一層の充実を図ることとしました。

この結果、総務費の当初予算額は、1,049億6,788万円となり、前年度当初予算額と比べて26億6,015万円、2.6パーセントの増となっています。

また、警察費の当初予算額は、323億3,214万円となり、前年度当初予算額と比べて10億2,423万円、3.27パーセントの増となっています。

総務費及び警察費の目的別内容及び主要項目の概要は、次表のとおりです。



総務費・警察費主要項目の概要

(単位 千円)

| 主 要 項 目 | 予 算 額 |
|---------------------------|---------------------|
| 総 務 費 | |
| 議事堂耐震改修事業費 | 130,725 |
| | [債務負担行為限度額 193,033] |
| 県庁第二別館設計調査費 | 148,750 |
| 新型コロナウイルス感染症対策応援基金積立金 | 43,043 |
| 県債管理基金積立金 | 17,167 |
| 災害に強い愛媛づくり基金積立金 | 5,921 |
| 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時基金積立金 | 578 |
| 県有施設維持管理基金積立金 | 18,000 |
| 財政基盤強化積立金 | 28,270 |
| ふるさと納税普及啓発費 | 14,336 |
| 都道府県応援職員受入費 | 36,740 |
| 働き方改革推進事業費 | 40,132 |
| 総務事務センター(仮称)運営事業費 | 149,920 |
| 行政事務効率化システム運用管理費 | 106,452 |
| 行政改革・地方分権推進事業費 | 1,438 |
| 経営改革推進事業費 | 886 |
| 行政評価推進事業費 | 1,286 |
| 工事入札適正化推進費 | 2,623 |
| 次期給与システム開発事業費 | 94,092 |
| えひめチャレンジオフィス運営事業費 | 85,033 |
| 職員の長期派遣研修費 | 41,868 |
| 職員こころの健康対策事業費 | 981 |
| 県有財産処分推進費 | 15,298 |
| 次期県税システム開発事業費 | 315,448 |
| 徴収強化事業費 | 20,241 |
| 愛媛地方税滞納整理機構運営費補助金 | 9,800 |
| 県税電子申告サービスシステム整備事業費 | 9,710 |
| 不正軽油撲滅強化推進費 | 4,334 |
| 県税システム運用管理費 | 87,718 |
| 水道広域化推進プラン策定事業費 | 21,923 |
| 県・市町連携「チーム愛媛」推進事業費 | 2,980 |
| 住民基本台帳ネットワークシステム運営事業費 | 76,012 |
| 権限移譲推進費 | 50,351 |
| 衆議院議員選挙費 | 999,370 |
| 衆議院議員選挙啓発推進事業費 | 6,000 |
| 最高裁判所裁判官国民審査費 | 9,795 |
| 電子計算組織運営費 | 158,840 |
| 愛媛情報スーパーハイウェイ運営事業費 | 130,908 |
| 庁内LANシステム運営事業費 | 719,500 |
| 鉄道安全輸送設備整備事業費 | 8,000 |
| 鉄道施設安全対策事業費 | 11,666 |

| | |
|---------------------------------|---------|
| 「三浦保」愛基金積立金 | 48,274 |
| 自転車新文化推進基金積立金 | 2,508 |
| 総合行政ネットワーク運営事業費 | 33,698 |
| R P A導入事務処理効率化推進事業費 | 4,800 |
| 太平洋新国土軸構想等推進事業費 | 1,119 |
| 県民相談プラザ運営費 | 19,539 |
| 県政広報誌発行費 | 44,275 |
| 県政広報番組放送費 | 30,327 |
| 知事への政策提言事業費 | 356 |
| 「知事とみんなの愛顔でトーク」実施事業費 | 950 |
| 一般広報活動費 | 10,337 |
| 県政課題調査事業費 | 2,224 |
| みきゃんプロモーション戦略推進事業費 | 21,215 |
| 過疎・離島地域遠距離通学援助事業費 | 5,868 |
| 地域づくり総合推進費 | 5,271 |
| 地域おこし協力隊導入・定着促進事業費 | 4,007 |
| 持続可能な集落づくりサポート事業費 | 2,632 |
| 移住・交流促進事業費 | 11,086 |
| えひめの移住力総合強化事業費 | 41,432 |
| 移住者住宅改修支援事業費 | 59,010 |
| 集落活性化意識醸成支援事業費 | 4,719 |
| 移住者発掘強化事業費 | 24,956 |
| えひめ暮らし仕事体験事業費 | 5,289 |
| 戦略的テレワーカー移住受入強化事業費 | 16,281 |
| 南予地域ワーケーション誘致推進事業費（南予） | 2,571 |
| 八幡浜地域人材定着促進事業費（南予） | 1,700 |
| 県際交流推進事業費 | 882 |
| 文化交流施設整備事業計画策定準備費 | 334 |
| 戦略的政策推進費 | 2,738 |
| 科学技術振興事業費 | 1,877 |
| 知的財産戦略推進費 | 3,480 |
| 「三浦保」愛基金推進事業費 | 3,921 |
| デジタルトランスフォーメーション推進事業費 | 40,425 |
| デジタルプラットフォーム官民共創推進事業費 | 61,915 |
| デジタルマーケティング戦略推進事業費 | 12,659 |
| えひめF r e e W i - F iプロジェクト推進事業費 | 2,717 |
| 自転車新文化推進事業費 | 44,844 |
| 四国一周サイクリング推進事業費 | 35,986 |
| E - B I K E えひめ普及事業費 | 5,796 |
| しまなみ海道魅力向上事業費 | 63,497 |
| 重信川サイクリングロード活性化推進事業費（中予） | 1,940 |
| しまなみ地域サイクリストマナー向上事業費（東予） | 1,280 |
| 戦略的情報発信プロジェクト推進事業費 | 80,641 |
| 公的個人認証サービス運営事業費 | 34,850 |
| 番号制度連携システム運営事業費 | 27,858 |
| 庁内L A N強靱化・利便性向上事業費 | 119,105 |

| | |
|------------------------|---------|
| えひめ地域政策研究センター費 | 6,435 |
| 雇用・移住マッチング促進事業費 | 32,193 |
| えひめの未来チャレンジ支援事業費 | 109,784 |
| 松山空港利用促進事業費 | 4,885 |
| 松山空港エアポートセールス強化事業費 | 7,982 |
| 松山空港利用回復緊急支援事業費 | 7,500 |
| 松山空港国内線支援事業費 | 33,939 |
| 松山空港感染水際対策事業費 | 18,646 |
| 公共交通利用回復緊急支援事業費 | 160,000 |
| 貸切バス3密回避利用促進事業費 | 163,586 |
| 離島航路整備事業費 | 340,913 |
| 四国新幹線導入促進事業費 | 5,719 |
| J R予土線利用促進事業費 | 1,641 |
| 生活バス路線確保対策事業費 | 340,875 |
| 公共交通人材確保緊急対策事業費 | 5,606 |
| 地域公共交通網形成計画等推進事業費 | 926 |
| 文化施設感染防止対策事業費 | 10,234 |
| プロスポーツ地域振興事業費 | 2,390 |
| 愛媛マンダリンパイレーツ地域活動推進事業費 | 2,393 |
| 地域密着型プロスポーツにぎわい創出事業費 | 9,763 |
| 愛・野球博開催事業費 | 36,000 |
| 四国へんろ世界文化遺産推進事業費 | 63,641 |
| 大気汚染常時監視テレメータシステム維持管理費 | 68,837 |
| 防災情報システム維持管理費 | 90,127 |
| 消防防災ヘリコプター運営管理費 | 295,263 |
| 水道施設耐震化等促進事業費 | 581,538 |
| 原子力防災緊急時避難円滑化事業費 | 180,000 |
| 休廃止鉱山鉱害防止事業費 | 836 |
| 合併処理浄化槽設置整備事業費 | 57,232 |
| 資源循環促進基金事業 | |
| └─ 自然公園等施設整備事業費 | 21,044 |
| └─ プラスチック資源循環総合対策推進事業費 | 40,389 |
| └─ 食品ロス削減推進事業費 | 9,490 |
| └─ 産業廃棄物行政支援交付金 | 58,000 |
| └─ 産業廃棄物不法投棄未然防止対策強化費 | 29,880 |
| └─ 優良産業廃棄物処理業者育成事業費 | 8,681 |
| └─ ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理推進事業費 | 2,354 |
| └─ 産業廃棄物処理施設等パトロール強化費 | 9,336 |
| └─ 産業廃棄物処理業資源循環促進支援事業費 | 18,232 |
| └─ 紙産業資源循環促進支援事業費 | 31,310 |
| └─ 循環型社会ビジネス振興事業費 | 6,646 |
| └─ 海岸漂着物地域対策推進事業費 | 16,927 |
| └─ えひめ循環型社会推進計画策定事業費 | 5,872 |
| 資源循環促進基金積立金 | 270,999 |
| 地域環境保全基金事業 | |
| └─ 新エネルギー等導入促進事業費 | 86,022 |

| | |
|-----------------------|---------|
| 3 R活動普及啓発推進事業費 | 2,922 |
| 地球温暖化対策推進事業費 | 5,952 |
| 石鎚山系地域資源活用共生事業費 | 8,161 |
| 生物多様性普及強化事業費 | 5,371 |
| 生物多様性えひめ戦略推進事業費 | 9,244 |
| 自然観察会開催事業費 | 1,676 |
| 外来生物対策事業費 | 3,151 |
| 環境創造センター事業費 | 5,361 |
| バイオ燃料利用拡大事業費 | 4,118 |
| — 自然公園等管理費 | 4,479 |
| 緊急時モニタリング体制強化事業費 | 39,999 |
| 環境放射線等対策費 | |
| — 環境放射線機器等整備 | 266,126 |
| — 環境放射線等測定調査 | 213,659 |
| 環境保全先端研究設備整備事業費 | 103,552 |
| 環境保全資金融資制度運用費 | 77,862 |
| 消費者志向経営推進事業費 | 3,778 |
| 消費者安全確保地域協議会運営費 | 1,219 |
| 消費者行政活性化事業費 | 26,228 |
| 地域再犯防止強化事業費 | 2,288 |
| 廃棄物処理センター運営費補助金 | 695 |
| 廃棄物処理センター解体撤去事業費補助金 | 191,910 |
| 災害廃棄物処理体制構築事業費 | 4,696 |
| 「三浦保」愛基金環境保全活動支援事業費 | 16,500 |
| 気候変動適応推進事業費 | 14,027 |
| 環境教育教材映像化事業費 | 4,918 |
| 南予自然公園魅力再発見事業費 | 2,000 |
| 原子力発電施設環境保全普及対策費 | 32,560 |
| 新たな避難行動定着促進事業費 | 9,310 |
| 災害情報5G活用検討事業費 | 6,268 |
| 自助・共助防災対策実践促進事業費 | 5,124 |
| 防災士養成促進事業費 | 17,668 |
| 自主防災組織活性化支援事業費 | 16,172 |
| 南海トラフ地震等大規模災害対策推進費 | 4,722 |
| 広域防災・減災対策検討費 | 1,830 |
| 原子力防災体制強化事業費 | 51,101 |
| 原子力防災ドローンオペレーション強化事業費 | 84,314 |
| 原子力防災広域連携推進強化事業費 | 13,680 |
| 原子力発電施設等緊急時安全対策費 | 376,305 |
| 消防広域化推進事業費 | 327 |
| 消防学校地域防災リーダー養成事業費 | 4,586 |
| 消防団員確保対策推進事業費 | 3,751 |
| 消防団広域協力体制構築事業費 | 1,633 |
| 救急業務高度化事業費 | 1,219 |
| 自転車安全利用促進強化事業費 | 11,933 |
| 国際交流センター運営費 | 12,542 |

| | |
|------------------------|-----------|
| 外国人支援・海外連携推進事業費 | 2,001 |
| 外国人生活相談体制強化事業費 | 7,000 |
| 海外技術研修員・県費留学生受入事業費 | 7,622 |
| 国際交流員招致事業費 | 22,011 |
| 外国人学校国際交流促進事業補助金 | 500 |
| 旅券事務市町権限移譲事務費 | 28,854 |
| 松山空港利用促進事業費（国際線利用促進関係） | 1,454 |
| 松山空港国際化支援事業費 | 1,392 |
| 任用経費 | 27,706 |
| 次期財務会計システム開発事業費 | 74,009 |
| 警 察 費 | |
| 松山東警察署庁舎等整備費 | 1,468,027 |
| 交通安全施設等整備事業費 | 514,840 |
| 警察施設非常用発電設備等改修費 | 23,736 |
| 車両整備費 | 25,040 |
| 県単独交通安全施設整備事業費 | 177,650 |
| 警察安全相談員設置費 | 25,905 |
| 交番相談員設置費 | 80,104 |
| スクールサポーター設置費 | 12,095 |
| 犯罪被害者対策費 | 1,233 |
| 犯罪被害者等ドッグセラピー事業費 | 3,306 |
| 警察安全・安心情報配信システム整備費 | 7,462 |
| 特殊詐欺被害疑似体験事業費 | 1,449 |
| 航空機点検管理費 | 72,039 |
| 通信指令システム運用費 | 114,455 |
| 放置車両確認事務委託費 | 15,895 |

(5) 民生費・衛生費

感染拡大と医療崩壊を防ぐ取り組みについては、医療従事者への応援手当金の支給や各医療圏域のPCR検査体制の維持強化を行うとともに、感染症から回復した患者の転院を受け入れる医療機関への協力金の支給や、重点医療機関等の病床確保と宿泊療養施設の運営に取り組むなど、医療提供体制の充実を図ることとしました。

また、国や市町、医療機関等と連携し、新型コロナウイルスワクチンの円滑な接種に向けた体制の整備を図るとともに、入院患者を受け入れる医療機関の従事者への宿泊費助成や、検査を希望する妊婦への分娩前PCR検査を実施することとしました。

さらに、福祉サービスを継続するため、E-WELネットに参画する協力法人に対し、職員派遣に係る協力金を支給するほか、介護や障がい、児童福祉の各施設の感染予防に係る衛生用品等の整備を支援することとしました。

暮らしを守り、地域経済を立て直す取り組みについては、自殺相談体制を強化するため、夜間や休日の電話相談に係る通話料の無料化や、新たにSNS（コミュニケーションアプリ・LINE）を活用した相談に応じることとしました。

生活再建支援と防災機能の強化については、今なお仮設住宅等での生活を余儀なくされている被災者の見守り支援等に関係市と連携して取り組むこととしました。

暮らしのDX推進については、愛南地域で5G通信を活用した遠隔医療システムの構築を進めるなど、県民の安全・安心の確保を図ることとしました。

産業を担う人づくりについては、人材不足が顕著な介護分野において、外国人技能実習生や留学生の受入体制の整備促進と技能向上を支援することとしました。

医療体制の充実については、県内の医師不足や地域間の医師偏在の解消を図るため、県内外の医療機関を退職する医師と医師不足地域の医療機関とのマッチングを支援するプラチナドクターバンク等を通じた医師確保対策を推進することとしました。

また、国民健康保険加入者を対象に健診データ等を活用したスマートフォン用健康アプリを運用して健康意識の向上や生活習慣の改善を図るほか、令和4年に本県で開催する献血運動推進全国大会の円滑な準備に取り組むこととしました。

支え合う福祉社会づくりについては、介護分野において、オンライン面会の導入等を進めるため、AI技術の活用やICT機器の整備等を支援するとともに、本県ゆかりの匿名の方からの寄附金を活用し、県在宅介護研修センターでのオンライン研修の実施環境を整備することとしました。

また、急増する児童虐待の防止に向け、拠点病院を中心とした児童虐待防止ネットワークを形成して支援体制を強化するとともに、発達障がい児への支援ニーズの高まりを踏まえ、市町と連携してワンストップで対応する総合相談窓口の整備を進めるほか、障がい者の芸術文化活動の機会拡大を図るため、障がい者芸術文化祭を開催することとしました。

結婚・出産・子育て支援の充実については、少子化対策として、デジタルツールを活用した独身男女の出会いの場の提供等を行うえひめ結婚支援センターの機能拡充を図ることとしました。

また、社会全体で次代を担う子どもたちを応援していくため、官民共同で創設した「子どもの愛顔応援ファンド」を活用し、休日子どもサポートなど市町との連携事業や、民間企業と連携した赤

ちゃん用の肌着の提供や紙おむつの購入など愛媛オリジナルの子育て支援施策の充実に取り組むこととしました。

参画と協働による地域社会づくりについては、女性を応援する先進的な県を目指して、ひめボス宣言事業所の自主目標達成に向けたフォローアップや優良事例の顕彰に取り組むこととしました。

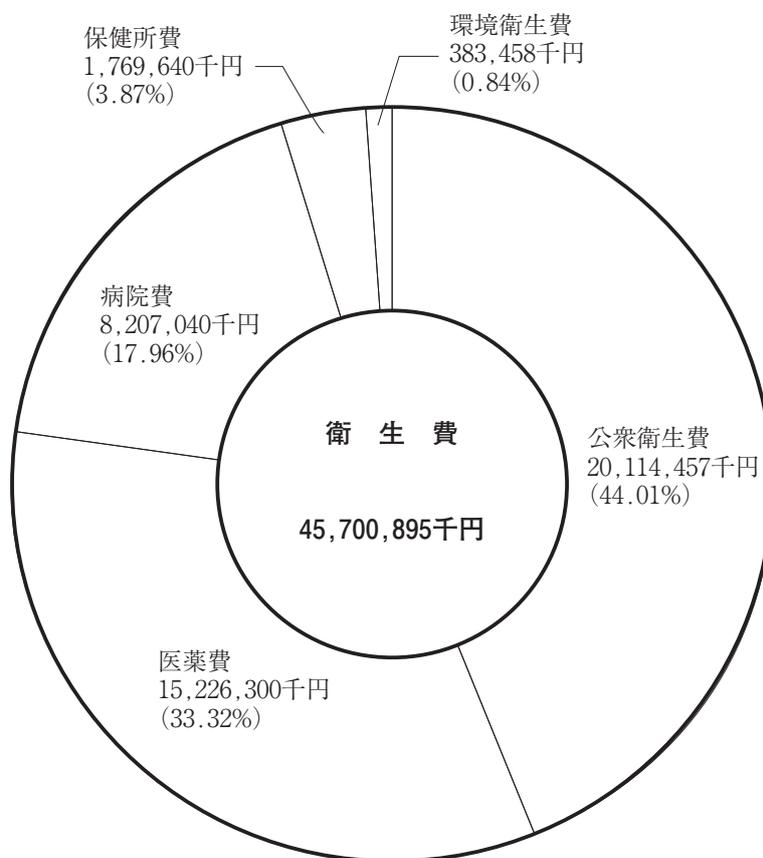
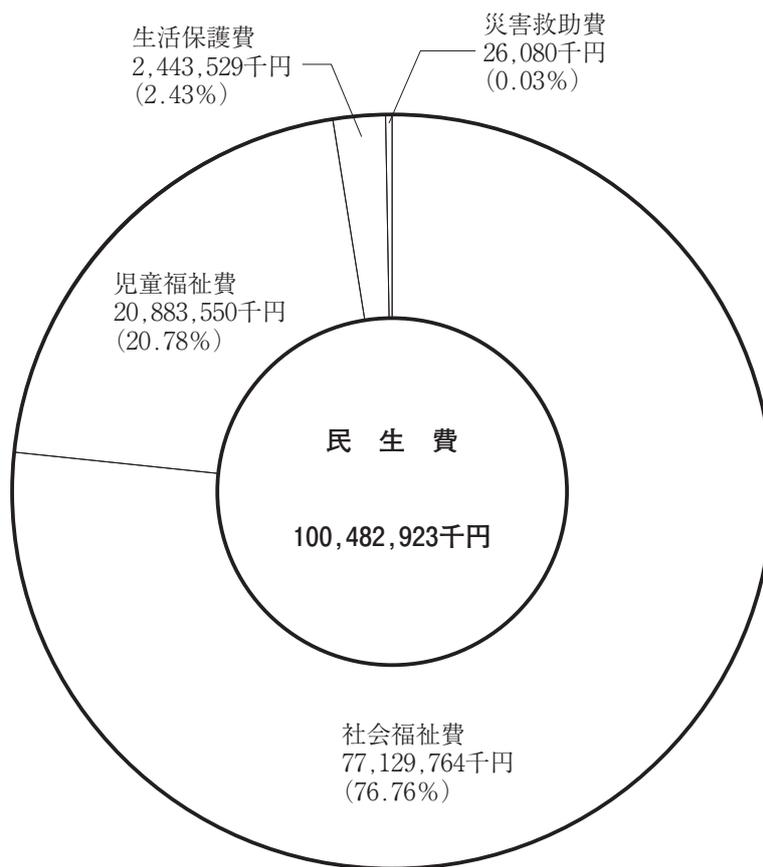
観光振興と愛媛の魅力発信については、本年春にジップラインで結ばれたえひめこどもの城ととべ動物園、隣接する総合運動公園が連携した「とべもり」エリアの集客促進に取り組むこととしました。

公共施設等の耐震・長寿命化対策の推進については、衛生環境研究所の建替整備を計画的に推進することとしました。

この結果、民生費の当初予算額は、1,004億8,292万円となり、前年度当初予算額と比べて9,747万円、0.1パーセントの増となっています。

また、衛生費の当初予算額は、457億90万円となり、前年度当初予算額と比べて176億4,444万円、62.89パーセントの増となっています。

民生費及び衛生費の目的別内容及び主要項目の概要は、次表のとおりです。



民生費・衛生費主要項目の概要

(単位 千円)

| 主 要 項 目 | 予 算 額 |
|-----------------------|------------|
| 民 生 費 | |
| 障がい者スポーツ振興事業費 | 31,734 |
| 障がい者スポーツ選手育成・強化事業費 | 11,407 |
| パラアスリート支援事業費 | 7,000 |
| 障がい者スポーツ総合支援事業費 | 23,671 |
| バラ・シニアサイクル推進事業費 | 6,282 |
| eスポーツステップアップ事業費 | 6,216 |
| 子ども芸術祭開催準備費 | 4,594 |
| あったか愛媛NPO応援基金積立金 | 6,015 |
| えひめ女性活躍推進強化事業費 | 10,640 |
| 男性の家事参画推進事業費 | 2,968 |
| 地域協働ネットワーク構築支援事業費 | 1,338 |
| 性暴力被害者支援センター運営事業費 | 17,739 |
| 男女共同参画社会づくり推進事業費 | 3,619 |
| DV防止対策推進事業費 | 1,995 |
| ボランティア活動等促進事業費 | 5,840 |
| あったか愛媛NPO応援事業費 | 7,109 |
| 隣保事業等推進事業費 | 191,282 |
| 人権尊重の社会づくり推進事業費 | 19,263 |
| 人権啓発センター運営事業費 | 4,566 |
| 性的マイノリティ総合支援事業費 | 1,274 |
| SNS等ネット中傷対策事業費 | 1,394 |
| スマートフォン等安全利用推進事業費 | 2,448 |
| 特定鳥獣保護管理計画推進事業費 | 28,500 |
| 生活困窮者自立支援事業費 | 109,558 |
| 重度心身障がい者（児）医療費公費負担事業費 | 1,603,245 |
| 心身障害者扶養共済事業費 | 1,258,181 |
| 更生医療費等負担金 | 574,137 |
| 障害者介護給付費等負担金 | 8,467,791 |
| 地域生活支援事業費補助金 | 203,764 |
| 障がい者工賃向上計画支援事業費 | 8,579 |
| 後期高齢者医療公費負担事業費 | 17,767,085 |
| 後期高齢者医療保険基盤安定事業費 | 3,788,011 |
| 後期高齢者医療高額医療費負担金 | 1,155,015 |
| 介護給付費負担金 | 21,658,715 |
| 軽費老人ホーム事務費補助金 | 665,497 |
| 介護保険地域支援事業交付金 | 1,199,009 |
| 低所得者介護保険料軽減負担金 | 675,599 |
| 障がい者職業生活支援事業費 | 45,204 |
| 国民健康保険保険基盤安定事業費 | 5,091,639 |
| 児童福祉施設入所措置費 | 3,029,416 |
| 愛媛母子生活支援センター運営費 | 44,176 |

| | |
|---------------------------|-----------|
| 障がい児入所給付費等負担金 | 2,035,340 |
| ひとり親家庭医療費公費負担事業費 | 454,903 |
| 児童扶養手当支給事業費 | 593,589 |
| 保育施設等運営費負担金 | 6,229,494 |
| 子育て家庭支援事業費 | 1,501,603 |
| 子ども療育センター運営費 | 852,687 |
| 発達障がい者支援センター運営費 | 18,810 |
| 児童手当制度実施事業費 | 3,048,655 |
| 扶助費 | 2,416,426 |
| えひめこどもの城運営費 | 205,783 |
| 介護基盤整備事業費 | 731,028 |
| 障がい福祉施設整備事業費 | 168,293 |
| 児童福祉施設等整備事業費 | 110,969 |
| 認定こども園施設等整備事業費 | 92,643 |
| えひめこどもの城施設整備費 | 56,922 |
| 愛媛県社会福祉大会補助金 | 500 |
| 肢体不自由児愛護大会補助金 | 200 |
| 愛媛県手をつなぐ育成会研修大会補助金 | 200 |
| 愛媛県老人クラブ大会補助金 | 200 |
| 遺族大会補助金 | 200 |
| V Y S 大会補助金 | 200 |
| 愛媛県母子寡婦福祉大会補助金 | 200 |
| 社会福祉施設整備基金積立金 | 720 |
| 生活福祉資金貸付事業費 | 48,621 |
| 介護福祉士修学資金等貸付事業費 | 17,820 |
| 介護保険財政安定化基金積立金 | 6,181 |
| 高齢者施策推進基金積立金 | 100 |
| 後期高齢者医療財政安定化基金積立金 | 2,656 |
| 国民健康保険事業特別会計繰出金 | 8,210,987 |
| 子ども子育て応援基金積立金 | 20,090 |
| 安心こども基金積立金 | 335 |
| 民生児童委員・主任児童委員費 | 166,448 |
| 地域生活定着促進事業費 | 21,500 |
| 保護施設等感染拡大防止対策事業費 | 11,965 |
| 「三浦保」愛基金社会福祉分野公募事業費 | 11,500 |
| 福祉・介護人材確保対策事業費 | 32,797 |
| 外国人介護人材受入支援事業費 | 44,375 |
| 包括的地域福祉推進体制構築事業費 | 2,559 |
| 被災者見守り・相談支援事業費 | 57,854 |
| 災害時NPO・ボランティア等連携協働体制強化事業費 | 2,209 |
| 身体障がい者生活支援事業費 | 14,564 |
| 障がい者権利擁護対策支援事業費 | 5,462 |
| 医療的ケア児等支援体制構築事業費 | 1,330 |
| 障がい者芸術文化活動推進事業費 | 10,694 |
| 農福連携商品化支援事業費 | 5,420 |
| 障がい福祉職員処遇改善支援事業費 | 3,626 |

| | |
|--------------------------|---------|
| 障害福祉施設等サービス提供体制確保事業費 | 25,935 |
| 全国障害児・者等実態調査費 | 1,827 |
| 一般就労障がい者ピアサポーター養成事業費（東子） | 919 |
| 障がい児創作体験モデル事業費（中子） | 1,041 |
| 心身障がい者（児）歯科巡回診療事業費 | 9,363 |
| 明るい長寿社会づくり推進事業費 | 27,008 |
| 介護施設開設準備経費助成事業費 | 260,839 |
| 介護雇用プログラム推進事業費 | 78,430 |
| 介護人材研修等支援事業費 | 12,530 |
| 認知症施策推進事業費 | 8,707 |
| 地域の介護人材参入・定着促進事業費 | 17,191 |
| 介護情報提供体制構築事業費 | 3,293 |
| 働く家族の介護力強化事業費 | 15,789 |
| 介護業務支援機器導入促進事業費 | 45,516 |
| 社会福祉施設防災力強化事業費 | 3,092 |
| 介護職員処遇改善特別支援事業費 | 6,535 |
| 介護保険保険者機能強化支援事業費 | 13,323 |
| ねりんピック開催準備事業費 | 12,786 |
| 介護職員等資質向上支援事業費 | 22,784 |
| 介護分野A I ・ I C T 導入促進事業費 | 72,024 |
| 老人クラブ育成指導費 | 23,693 |
| 認知症地域支援推進強化事業費 | 1,326 |
| 社会福祉施設等応援職員派遣支援事業費 | 12,183 |
| 介護事業所等サービス提供体制確保事業費 | 69,082 |
| 在宅介護研修センター受講促進事業費 | 6,042 |
| えひめ結婚支援センター運営事業費 | 35,258 |
| 地域少子化対策強化事業費 | 29,002 |
| 子育てワンストップサポート推進事業費 | 2,364 |
| 愛顔の子育て応援事業費 | 132,724 |
| 子どもの愛顔応援ファンド推進事業費 | 7,500 |
| 子どもの愛顔応援ファンド活用事業費 | 15,893 |
| 児童福祉施設等感染拡大防止対策支援事業費 | 100,344 |
| 放課後児童支援員等研修事業費 | 3,200 |
| ひとり親家庭自立支援事業費 | 18,457 |
| ひとり親家庭学習支援ボランティア派遣事業費 | 2,399 |
| 保育対策総合支援事業費 | 53,118 |
| 児童相談活動事業費 | 20,985 |
| 社会的養護自立支援等事業費 | 16,485 |
| えひめこどもの城魅力向上推進事業費 | 15,336 |
| 児童虐待防止医療ネットワーク事業費 | 4,640 |
| 発達障がい児（者）支援体制整備推進事業費 | 24,743 |
| 生活保護業務費 | 18,654 |
| 災害時保健福祉支援体制強化事業費 | 21,254 |
| 衛 生 費 | |
| 被爆者対策費 | 258,097 |
| 乳幼児医療給付費 | 950,400 |

| | |
|---------------------------|---------------------|
| 不妊治療助成事業費 | 407,706 |
| 小児慢性特定疾病対策費 | 331,102 |
| 結核医療費 | 19,773 |
| 難病対策費 | 2,617,272 |
| 予防接種健康被害者救済給付費 | 15,135 |
| 感染症医療費 | 45,643 |
| 肝炎治療特別促進事業費 | 276,944 |
| 精神障害者医療費 | 2,914,059 |
| 精神障がい者地域移行支援事業費 | 6,847 |
| 医療施設施設整備事業費 | 192,502 |
| 医療施設設備整備事業費 | 100,601 |
| 病床機能分化連携基盤整備事業費 | 59,168 |
| 衛生環境研究所整備事業費 | 1,709,684 |
| 衛生環境研究所衛生検査機器整備事業費 | 72,205 |
| 臓器移植検査機器整備事業費 | 26,144 |
| 地域医療介護総合確保基金積立金 | 2,314,107 |
| 地域医療医師確保奨学金貸付金 | 206,028 |
| | [債務負担行為限度額 162,864] |
| 原爆死没者慰霊等助成事業費 | 2,895 |
| 先天性代謝異常等対策費 | 32,942 |
| 産科医等確保支援分娩手当補助金 | 21,546 |
| 周産期医療対策強化事業費 | 58,350 |
| 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業費 | 7,993 |
| 新型コロナウイルス感染症妊産婦支援事業費 | 97,288 |
| 結核対策事業費 | 10,603 |
| 難病患者支援事業費 | 9,595 |
| 難病医療事務センター運営費 | 31,070 |
| 生活習慣病予防総合支援事業費 | 58,534 |
| 新型インフルエンザ等対策事業費 | 24,243 |
| 特定感染症検査等事業費 | 13,534 |
| 感染症指定医療機関運営費 | 55,824 |
| 肝疾患診療地域連携体制強化事業費 | 8,306 |
| 肝炎ウイルス検査推進事業費 | 5,923 |
| 一般防疫対策費 | 194,731 |
| 新型コロナウイルス感染症緊急対策事業費 | 8,115,186 |
| 新型コロナウイルス検査体制強化事業費 | 749,016 |
| 新型コロナウイルスワクチン接種体制整備事業費 | 37,074 |
| 地域自殺対策強化事業費 | 15,628 |
| 地域自殺対策推進センター運営事業費 | 2,239 |
| 自殺相談対策連携強化事業費 | 19,671 |
| 新型コロナウイルス感染症こころのケア体制整備事業費 | 8,848 |
| 精神科救急医療システム整備費 | 39,318 |
| 二次救急精神科医療支援体制整備事業費 | 44,501 |
| ひきこもり対策推進事業費 | 7,481 |
| 認知症医療体制整備推進事業費 | 28,186 |
| D P A T体制整備事業費 | 4,984 |

| | |
|---------------------------|---------------------|
| 依存症対策地域連携強化事業費 | 3,861 |
| 県民健康づくり運動推進事業費 | 3,546 |
| 歯と口腔の健康づくり推進費 | 12,757 |
| ビッグデータ活用県民健康づくり事業費 | 7,573 |
| 職場環境改善健康づくり推進事業費（中子） | 783 |
| スマートヘルスケア推進事業費 | 62,292 |
| 食の安全・安心推進事業費 | 1,784 |
| 動物愛護推進事業費 | 6,741 |
| ペットの防災対策推進事業費 | 1,422 |
| 地域協働動物共生社会づくり事業費（東予） | 997 |
| 地域医療学講座設置事業費 | 19,000 |
| 医師育成キャリア支援事業費 | 72,703 |
| 医師確保対策推進事業費 | 19,904 |
| 地域医療体制確保医師派遣事業費 | 156,054 |
| 地域小児・周産期学講座設置事業費 | 48,800 |
| へき地医療対策費 | 36,349 |
| へき地医療支援事業費 | 22,542 |
| がん対策強化推進費 | 96,618 |
| 救急医療対策事業費 | 78,590 |
| 小児救急医療電話相談事業費 | 21,523 |
| 消防防災ヘリコプター搭乗医師等確保事業費 | 1,436 |
| 在宅医療普及推進事業費 | 34,007 |
| 在宅医療連携体制構築事業費 | 75,867 |
| 災害医療対策事業費 | 30,524 |
| 広域災害・救急等医療情報システム運営費 | 38,998 |
| 在宅歯科医療連携室整備事業費 | 50,266 |
| 医科歯科連携推進事業費 | 77,408 |
| 地域医療構想推進費 | 72,072 |
| 救急航空医療学講座設置事業費 | 48,800 |
| | [債務負担行為限度額 195,200] |
| 地域医療勤務環境改善事業費 | 23,771 |
| 保健医療計画推進事業費 | 3,562 |
| ドクターヘリ運航事業費 | 316,997 |
| 遠隔医療支援システム整備モデル事業費 | 29,166 |
| 新型コロナウイルス感染症医療提供体制確保事業費 | 8,176,135 |
| 新型コロナウイルス感染症宿泊施設確保事業費 | 1,083,123 |
| 新型コロナウイルス感染症医療従事者宿泊費助成事業費 | 100,156 |
| 院内保育事業運営費補助金 | 43,887 |
| 看護師等養成所運営費補助金 | 163,416 |
| 看護師等支援事業費 | 20,528 |
| 看護師等研修事業費 | 40,269 |
| 薬剤師支援事業費 | 14,839 |
| 血液製剤国内自給献血推進費 | 2,383 |
| 地域連携薬局等認定事業費 | 6,720 |
| 献血運動推進全国大会開催準備事業費 | 3,589 |
| 公立大学法人愛媛県立医療技術大学運営費 | 670,683 |

(6) 商工費・労働費

暮らしを守り、地域経済を立て直す取り組みについては、離職や休業を余儀なくされている労働者の再就職等を支援するため、産業別のオンライン職業訓練を実施するとともに、労働需要の不均衡を解消するため、企業間の出向契約のマッチングを支援するほか、県外学生の就職活動に要する交通費を助成して、Uターン就職を促進することとしました。

また、事業活動に支障が生じている中小企業者等の資金繰り支援や、国の雇用調整助成金への県独自の上乘せ補助を継続するとともに、複数の事業者が連携して取り組む新しい生活様式の実践例に対応した商品開発や、クラウドファンディングを活用して新ビジネスに挑戦する事業者、感染防止策を講じて賑わいを創出する商店街に加え、オンラインを活用して伝統工芸を体験できる商品開発や、米国をターゲットとした越境ECに取り組む事業者など、事業ニーズに応じた多様な支援にも取り組むこととしました。

さらに、マイクロツーリズムの定着に取り組む宿泊事業者等への支援に取り組むほか、感染収束を見据え、主要空港からの外国人観光客の誘客を強化して、観光需要の回復を図ることとしました。

活力と賑わいを創出する産業復興については、甚大な被害を受けた南予地域の復興に向け、新たな交流と実需の創出を図る「えひめ南予きずな博」を市町と連携して開催することとしました。

産業のDX推進については、産業技術研究所を核に県内企業が取り組む5G通信関連の製品開発への支援することとしました。

戦略的な営業活動の展開については、デジタルマーケティングを活用したポータルサイト「愛媛百貨選」による愛媛ブランドの認知拡大と、大手ECサイトと連携した県産品の販売促進を図るとともに、大手小売業者と連携した東南アジア等での愛媛フェアの開催のほか、ものづくり企業のデジタル技術導入に向けた現場診断と、県内IT企業とのマッチングを行うこととしました。

活力ある産業づくりについては、中小企業者等の経営安定化や新規創業等を図るため、資金需要に応じた融資枠を確保するとともに、大都市圏の企業の一部拠点を県内にサテライトオフィスとして誘致するほか、新事業や新産業の創出につながる県内ものづくり企業の新製品・新技術の開発を支援することとしました。

産業を担う人づくりについては、中高生にスゴ技企業等の魅力を発信するほか、ウェブ合同会社説明会など採用活動のオンライン化に取り組む中小企業の人材確保を支援するとともに、本年夏に本県で開催する若年者ものづくり競技大会に向けた選手強化を支援することとしました。

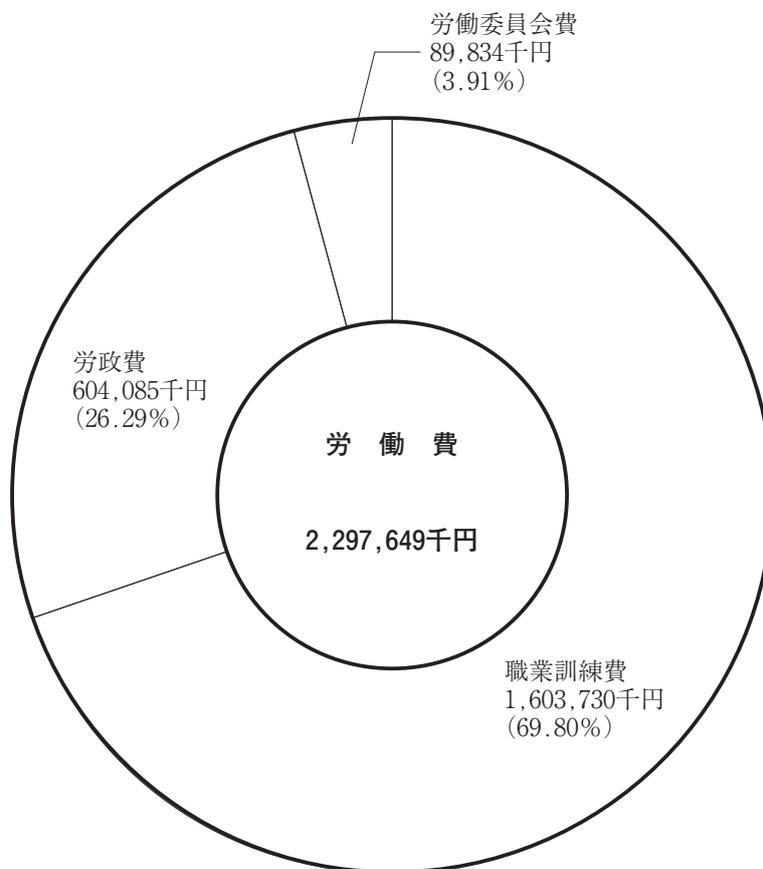
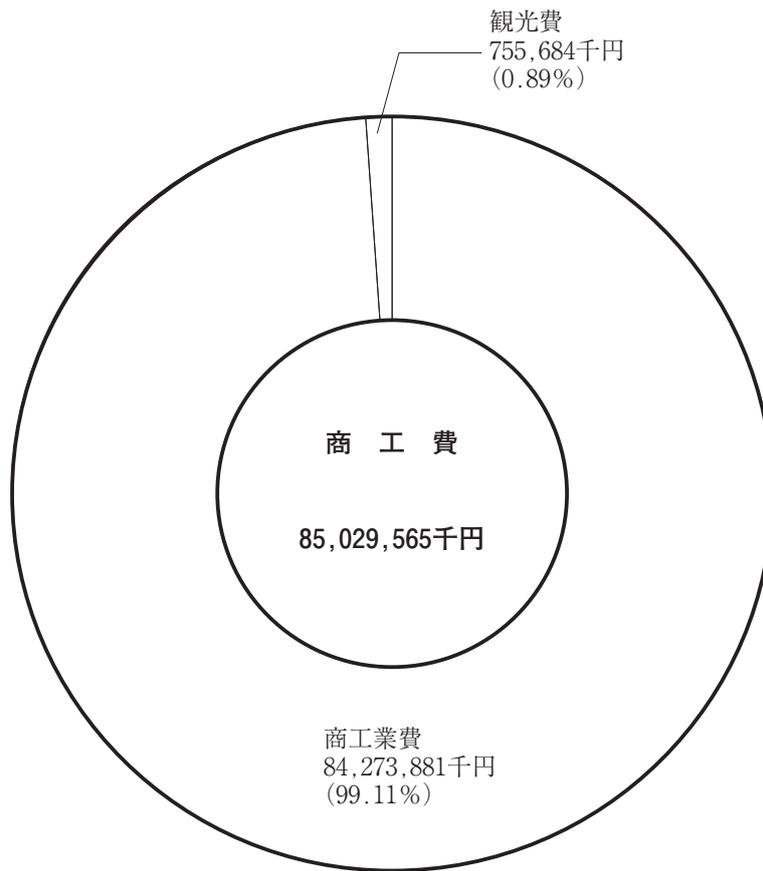
観光振興と愛媛の魅力発信については、サイクリストの聖地として世界に確固たる地位を確立しつつあるしまなみ海道において、随一の雄大な景観を誇る来島海峡大橋を核に、魅力発信を通じた一層の誘客促進や国内大手オンライン旅行サイトの活用するとともに、「疲れたら、愛媛」を切り口にした観光プロモーションの展開を通じて、地域の活性化を図ることとしました。

国際観光・交流の推進については、松山空港と台北、ソウル、上海を結ぶ国際定期路線の早期運航再開を見据え、現地でのSNSを活用したプロモーションや県内でのバーチャル旅行体験会の開催に取り組むなど、イン・アウト両面から効果的な誘客対策を進めることとしました。

この結果、商工費の当初予算額は、850億2,957万円となり、前年度当初予算額と比べて372億3,865万円、77.92パーセントの増となっています。

また、労働費の当初予算額は、22億9,765万円となり、前年度当初予算額と比べて2億8,860万円、14.36パーセントの増となっています。

商工費及び労働費の目的別内容及び主要項目の概要は、次表のとおりです。



商工費・労働費主要項目の概要

(単位 千円)

| 主 要 項 目 | 予 算 額 |
|------------------------------|------------|
| 商 工 費 | |
| 運輸事業振興助成交付金 | 236,990 |
| 県外アンテナショップ運営事業費 | 56,947 |
| 物産観光情報発信拠点運営事業費 | 8,231 |
| 計量検定所移転整備費 | 6,830 |
| 原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業費 | 305,000 |
| 中小企業振興資金貸付金 | 36,380,000 |
| 新型コロナウイルス感染症対策資金貸付金 | 40,260,000 |
| チャレンジ企業金融支援事業費（利子補給金） | 4,762 |
| 小規模企業設備投資金融支援事業費（利子補給金） | 20,524 |
| 新型コロナウイルス感染症対策金融支援事業費（利子補給金） | 1,854,740 |
| 企業立地資金貸付基金積立金 | 604 |
| 営業戦略費 | 13,458 |
| えひめサポーターズクラブ運営事業費 | 1,116 |
| 県内企業SDGs普及啓発事業費 | 1,253 |
| 海外経済交流推進事業費 | 4,221 |
| 松山港定期貨物航路振興事業費 | 5,130 |
| ジェトロ愛媛貿易情報センター等運営費 | 18,531 |
| 東アジア等活動拠点推進事業費 | 18,295 |
| 四国4県連携販路開拓支援事業費 | 3,346 |
| 越境EC販路開拓支援事業費 | 4,395 |
| ものづくり技術営業推進事業費 | 38,584 |
| 戦略的ビジネスマッチング支援事業費 | 10,287 |
| ものづくり企業アジア販路拡大強化事業費 | 12,275 |
| ものづくり企業デジタルシフト支援事業費 | 8,660 |
| 「すご味」・「すごモノ」販売支援事業費 | 8,976 |
| 海外販路拡大支援事業費 | 11,472 |
| デジタルマーケティング県産品販売促進事業費 | 80,850 |
| プロフェッショナル人材戦略拠点運営事業費 | 4,000 |
| 高度IT人材創出・連携強化事業費 | 4,186 |
| 新成長ものづくり企業等総合支援事業費 | 69,939 |
| 愛媛グローバル・フロンティア事業費 | 14,845 |
| 愛媛グローバルビジネス創出・加速化支援事業費 | 43,395 |
| クラウドファンディングチャレンジ応援事業費 | 7,911 |
| 中小企業団体中央会補助金 | 131,928 |
| 小規模事業経営支援事業費補助金 | 1,369,641 |
| 商工団体地域力強化支援事業費 | 4,755 |
| 商店街活性化支援事業費 | 4,642 |
| 新型コロナウイルス感染症対応商店街支援事業費 | 5,106 |
| 下請企業振興事業費 | 18,315 |
| 農商工ビジネス連携促進事業費 | 13,880 |
| 中小企業事業承継支援事業費 | 4,772 |

| | |
|--------------------------|---------|
| 新生活様式対応商品開発等支援事業費 | 68,476 |
| えひめのクラフト新感性価値商品開発事業費 | 2,340 |
| えひめ伝統工芸体験魅力発信事業費 | 4,400 |
| 中小企業融資円滑化推進費 | 26,869 |
| 新事業創出金融支援事業費 | 29,325 |
| 核燃料税交付金事業費 | 94,347 |
| 企業立地促進事業費 | 645,238 |
| えひめ企業誘致アクション事業費 | 7,276 |
| 頑張る企業誘致推進事業費 | 6,537 |
| 産業用地確保支援事業費 | 4,518 |
| サテライトオフィス誘致推進事業費 | 4,713 |
| 産業技術研究所試験研究費 | 5,500 |
| 産学官連携推進事業費 | 42,423 |
| 戦略的技術開発プロジェクト創出事業費 | 4,165 |
| 愛媛セルロースナノファイバー関連産業創出事業費 | 5,833 |
| 機能性食品等開発支援事業費 | 3,399 |
| 不織布タオル等製造効率化技術開発事業費 | 4,146 |
| 地場産品モダンインテリア参入事業費 | 2,888 |
| ペット等関連産業参入支援事業費 | 2,513 |
| 5G活用イノベーション創出事業費 | 13,616 |
| 外国クルーズ船受入支援事業費 | 7,070 |
| 四国観光連携事業費 | 40,061 |
| 伊予観光大使制度運営事業費 | 745 |
| えひめロケーション誘致推進事業費 | 2,708 |
| 観光ブランド発信・誘客促進事業費 | 11,714 |
| 愛媛県コンベンション誘致事業費 | 4,204 |
| 観光集客力向上支援事業費 | 20,103 |
| いやしの南予観光プロモーション推進事業費 | 4,200 |
| えひめ南予きずな博実施事業費 | 175,000 |
| 愛媛DMO推進事業費 | 55,383 |
| サイクリング観光推進事業費 | 4,365 |
| 来島海峡エリア魅力発信事業費 | 3,752 |
| しまなみ海道・国際サイクリング大会実施事業費 | 4,725 |
| 観光振興基本計画推進事業費 | 4,851 |
| 県内観光促進プロモーション支援事業費 | 15,107 |
| デジタル誘客プロモーション推進事業費 | 18,920 |
| 歴史文化継承ひと・まちづくり事業費（東予） | 1,250 |
| しまなみ地域観光客等受入体制強化事業費（東予） | 1,500 |
| えひめさんさん物語フォローアップ事業費（東予） | 1,500 |
| 大学生等による中予の魅力フォト発信事業費（中予） | 1,058 |
| 予土県境サイクリング協働推進事業費（南予） | 817 |
| 国際観光推進事業費 | 6,180 |
| 中国観光交流促進事業費 | 15,888 |
| 韓国観光交流促進事業費 | 15,466 |
| 台湾観光交流促進事業費 | 16,846 |
| 外国人観光客誘致推進事業費 | 17,027 |

| | |
|-----------------------------|---------|
| 外国人観光客需要回復促進事業費 | 53,700 |
| せとうち観光推進事業費 | 19,336 |
| 労 働 費 | |
| 産業技術専門校耐震化事業費 | 309,335 |
| 産業技術専門校機器整備事業費 | 3,017 |
| 勤労者福祉資金貸付事業費 | 320,763 |
| 中核産業人材確保支援基金積立金 | 2,387 |
| 労働者福祉活動育成事業費 | 2,537 |
| 中小企業働き方改革支援事業費 | 8,194 |
| 愛媛マイスター等認定・派遣事業費 | 591 |
| ものづくり人材育成支援事業費 | 10,741 |
| 技能向上対策事業費 | 45,475 |
| 若年者ものづくり競技大会選手強化事業費 | 2,448 |
| 離職者等職業能力開発事業費 | 367,275 |
| 障がい者就労促進事業費 | 125,389 |
| 産業別オンライン職業訓練事業費 | 14,966 |
| 愛媛県シルバー人材センター連合会運営費 | 6,900 |
| ニート就労支援事業費 | 14,199 |
| 就職氷河期世代能力開発支援事業費 | 2,760 |
| 若年人材育成推進事業費 | 83,742 |
| 県内企業短期人材マッチング支援事業費 | 5,480 |
| 中核産業人材確保奨学金返還支援事業費 | 4,536 |
| 中小企業人材確保支援強化事業費 | 18,398 |
| 障がい者活躍支援事業費 | 8,964 |
| 緊急地域雇用維持助成事業費 | 1,350 |
| 新型コロナウイルス感染症対策緊急地域雇用維持助成事業費 | 86,546 |
| Uターン人材等職業相談県外窓口設置事業費 | 4,796 |
| 県外学生Uターン就職等応援事業費 | 12,565 |
| 外国人材受入推進事業費 | 3,748 |
| 東予東部ものづくり若年人材確保事業費（東予） | 1,800 |
| 南予産業魅力発信支援事業費（南予） | 1,621 |
| 訓練事業費 | 50,509 |

(7) その他の予算

以上のほか、県債を償還するための公債費に820億4,291万円（対前年比99.64パーセント）を、災害復旧費に116億2,560万円（対前年比84.00パーセント）を、県議会の運営費である議会費に12億9,027万円（対前年比99.18パーセント）を、予備費に10億円（対前年比2,000パーセント）をそれぞれ計上しました。

▶ 性質別内容

当初予算の性質別の内容は、第2表のとおりです。

まず、投資的経費については、普通建設事業費813億8,411万円、災害復旧事業費116億2,560万円を計上しました。

人件費については、年間所要額として1,694億4,694万円を計上しました。

また、補助費等1,934億9,510万円、公債費819億7,738万円、扶助費320億4,734万円については、年間必要額をそれぞれ計上しました。このうち、補助費等の主な内容は、補助交付金1,347億6,611万円、負担金・寄付金172億5,662万円となっています。

そのほか、貸付金835億7,754万円、物件費271億3,608万円、維持補修費20億2,238万円、積立金34億7,733万円、繰出金86億1,020万円を計上しました。

▶ 充当財源

歳出予算に充当した財源については、第3表のとおりです。

このうち、県税1,416億円は令和3年度収入見込額を、地方交付税1,764億円は令和2年度予算額を基礎にそれぞれ計上し、国庫支出金、県債及びその他の特定財源については、いずれも事業執行に見合う額を計上しました。

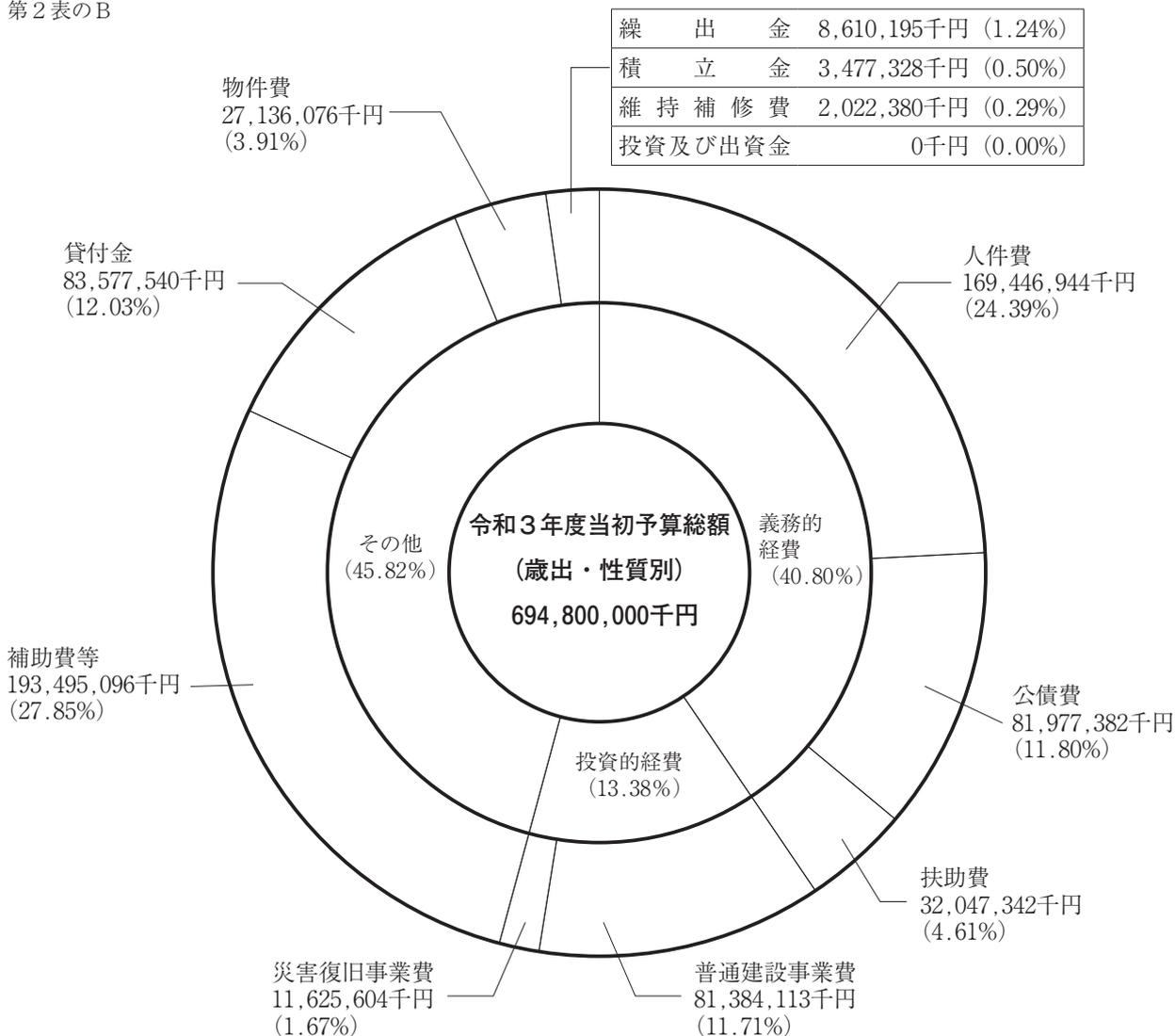
第2表のA

令和3年度一般会計当初予算の状況（歳出・性質別）

（単位 千円）

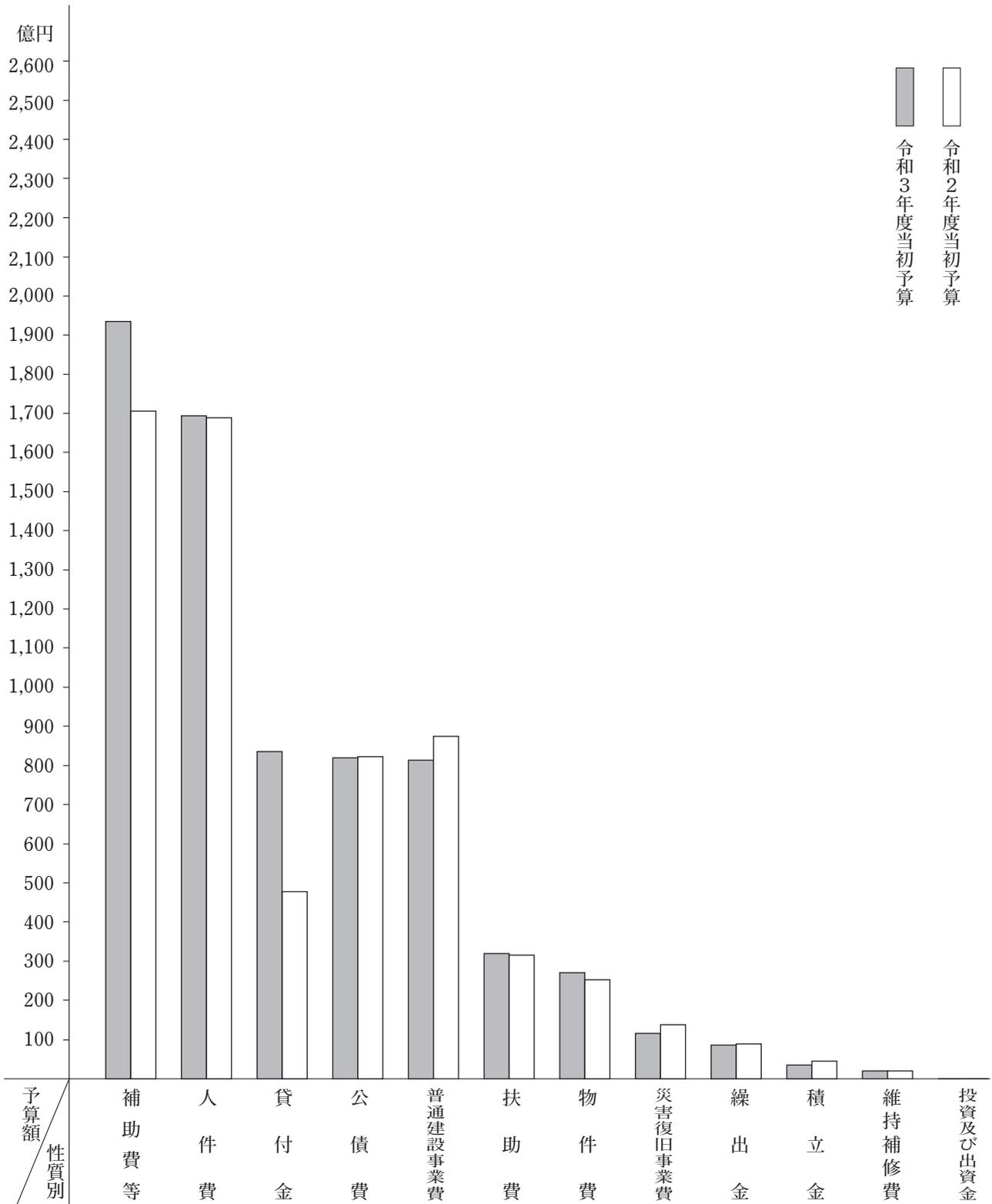
| 区 分 性 質 別 | 令 和 3 年 度 | | 令 和 2 年 度 | | 比 較 | |
|---------------|---------------|--------|---------------|--------|-------------|-------------|
| | 当 初 予 算 額 (A) | 構 成 比 | 当 初 予 算 額 (B) | 構 成 比 | (A) - (B) | (A)/(B)×100 |
| | | % | | % | | % |
| 人 件 費 | 169,446,944 | 24.39 | 168,886,667 | 26.26 | 560,277 | 100.33 |
| 物 件 費 | 27,136,076 | 3.91 | 25,320,114 | 3.94 | 1,815,962 | 107.17 |
| 維 持 補 修 費 | 2,022,380 | 0.29 | 2,013,211 | 0.31 | 9,169 | 100.46 |
| 扶 助 費 | 32,047,342 | 4.61 | 31,602,645 | 4.91 | 444,697 | 101.41 |
| 補 助 費 等 | 193,495,096 | 27.85 | 170,586,752 | 26.53 | 22,908,344 | 113.43 |
| 普 通 建 設 事 業 費 | 81,384,113 | 11.71 | 87,451,241 | 13.60 | △ 6,067,128 | 93.06 |
| 災 害 復 旧 事 業 費 | 11,625,604 | 1.67 | 13,840,303 | 2.15 | △ 2,214,699 | 84.00 |
| 失 業 対 策 事 業 費 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 |
| 公 債 費 | 81,977,382 | 11.80 | 82,281,809 | 12.80 | △ 304,427 | 99.63 |
| 積 立 金 | 3,477,328 | 0.50 | 4,451,779 | 0.69 | △ 974,451 | 78.11 |
| 投 資 及 び 出 資 金 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 | 0 | 0.00 |
| 貸 付 金 | 83,577,540 | 12.03 | 47,756,468 | 7.43 | 35,821,072 | 175.01 |
| 繰 出 金 | 8,610,195 | 1.24 | 8,859,011 | 1.38 | △ 248,816 | 97.19 |
| 計 | 694,800,000 | 100.00 | 643,050,000 | 100.00 | 51,750,000 | 108.05 |

第2表のB



第2表のC

令和3年度当初予算と令和2年度当初予算の比較（歳出・性質別）



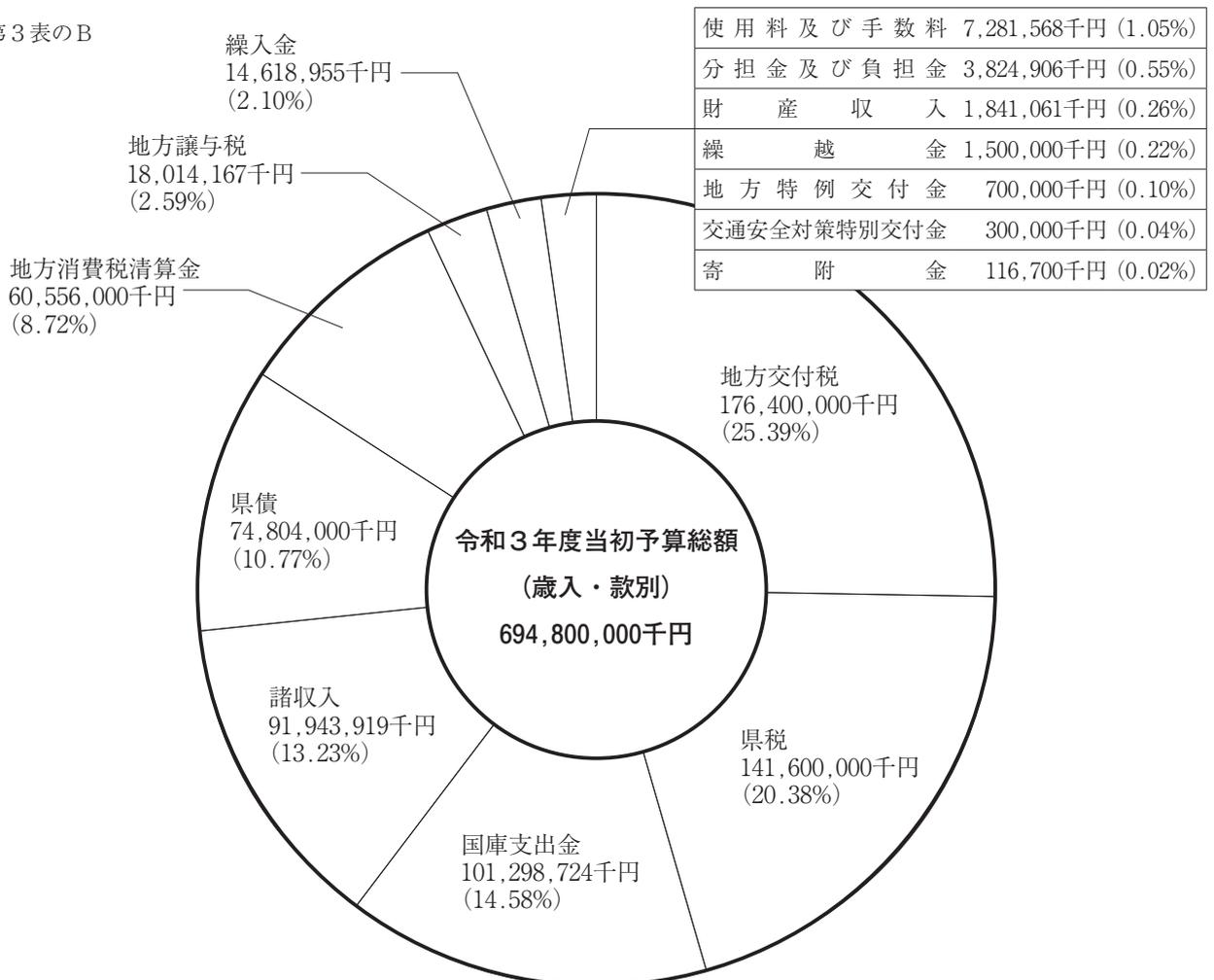
第3表のA

令和3年度一般会計当初予算の状況（歳入・款別）

（単位 千円）

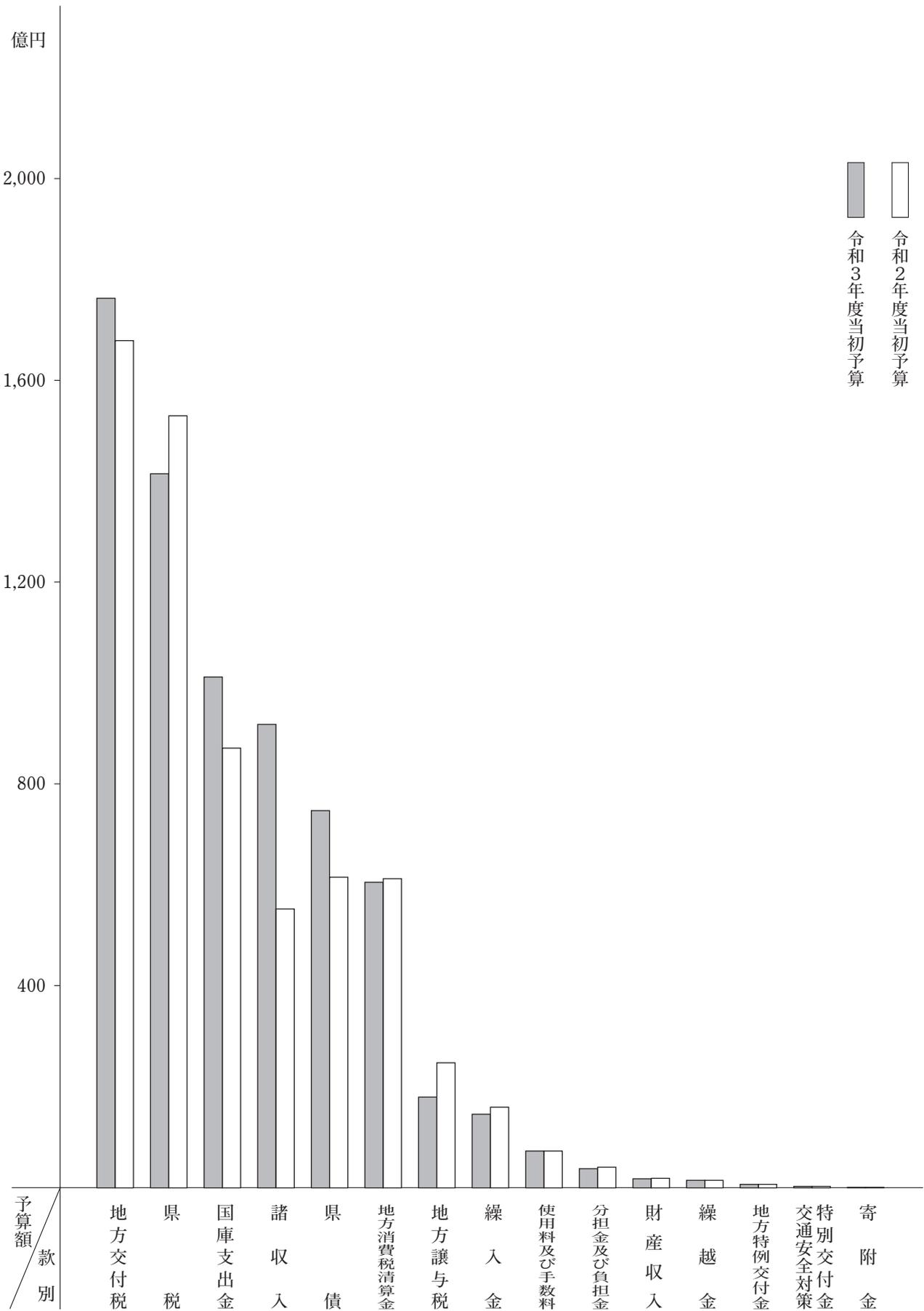
| 区 分 款 別 | 令 和 3 年 度 | | 令 和 2 年 度 | | 比 較 | |
|-----------------------|---------------|--------|---------------|--------|--------------|-------------|
| | 当 初 予 算 額 (A) | 構 成 比 | 当 初 予 算 額 (B) | 構 成 比 | (A) - (B) | (A)/(B)×100 |
| | | % | | % | | % |
| 県 税 | 141,600,000 | 20.38 | 153,100,000 | 23.81 | △ 11,500,000 | 92.49 |
| 地 方 消 費 税 清 算 金 | 60,556,000 | 8.72 | 61,307,000 | 9.53 | △ 751,000 | 98.78 |
| 地 方 譲 与 税 | 18,014,167 | 2.59 | 24,754,925 | 3.85 | △ 6,740,758 | 72.77 |
| 地 方 特 例 交 付 金 | 700,000 | 0.10 | 700,000 | 0.11 | 0 | 100.00 |
| 地 方 交 付 税 | 176,400,000 | 25.39 | 168,000,000 | 26.13 | 8,400,000 | 105.00 |
| 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金 | 300,000 | 0.04 | 318,000 | 0.05 | △ 18,000 | 94.34 |
| 分 担 金 及 び 負 担 金 | 3,824,906 | 0.55 | 4,057,208 | 0.63 | △ 232,302 | 94.27 |
| 使 用 料 及 び 手 数 料 | 7,281,568 | 1.05 | 7,253,897 | 1.13 | 27,671 | 100.38 |
| 国 庫 支 出 金 | 101,298,724 | 14.58 | 87,244,272 | 13.57 | 14,054,452 | 116.11 |
| 財 産 収 入 | 1,841,061 | 0.26 | 1,922,827 | 0.30 | △ 81,766 | 95.75 |
| 寄 附 金 | 116,700 | 0.02 | 98,901 | 0.01 | 17,799 | 118.00 |
| 繰 入 金 | 14,618,955 | 2.10 | 15,982,533 | 2.49 | △ 1,363,578 | 91.47 |
| 繰 越 金 | 1,500,000 | 0.22 | 1,500,000 | 0.23 | 0 | 100.00 |
| 諸 収 入 | 91,943,919 | 13.23 | 55,252,437 | 8.59 | 36,691,482 | 166.41 |
| 県 債 | 74,804,000 | 10.77 | 61,558,000 | 9.57 | 13,246,000 | 121.52 |
| 計 | 694,800,000 | 100.00 | 643,050,000 | 100.00 | 51,750,000 | 108.05 |

第3表のB



第3表のC

令和3年度当初予算と令和2年度当初予算の比較（歳入・款別）



特 別 会 計

令和3年度の特別会計の当初予算は、災害救助基金特別会計をはじめ15会計で、総額は、2,507億2,867万円となっています。

各会計の予算額は、第4表のとおりです。以下、会計別にその概要を説明します。

1 災害救助基金特別会計

災害を受けた者の保護と社会秩序の保全を図るため、救助費4,882万円を計上しました。

2 国民健康保険事業特別会計

国民健康保険を安定的、効率的に運営するため、保険給付費等交付金1,123億3,127万円、後期高齢者支援金等179億6,915万円等を計上しました。

3 母子父子寡婦福祉資金特別会計

ひとり親家庭等の経済的自立とその扶養する子弟の福祉を増進するため、母子福祉資金貸付金2億5,012万円、父子福祉資金貸付金2,901万円等を計上しました。

4 中小企業振興資金特別会計

中小企業の近代化及び合理化を図るため、高度化資金事業費15億2,492万円等を計上しました。

5 農業改良資金特別会計

農業者等の農業技術の導入と家庭生活の改善を促進するため、農業改良資金貸付金1,171万円を計上しました。

6 国営農業水利事業負担金特別会計

南予地区等における農業用水を確保するため、国営で施行した農業水利施設の償還金1億1,990万円等を計上しました。

7 県有林経営事業特別会計

県有林の運営管理を行い、経営の円滑化を図るため、模範造林費1億2,328万円、木材生産販売費6,367万円等を計上しました。

8 林業改善資金特別会計

林業者等の林業経営の改善を図るため、林業改善資金貸付金1億9,200万円等を計上しました。

9 沿岸漁業改善資金特別会計

沿岸漁業者等の沿岸漁業経営の改善を図るため、沿岸漁業改善資金貸付金5,000万円等を計上しました。

10 公共用地整備事業特別会計

公共事業の用に供する用地の先行買収を行うため、用地取得事業費4億8,769万円を計上しました。

11 港湾施設整備事業特別会計

港湾施設の適正な維持管理を図るため、港湾施設管理費1,528万円を計上しました。

12 用品調達特別会計

庁内物品購入の円滑化を図るため、用品調達費3億643万円を計上しました。

13 自動車集中管理特別会計

庁内自動車を集中管理し、運営管理の合理化を図るため、管理費1,468万円を計上しました。

14 公債管理特別会計

公債費の経理の適正化を図るため、元金1,041億8,501万円、利子53億4,052万円等を計上しました。

15 奨学資金特別会計

高等学校、大学等に就学する者を対象として奨学資金の貸付けを行うため、奨学資金貸付金1億8,061万円等を計上しました。

第4表

令和3年度特別会計当初予算の状況

(単位 千円)

| 会計別 | 区分 | 令和3年度 当初予算額 (A) | 令和2年度 当初予算額 (B) | 比較増減 (A)-(B) | 令和3年度当初予算の財源内訳 | | | |
|-------------|----|-----------------------|-----------------------|-----------------|----------------|------------|------------|-------------|
| | | | | | 国支出金 | 起債 | その他 収入 | 一般会計 繰入金 |
| 災害救助基金 | | 48,818 | 159,719 | △ 110,901 | 23,965 | - | 24,853 | - |
| 国民健康保険事業 | | 137,573,745 | 136,072,811 | 1,500,934 | 40,317,479 | - | 89,045,279 | 8,210,987 |
| 母子父子寡婦福祉資金 | | 294,826 | 289,861 | 4,965 | - | - | 286,703 | 8,123 |
| 中小企業振興資金 | | 1,529,504 | 5,568 | 1,523,936 | - | - | 1,528,588 | 916 |
| 農業改良資金 | | 11,709 | 13,658 | △ 1,949 | - | - | 11,709 | - |
| 国営農業水利事業負担金 | | 148,315 | 225,049 | △ 76,734 | - | - | 28,414 | 119,901 |
| 県有林経営事業 | | 298,975 | 240,321 | 58,654 | - | - | 69,176 | 229,799 |
| 林業改善資金 | | 196,776 | 196,554 | 222 | - | - | 192,001 | 4,775 |
| 沿岸漁業改善資金 | | 51,007 | 51,023 | △ 16 | - | - | 50,002 | 1,005 |
| 公共用地整備事業 | | 487,691 | 1,670,233 | △ 1,182,542 | - | - | 487,691 | - |
| 港湾施設整備事業 | | 15,278 | 15,278 | 0 | - | - | 15,278 | - |
| 用品調達 | | 306,430 | 306,430 | 0 | - | - | 306,430 | - |
| 自動車集中管理 | | 14,679 | 15,253 | △ 574 | - | - | 14,679 | - |
| 公債管理 | | 109,541,617 | 118,109,945 | △ 8,568,328 | - | 27,601,000 | - | 81,940,617 |
| 奨学資金 | | 209,296 | 265,301 | △ 56,005 | - | - | 209,296 | - |
| 計 | | 250,728,666 | 257,637,004 | △ 6,908,338 | 40,341,444 | 27,601,000 | 92,270,099 | 90,516,123 |

2 令和2年度下半期の補正予算について

一般会計

令和2年度下半期の一般会計の補正予算の状況は、第5表及び第6表のとおりです。

この結果、令和2年度の最終予算額は、8,459億8,125万円となり、令和元年度の最終予算額7,570億3,298万円に対し、889億4,827万円、11.75パーセントの増となっています。

以下、その概要を説明します。

▶ 12月補正予算

喫緊の課題である新型コロナウイルス感染症に対応するため、感染症患者の受入病床確保に係る国の補助基準額の引上げに対応し、医療提供体制の充実を図るとともに、収入が減少した世帯の資金需要に対応するため、生活福祉資金の原資を県社会福祉協議会に追加補助することとしました。

当面の措置を必要とする経費については、令和2年7月豪雨で被災したJR内子線の災害復旧を関係市町と連携して支援するとともに、同じく豪雨で被災した農業者の営農再開に向け、農業用ハウスや機械の取得・修繕への支援を行うほか、私立学校が行う学校施設の耐震改修への支援や北米等への加工食品の輸出促進に向け、国際的な衛生管理基準に対応した設備導入に取り組み事業者を支援するための経費を計上しました。

▶ 2月補正予算

国の第3次補正予算に盛り込まれた新型コロナウイルス感染症対策や防災・減災対策に対応するため、収入が減少した世帯の資金需要に対応した生活福祉資金の原資を県社会福祉協議会に追加補助するとともに、中小企業者等が実施する新ビジネスモデルの展開に向けた支援や飲食店等での適切な換気に向けたCO₂の濃度測定センサーを活用した実証や在庫が滞留している県産水産物の販売促進活動への支援のほか、職業学科を設置している県立高校の産業教育設備の充実や、私立高校のICT環境の整備支援に取り組むこととしました。さらに、ブリやマダイの安定生産に向けて水産研究センターの種苗生産棟の整備を進めるとともに、国の防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策に対応し、大洲・八幡浜自動車道や上島架橋の整備促進、肱川水系の治水対策、道路・河川・砂防施設等の改良、農業基盤の整備にも取り組むこととしました。

また、当面措置を必要とする経費を計上するほか、国庫補助金の変動等に伴う補正も行いました。

▶ 令和3年3月26日の専決補正予算（感染症対策分）

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した世帯の資金需要に対応するため、貸付金の原資を県社会福祉協議会に補助することとしました。

▶ 令和3年3月29日の専決補正予算

令和3年2月定例県議会後において、人件費等義務的経費の確定及び特定財源の変動等やむを得

ない理由によるものについて、所要の措置を行いました。

第5表

令和2年度一般会計歳入予算補正状況

(単位 千円)

| 区分 款別 | 9月現計予算 | | 補正予算 | | | | 最終予算 | |
|-------------|-------------|--------|-----------|-------------|------------------|--------------|-------------|--------|
| | 予算額 | 構成比 | 12月 | 2月 | 3月専決 (感染症対策分) | 3月専決 | 予算額 | 構成比 |
| 県 税 | 153,100,000 | 18.26 | - | △ 900,000 | - | △ 2,800,000 | 149,400,000 | 17.66 |
| 地方消費税清算金 | 61,307,000 | 7.31 | - | △ 2,678,938 | - | △ 152 | 58,627,910 | 6.93 |
| 地方譲与税 | 24,754,925 | 2.95 | - | △ 2,000,000 | - | △ 322,534 | 22,432,391 | 2.65 |
| 地方特例交付金 | 700,000 | 0.08 | - | - | - | 187,029 | 887,029 | 0.11 |
| 地方交付税 | 168,000,000 | 20.04 | - | - | - | 2,400,567 | 170,400,567 | 20.14 |
| 交通安全対策特別交付金 | 318,000 | 0.04 | - | - | - | 14,169 | 332,169 | 0.04 |
| 分担金及び負担金 | 4,347,701 | 0.52 | - | 34,460 | - | △ 99,794 | 4,282,367 | 0.51 |
| 使用料及び手数料 | 7,253,897 | 0.86 | - | - | - | △ 125,604 | 7,128,293 | 0.84 |
| 国庫支出金 | 194,752,993 | 23.23 | 5,463,167 | 10,113,210 | 2,015,000 | △ 10,810,286 | 201,534,084 | 23.82 |
| 財産収入 | 1,922,905 | 0.23 | - | △ 12,127 | - | 64,113 | 1,974,891 | 0.23 |
| 寄附金 | 174,800 | 0.02 | - | 260,840 | - | 86,838 | 522,478 | 0.06 |
| 繰入金 | 19,278,778 | 2.30 | △ 298,162 | △ 876,506 | - | △ 8,559,514 | 9,544,596 | 1.13 |
| 繰越金 | 10,567,008 | 1.26 | - | 73,796 | - | 26,673 | 10,667,477 | 1.26 |
| 諸収入 | 97,859,073 | 11.67 | - | △ 633,024 | - | △ 381,056 | 96,844,993 | 11.45 |
| 県債 | 94,154,000 | 11.23 | - | 20,790,000 | - | △ 3,542,000 | 111,402,000 | 13.17 |
| 計 | 838,491,080 | 100.00 | 5,165,005 | 24,171,711 | 2,015,000 | △ 23,861,551 | 845,981,245 | 100.00 |

第6表

令和2年度一般会計歳出予算補正状況

(単位 千円)

| 区分 款別 | 9月現計予算 | | 補正予算 | | | | 最終予算 | |
|----------|-------------|--------|-----------|-------------|------------------|--------------|-------------|--------|
| | 予算額 | 構成比 | 12月 | 2月 | 3月専決 (感染症対策分) | 3月専決 | 予算額 | 構成比 |
| 議会費 | 1,300,897 | 0.16 | △ 2,815 | - | - | - | 1,298,082 | 0.15 |
| 総務費 | 109,086,989 | 13.01 | △ 32,671 | 3,285,257 | - | △ 545,145 | 111,794,430 | 13.22 |
| 民生費 | 117,476,908 | 14.01 | 3,643,000 | 1,045,944 | 2,015,000 | △ 7,494,290 | 116,686,562 | 13.79 |
| 衛生費 | 53,789,979 | 6.41 | 1,835,748 | 99,786 | - | △ 4,871,374 | 50,854,139 | 6.01 |
| 労働費 | 2,212,103 | 0.26 | - | △ 217,803 | - | △ 104,066 | 1,890,234 | 0.22 |
| 農林水産業費 | 49,591,181 | 5.91 | 10,823 | 1,883,615 | - | - | 51,485,619 | 6.09 |
| 商工費 | 97,919,994 | 11.68 | 10,250 | 1,514,254 | - | △ 1,416,551 | 98,027,947 | 11.59 |
| 土木費 | 125,215,856 | 14.93 | - | 19,265,725 | - | △ 667,945 | 143,813,636 | 17.00 |
| 警察費 | 31,751,939 | 3.79 | △ 60,380 | - | - | △ 758,451 | 30,933,108 | 3.66 |
| 教育費 | 137,900,965 | 16.45 | △ 238,950 | 1,209,639 | - | △ 7,047,635 | 131,824,019 | 15.58 |
| 災害復旧費 | 28,852,297 | 3.44 | - | △ 2,596,891 | - | △ 293,512 | 25,961,894 | 3.07 |
| 公債費 | 82,341,972 | 9.82 | - | △ 1,317,815 | - | △ 66,864 | 80,957,293 | 9.57 |
| 予備費 | 1,050,000 | 0.13 | - | - | - | △ 595,718 | 454,282 | 0.05 |
| 計 | 838,491,080 | 100.00 | 5,165,005 | 24,171,711 | 2,015,000 | △ 23,861,551 | 845,981,245 | 100.00 |

特 別 会 計

令和2年度下半期の特別会計の補正予算の状況は、第7表のとおりです。

この結果、令和2年度の最終予算額は、2,622億2,003万円となり、令和元年度の最終予算額2,780億1,558万円に対し、△157億9,555万円、5.68パーセントの減となっています。

以下、その概要を説明します。

▶ 2月補正予算

国民健康保険事業特別会計36億652万円、中小企業振興資金特別会計497万円、国営農業水利事業負担金特別会計1,613万円、公債管理特別会計△13億1,782万円を計上しました。

▶ 令和3年3月29日の専決補正予算

令和3年2月定例県議会後において、借入額が見込みを下回ったため、公債管理特別会計△565万円を計上しました。

第7表

令和2年度特別会計予算補正状況

(単位 千円)

| 区 分 会 計 別 | 9月現計予算 | | 補 正 予 算 | | | | 最 終 予 算 | |
|-----------------------|-------------|--------|---------|-------------|------------------|---------|-------------|--------|
| | 予算額 | 構成比 | 12月 | 2月 | 3月専決 (感染症対策分) | 3月専決 | 予算額 | 構成比 |
| 災 害 救 助 基 金 | 159,719 | 0.06 | - | - | - | - | 159,719 | 0.06 |
| 国 民 健 康 保 険 事 業 | 136,125,153 | 52.37 | - | 3,606,520 | - | - | 139,731,673 | 53.29 |
| 母 子 父 子 寡 婦 福 祉 資 金 | 289,861 | 0.11 | - | - | - | - | 289,861 | 0.11 |
| 中 小 企 業 振 興 資 金 | 5,568 | 0.00 | - | 4,970 | - | - | 10,538 | 0.00 |
| 農 業 改 良 資 金 | 13,658 | 0.00 | - | - | - | - | 13,658 | 0.01 |
| 国 営 農 業 水 利 事 業 負 担 金 | 225,049 | 0.09 | - | 16,134 | - | - | 241,183 | 0.09 |
| 県 有 林 経 営 事 業 | 2,466,849 | 0.95 | - | - | - | - | 2,466,849 | 0.94 |
| 林 業 改 善 資 金 | 196,554 | 0.08 | - | - | - | - | 196,554 | 0.07 |
| 沿 岸 漁 業 改 善 資 金 | 51,023 | 0.02 | - | - | - | - | 51,023 | 0.02 |
| 公 共 用 地 整 備 事 業 | 1,670,233 | 0.64 | - | - | - | - | 1,670,233 | 0.64 |
| 港 湾 施 設 整 備 事 業 | 15,278 | 0.01 | - | - | - | - | 15,278 | 0.01 |
| 用 品 調 達 | 306,430 | 0.12 | - | - | - | - | 306,430 | 0.12 |
| 自 動 車 集 中 管 理 | 15,253 | 0.01 | - | - | - | - | 15,253 | 0.01 |
| 公 債 管 理 | 118,109,945 | 45.44 | - | △ 1,317,815 | - | △ 5,649 | 116,786,481 | 44.54 |
| 奨 学 資 金 | 265,301 | 0.10 | - | - | - | - | 265,301 | 0.09 |
| 計 | 259,915,874 | 100.00 | 0 | 2,309,809 | 0 | △ 5,649 | 262,220,034 | 100.00 |

3 令和2年度予算の執行状況について

一 般 会 計

令和3年3月末日現在の予算執行状況は、第8表及び第9表のとおりです。

収入については、予算総額8,459億8,125万円に対し、6,151億3,323万円が収入済であり、72.71パーセントの収入割合となっています。

また、支出については、6,179億7,936万円が支出済であり、73.05パーセントの支出割合となっています。

特 別 会 計

令和3年3月末日現在の予算執行状況は、特別会計予算総額2,622億2,003万円に対し、収入済額が2,410億995万円、支出済額が2,430億1,481万円となっています。

会計別の収支の状況は、第10表のとおりです。

第8表

令和2年度一般会計予算執行状況（歳入）

令和3年3月31日現在

（単位 千円）

| 款 別 | 区 分 | 予 算 現 額 (A) | 収 入 済 額 (B) | (A) - (B) | 収 入 割 合 (B) / (A) |
|-----|-------------|-------------|-------------|-------------|----------------------|
| | | | | | % |
| 県 | 税 | 149,400,000 | 144,437,931 | 4,962,069 | 96.68 |
| 地方 | 消費税清算金 | 58,627,910 | 58,627,910 | 0 | 100.00 |
| 地方 | 譲与税 | 22,432,391 | 21,471,233 | 961,158 | 95.72 |
| 地方 | 特例交付金 | 887,029 | 887,029 | 0 | 100.00 |
| 地方 | 交付税 | 170,400,567 | 169,065,949 | 1,334,618 | 99.22 |
| | 交通安全対策特別交付金 | 332,169 | 171,711 | 160,458 | 51.69 |
| | 分担金及び負担金 | 4,282,367 | 1,838,088 | 2,444,279 | 42.92 |
| | 使用料及び手数料 | 7,128,293 | 6,664,803 | 463,490 | 93.50 |
| | 国庫支出金 | 201,534,084 | 84,609,127 | 116,924,957 | 41.98 |
| | 財産収入 | 1,974,891 | 1,945,690 | 29,201 | 98.52 |
| | 寄附金 | 522,478 | 501,622 | 20,856 | 96.01 |
| | 繰入金 | 9,544,596 | 333,045 | 9,211,551 | 3.49 |
| | 繰越金 | 10,667,477 | 10,667,477 | 0 | 100.00 |
| | 諸収入 | 96,844,993 | 93,276,619 | 3,568,374 | 96.32 |
| 県 | 債 | 111,402,000 | 20,635,000 | 90,767,000 | 18.52 |
| | 計 | 845,981,245 | 615,133,234 | 230,848,011 | 72.71 |

第9表

令和2年度一般会計予算執行状況（歳出）

令和3年3月31日現在

(単位 千円)

| 款 別 | 区 分 | 予 算 現 額 (A) | 支 出 済 額 (B) | (A) - (B) | 支 出 割 合 (B)/(A) |
|-------------|-----|-------------|-------------|-------------|-----------------|
| | | | | | % |
| 議 会 費 | | 1,298,082 | 1,211,602 | 86,480 | 93.34 |
| 総 務 費 | | 111,818,796 | 91,519,330 | 20,299,466 | 81.85 |
| 民 生 費 | | 116,686,562 | 77,683,675 | 39,002,887 | 66.57 |
| 衛 生 費 | | 50,882,041 | 41,530,182 | 9,351,859 | 81.62 |
| 労 働 費 | | 1,890,234 | 1,630,686 | 259,548 | 86.27 |
| 農 林 水 産 業 費 | | 51,494,619 | 29,315,765 | 22,178,854 | 56.93 |
| 商 工 費 | | 98,347,706 | 93,658,571 | 4,689,135 | 95.23 |
| 土 木 費 | | 143,813,636 | 53,912,418 | 89,901,218 | 37.49 |
| 警 察 費 | | 30,933,108 | 27,359,362 | 3,573,746 | 88.45 |
| 教 育 費 | | 131,897,274 | 112,133,755 | 19,763,519 | 85.02 |
| 災 害 復 旧 費 | | 25,961,894 | 7,066,718 | 18,895,176 | 27.22 |
| 公 債 費 | | 80,957,293 | 80,957,291 | 2 | 100.00 |
| 予 備 費 | | 0 | 0 | 0 | - |
| 計 | | 845,981,245 | 617,979,355 | 228,001,890 | 73.05 |

第10表

令和2年度特別会計予算執行状況

令和3年3月31日現在

(単位 千円)

| 会 計 別 | 区 分 | 予 算 現 額 (A) | 収 入 済 額 (B) | (A) - (B) | 収 入 割 合 (B)/(A) | 支 出 済 額 (C) | (A) - (C) | 支 出 割 合 (C)/(A) |
|-----------------------|-----|-------------|-------------|-------------|-----------------|-------------|------------|-----------------|
| | | | | | % | | | % |
| 災 害 救 助 基 金 | | 159,719 | 48,650 | 111,069 | 30.46 | 88,638 | 71,081 | 55.50 |
| 国 民 健 康 保 険 事 業 | | 139,731,673 | 114,347,157 | 25,384,516 | 81.83 | 121,861,210 | 17,870,463 | 87.21 |
| 母 子 父 子 寡 婦 福 祉 資 金 | | 289,861 | 627,871 | △ 338,010 | 216.61 | 149,301 | 140,560 | 51.51 |
| 中 小 企 業 振 興 資 金 | | 10,538 | 56,357 | △ 45,819 | 534.80 | 6,989 | 3,549 | 66.32 |
| 農 業 改 良 資 金 | | 13,658 | 58,681 | △ 45,023 | 429.65 | 13,658 | 0 | 100.00 |
| 国 営 農 業 水 利 事 業 負 担 金 | | 241,183 | 230,276 | 10,907 | 95.48 | 230,276 | 10,907 | 95.48 |
| 県 有 林 経 営 事 業 | | 2,466,849 | 63,425 | 2,403,424 | 2.57 | 2,402,745 | 64,104 | 97.40 |
| 林 業 改 善 資 金 | | 196,554 | 549,443 | △ 352,889 | 279.54 | 74,451 | 122,103 | 37.88 |
| 沿 岸 漁 業 改 善 資 金 | | 51,023 | 249,111 | △ 198,088 | 488.23 | 131 | 50,892 | 0.26 |
| 公 共 用 地 整 備 事 業 | | 1,670,233 | 4,439,494 | △ 2,769,261 | 265.80 | 956,235 | 713,998 | 57.25 |
| 港 湾 施 設 整 備 事 業 | | 15,278 | 622,386 | △ 607,108 | 4,073.74 | 7,363 | 7,915 | 48.19 |
| 用 品 調 達 | | 306,430 | 271,457 | 34,973 | 88.59 | 280,315 | 26,115 | 91.48 |
| 自 動 車 集 中 管 理 | | 15,253 | 74,605 | △ 59,352 | 489.12 | 9,913 | 5,340 | 64.99 |
| 公 債 管 理 | | 116,786,481 | 116,786,480 | 1 | 100.00 | 116,777,354 | 9,127 | 99.99 |
| 奨 学 資 金 | | 265,301 | 2,584,561 | △ 2,319,260 | 974.20 | 156,228 | 109,073 | 58.89 |
| 計 | | 262,220,034 | 241,009,954 | 21,210,080 | 91.91 | 243,014,807 | 19,205,227 | 92.68 |

4 県民負担の状況について

県が行政を推進するに当たっては、必要な経費を直接又は間接に県民の皆様に御負担していただいています。

このうち、直接御負担していただいているものは、県税、分担金、負担金、使用料及び手数料であり、これらの歳入決算額に占める割合は、第11表のとおりとなっています。

このうち、令和元年度の県税の決算額は1,517億6,817万円で、歳入決算額6,592億8,090万円に占める割合は、23.02パーセントとなっています。

なお、令和3年3月末日現在の税目別の県税の収入状況は、第12表のとおりです。

第11表

県民の県税等の負担状況（一般会計）

（単位 千円）

| 年 度 | 歳 入 総 額 (A) | 県 民 負 担 額 | | | | 歳入総額に 対する割合 (B)／(A) % |
|------|----------------|-------------|-----------|-----------|-------------|--------------------------------|
| | | 県 税 | 分担金負担金 | 使用料手数料 | 計 (B) | |
| 平成20 | 595,182,052 | 150,242,069 | 3,681,362 | 7,632,539 | 161,555,970 | (25.24) 27.14 |
| 21 | 642,094,836 | 126,033,350 | 3,555,766 | 7,653,604 | 137,242,720 | (19.63) 21.37 |
| 22 | 640,869,963 | 123,215,736 | 3,592,914 | 3,862,817 | 130,671,467 | (19.23) 20.39 |
| 23 | 636,994,864 | 119,683,593 | 3,936,518 | 3,900,206 | 127,520,317 | (18.79) 20.02 |
| 24 | 617,313,297 | 120,606,692 | 4,030,839 | 3,847,367 | 128,484,898 | (19.54) 20.81 |
| 25 | 639,884,900 | 126,214,014 | 4,067,132 | 3,724,122 | 134,005,268 | (19.72) 20.94 |
| 26 | 629,917,978 | 129,003,732 | 4,304,263 | 4,979,326 | 138,287,321 | (20.48) 21.95 |
| 27 | 657,360,626 | 146,261,643 | 6,006,277 | 5,984,877 | 158,252,797 | (22.25) 24.07 |
| 28 | 641,531,086 | 144,968,962 | 5,641,105 | 7,031,013 | 157,641,080 | (22.60) 24.57 |
| 29 | 651,212,720 | 148,118,856 | 3,886,933 | 7,033,625 | 159,039,414 | (22.75) 24.42 |
| 30 | 650,907,289 | 148,452,486 | 4,039,975 | 6,888,520 | 159,380,981 | (22.81) 24.49 |
| 令和元 | 659,280,898 | 151,768,172 | 4,401,727 | 6,936,972 | 163,106,871 | (23.02) 24.74 |

注 () は、県税の歳入総額に占める割合です。

第12表

令和2年度県税収入状況
令和3年3月31日現在

(単位 千円)

| 税 目 | 予 算 額 (A) | 調 定 額 (B) | 収 入 済 額 (C) | 収 入 割 合 | |
|-------------------|-------------|-------------|-------------|------------|------------|
| | | | | 対予算(C)/(A) | 対調定(C)/(B) |
| | | | | % | % |
| 普 通 税 | 151,859,444 | 150,308,563 | 144,123,239 | 94.91 | 95.88 |
| 県 民 税 | 48,330,205 | 48,758,740 | 42,542,116 | 88.02 | 87.25 |
| 事 業 税 | 34,292,164 | 34,425,643 | 34,993,315 | 102.04 | 101.65 |
| 地 方 消 費 税 | 37,097,077 | 34,798,601 | 34,798,601 | 93.80 | 100.00 |
| 不 動 産 取 得 税 | 2,804,368 | 2,931,110 | 2,864,914 | 102.16 | 97.74 |
| 県 た ば こ 税 | 1,352,000 | 1,360,138 | 1,359,957 | 100.59 | 99.99 |
| ゴ ル フ 場 利 用 税 | 336,878 | 332,503 | 332,503 | 98.70 | 100.00 |
| 軽 油 引 取 税 | 10,171,527 | 10,113,294 | 9,647,157 | 94.84 | 95.39 |
| 自 動 車 税 環 境 性 能 割 | 749,869 | 801,950 | 800,973 | 106.82 | 99.88 |
| 自 動 車 税 種 別 割 | 15,496,101 | 15,556,286 | 15,554,185 | 100.37 | 99.99 |
| 鉦 区 税 | 2,735 | 3,778 | 2,998 | 109.62 | 79.35 |
| 核 燃 料 税 | 1,226,520 | 1,226,520 | 1,226,520 | 100.00 | 100.00 |
| 目 的 税 | 296,510 | 279,582 | 279,582 | 94.29 | 100.00 |
| 狩 猟 税 | 25,912 | 24,400 | 24,400 | 94.16 | 100.00 |
| 資 源 循 環 促 進 税 | 270,598 | 255,182 | 255,182 | 94.30 | 100.00 |
| 旧 法 に よ る 税 | 44,046 | 112,872 | 35,110 | 79.71 | 31.11 |
| 計 | 152,200,000 | 150,701,017 | 144,437,931 | 94.90 | 95.84 |

※「旧法による税」は、令和元年9月30日以前に課されるべき自動車税のことをいう。

5 県債及び一時借入金について

県 債

県が資金調達のために行う借入れで、その返済が一会計年度を越えて行われるものを県債とといいます。

県債は、災害復旧などのように臨時的、突発的に多額の出費が必要な場合、建設事業等の投資的経費を支出するような場合などに発行が認められ、慎重な計画の下に運用されています。

令和3年3月末日現在の県債現在高は9,803億289万円で、前年度同期に比べ、39億1,420万円、0.398パーセントの減となっています。

県債の目的別及び借入先別の現在高は、第13表のとおりです。

一 時 借 入 金

一会計年度内において、歳計現金が不足した場合に、その不足を補うために借り入れる金銭を一時借入金といい、令和2年度は一時借入金はありませんでした。

なお、基金からの繰替運用による借入れについては、令和2年度は4月及び5月に借入れを行い、いずれも8月までに償還を終えました。その後、8月、11月及び1月に借入れを行い、いずれも3月までに償還を終えています。

第13表

県 債 現 在 高 調 査 令和3年3月31日現在

| (ア) 目的別 | | (単位 千円) | | | | | |
|--------------|---|-------------|-------|------------------|-------------|-------------|--------|
| 区 | 分 | 金額 | 構成比 | | | | |
| | | | % | (3)減収補填債 | 18,748,348 | 1.91 | |
| 1 普通債 | | 452,697,391 | 46.18 | (4)退職手当債 | 21,592,208 | 2.20 | |
| (1)民生 | | 1,342,577 | 0.14 | (5)調整債 | 36,100 | 0.00 | |
| (2)農林水産 | | 52,710,771 | 5.38 | (6)母子父子寡婦福祉資金貸付金 | 2,044,157 | 0.21 | |
| (3)土木 | | 362,461,469 | 36.97 | (7)中小企業高度化資金貸付金 | 14,876,400 | 1.52 | |
| (4)公営住宅 | | 2,140,300 | 0.22 | (8)農業改良資金貸付金 | 58,164 | 0.01 | |
| (5)警察消防 | | 1,951,184 | 0.20 | (9)災害援護資金 | 30,767 | 0.00 | |
| (6)教育 | | 24,031,780 | 2.45 | (10)地方道路整備臨時貸付金 | 1,655,833 | 0.17 | |
| (7)準公営企業等 | | 599,600 | 0.06 | 計 | 980,302,894 | 100.00 | |
| (8)庁舎等 | | 7,459,710 | 0.76 | | | | |
| 2 災害復旧債 | | 14,710,610 | 1.50 | (イ) 借入先別 | | (単位 千円) | |
| (1)民生 | | 10,000 | 0.00 | 区 | 分 | 金額 | 構成比 |
| (2)農林水産 | | 286,250 | 0.03 | | | % | |
| (3)土木 | | 12,033,735 | 1.23 | 財政融資資金 | | 232,139,133 | 23.68 |
| (4)公営住宅 | | 15,000 | 0.00 | 郵便貯金資金 | | 453,105 | 0.05 |
| (5)警察消防 | | 119,000 | 0.01 | 簡易保険局 | | 1,000,327 | 0.10 |
| (6)教育 | | 42,000 | 0.00 | 公募 | | 700,394,392 | 71.45 |
| (7)庁舎等 | | 2,204,625 | 0.23 | 地方公共団体金融機構 | | 28,230,616 | 2.88 |
| 3 その他 | | 512,894,893 | 52.32 | その他 | | 18,085,321 | 1.84 |
| (1)住民税等減税補填債 | | 5,353,672 | 0.55 | 計 | | 980,302,894 | 100.00 |
| (2)臨時財政対策債 | | 448,499,244 | 45.75 | | | | |

6 県有財産について

令和3年3月末日現在の県有財産の状況は次表のとおりです。

第14表

県 有 財 産 状 況
令和3年3月31日現在

| 種 別 | 数 値 | 前 年 同 期 比 増 減 |
|----------------|------------------------------|-------------------------------|
| 山 林 以 外 の 土 地 | 1,291.13 ha | △ 3.50 ha |
| 建 物 (延 べ) | 11,844,423.05 m ² | △ 8,029.42 m ² |
| 立 木 (成 木) | 1,735,401.38 m ² | 1,352.18 m ² |
| 立 木 (幼 齢 樹) | 444,795.30 m ² | 8,215.22 m ² |
| 地 上 権 | 24,093 本 | 24,093 本 |
| 温 泉 権 | 48,346,135.00 m ² | △ 2,939,998.00 m ² |
| 船 舶 | 1 件 | 0 件 |
| 浮 棧 | 4 隻 | 0 隻 |
| 航 空 機 | 7 個 | 0 個 |
| 出 資 金 | 1 機 | 0 機 |
| 株 券 及 び 債 券 | 97,026,361千円 | 0千円 |
| 債 権 | 2,447,270千円 | △ 1,000千円 |
| 基 金 | 26,117,642千円 | 830,496千円 |
| (うち 有 価 証 券) | 120,284,346千円 | 2,037,648千円 |
| 無 体 財 産 権 | (1,590,314千円) | (0千円) |
| | 140 件 | 11 件 |

7 公営企業の業務状況について

電 気 事 業

▶ 概 況

県営発電所は、銅山川第一発電所、銅山川第二発電所、銅山川第三発電所、富郷発電所、肱川発電所、道前道後第一発電所、道前道後第二発電所、道前道後第三発電所及び畑寺発電所の9発電所で、最大出力の合計は、6万7,530キロワットです。なお、肱川発電所については、西日本豪雨により被災したため、平成30年7月7日から運転を停止しています。現在は、令和5年2月に運転を再開することを目指し、発電所更新工事を実施しています。

全9発電所で発生した電力は、四国電力株式会社及び四国電力送配電株式会社に供給しています。

令和2年度下半期の発電所別月別供給電力量は、第15表のとおり、9発電所の合計で、8,489万8,370キロワット時であり、目標供給電力量1億422万キロワット時に対し、81.5パーセントとなりました。

運営に当たっては、保守点検を徹底し、事故の未然防止を図るとともに、効率的な経営を行うよう努めています。

▶ 経理の状況

令和2年度予算の経理の状況は、第16表のとおりです。

また、令和3年3月31日現在における企業債の明細は、第17表のとおりです。

令和2年度下半期発電所別月別供給電力量一覧表

(単位 kWh)

| 月 | 発電所 電力量 | 銅山川第一発電所 | 肱川発電所 | 道前道後第一発電所 | 畑寺発電所 | 合計 |
|-----------|------------|-------------------------------|-------|------------------------|-----------|-------------|
| | | 銅山川第二発電所 銅山川第三発電所 富郷発電所 | | 道前道後第二発電所 道前道後第三発電所 | | |
| 10 | 目標電力量 | 13,500,000 | 0 | 7,500,000 | 339,000 | 21,339,000 |
| | 供給電力量 | 13,520,204 | 0 | 4,300,801 | 288,537 | 18,109,542 |
| 11 | 目標電力量 | 11,700,000 | 0 | 4,400,000 | 337,000 | 16,437,000 |
| | 供給電力量 | 10,846,280 | 0 | 3,438,477 | 303,657 | 14,588,414 |
| 12 | 目標電力量 | 11,300,000 | 0 | 4,400,000 | 343,000 | 16,043,000 |
| | 供給電力量 | 11,046,320 | 0 | 5,302,868 | 307,738 | 16,656,926 |
| 1 | 目標電力量 | 11,000,000 | 0 | 4,800,000 | 340,000 | 16,140,000 |
| | 供給電力量 | 10,536,390 | 0 | 2,170,572 | 311,490 | 13,018,452 |
| 2 | 目標電力量 | 9,100,000 | 0 | 6,100,000 | 317,000 | 15,517,000 |
| | 供給電力量 | 8,468,899 | 0 | 2,028,212 | 290,146 | 10,787,257 |
| 3 | 目標電力量 | 10,400,000 | 0 | 8,000,000 | 344,000 | 18,744,000 |
| | 供給電力量 | 8,103,202 | 0 | 3,316,326 | 318,251 | 11,737,779 |
| 下半期 合計 | 目標電力量 | 67,000,000 | 0 | 35,200,000 | 2,020,000 | 104,220,000 |
| | 供給電力量 | 62,521,295 | 0 | 20,557,256 | 1,819,819 | 84,898,370 |

令和2年度愛媛県電気事業会計経理状況報告書
令和3年3月31日現在

(1) 収益の収入及び支出

収 入

(単位 千円)

| 科 目 | 予 算 額 | | | | 調 定 額 | 調 定 歩 合 |
|-------------|-----------|-----|-----|-----------|-----------|---------|
| | 当 初 | 補 正 | 繰 越 | 計 | | |
| 電 気 事 業 収 益 | 2,976,976 | - | - | 2,976,976 | 3,224,591 | 108.32 |
| 営 業 収 益 | 2,883,819 | - | - | 2,883,819 | 3,142,086 | 108.96 |
| 財 務 収 益 | 12,154 | - | - | 12,154 | 1,268 | 10.43 |
| 事 業 外 収 益 | 81,003 | - | - | 81,003 | 81,237 | 100.29 |
| 面河ダム等管理費分担金 | 127,320 | - | - | 127,320 | 84,123 | 66.07 |
| 面河ダム等管理費分担金 | 127,320 | - | - | 127,320 | 84,123 | 66.07 |
| 合 計 | 3,104,296 | - | - | 3,104,296 | 3,308,714 | 106.59 |

支 出

(単位 千円)

| 科 目 | 予 算 額 | | | | 支 出 額 | 支 出 歩 合 |
|-----------|-----------|-------|--------|-----------|-----------|---------|
| | 当 初 | 補 正 | 繰 越 | 計 | | |
| 電 気 事 業 費 | 2,914,272 | 1,754 | 37,262 | 2,953,288 | 2,565,272 | 86.86 |
| 営 業 費 用 | 2,581,171 | 1,754 | 37,262 | 2,620,187 | 2,233,855 | 85.26 |
| 財 務 費 用 | 38,468 | - | - | 38,468 | 38,467 | 100.00 |
| 事 業 外 費 用 | 73,658 | - | - | 73,658 | 93,002 | 126.26 |
| 特 別 損 失 | 217,975 | - | - | 217,975 | 199,948 | 91.73 |
| 予 備 費 | 3,000 | - | - | 3,000 | - | - |
| 面河ダム等管理費 | 123,660 | - | - | 123,660 | 79,519 | 64.30 |
| 面河ダム等管理費 | 123,660 | - | - | 123,660 | 79,519 | 64.30 |
| 合 計 | 3,037,932 | 1,754 | 37,262 | 3,076,948 | 2,644,791 | 85.96 |

(2) 資本の収入及び支出

収 入

(単位 千円)

| 科 目 | 予 算 額 | | | | 調 定 額 | 調 定 歩 合 |
|-----------------|---------|-----|-----|---------|-------|---------|
| | 当 初 | 補 正 | 繰 越 | 計 | | |
| 資 本 的 収 入 | 254,955 | - | - | 254,955 | - | - |
| 企 業 債 | 254,900 | - | - | 254,900 | - | - |
| 固 定 資 産 売 却 代 金 | 55 | - | - | 55 | - | - |

支 出

(単位 千円)

| 科 目 | 予 算 額 | | | | 支 出 額 | 支 出 歩 合 |
|---------------|-----------|-----|-----|-----------|-----------|---------|
| | 当 初 | 補 正 | 繰 越 | 計 | | |
| 資 本 的 支 出 | 1,797,062 | - | - | 1,797,062 | 1,444,573 | 80.39 % |
| 水 力 発 電 設 備 費 | 1,073,379 | - | - | 1,073,379 | 831,974 | 77.51 |
| 業 務 設 備 費 | 550 | - | - | 550 | 153 | 27.82 |
| 企 業 債 償 還 金 | 270,846 | - | - | 270,846 | 270,846 | 100.00 |
| 他 会 計 貸 付 金 | 184,287 | - | - | 184,287 | 148,600 | 80.64 |
| 他 会 計 繰 出 金 | 268,000 | - | - | 268,000 | 193,000 | 72.01 |

第17表

企 業 債 明 細 書

令和3年3月31日現在

(単位 千円)

| 借 入 先 | 発 行 総 額 | 償 還 高 | | 未 償 還 残 高 | 償 還 比 率 |
|---------------------|-----------|-------------|-----------|-----------|---------|
| | | 当 年 度 償 還 高 | 償 還 高 累 計 | | |
| 財 政 融 資 資 金 | 3,899,000 | 188,946 | 2,776,038 | 1,122,962 | 71.20 % |
| 地 方 公 共 団 体 金 融 機 構 | 1,356,000 | 81,900 | 1,184,313 | 171,687 | 87.34 |
| 計 | 5,255,000 | 270,846 | 3,960,351 | 1,294,649 | 75.36 |

▶ 予算の概要

令和3年度予算の概要は、第18表のとおりです。このうち、収益的収支の損益構成は、第19表のとおりとなります。

なお、資本的収支において、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額13億9,727万円は、繰越利益剰余金処分額4億1,441万3千円及び損益勘定留保資金9億8,285万7千円で補てんする予定です。

第18表

令和3年度愛媛県電気事業会計予算

(1) 収益の収入及び支出

収 入

(単位 千円)

| 科 目 | 予 定 額 |
|---------------------------|-----------|
| 第1款 電 気 事 業 収 益 | 2,987,142 |
| 第1項 営 業 収 益 | 2,895,794 |
| 第2項 財 務 収 益 | 10,476 |
| 第3項 事 業 外 収 益 | 80,872 |
| 第2款 面 河 ダ ム 等 管 理 費 分 担 金 | 137,236 |
| 第1項 面 河 ダ ム 等 管 理 費 分 担 金 | 137,236 |
| 合 計 | 3,124,378 |

支 出

(単位 千円)

| 科 目 | 予 定 額 |
|---------------------|-----------|
| 第1款 電 気 事 業 費 | 2,443,130 |
| 第1項 営 業 費 用 | 2,294,697 |
| 第2項 財 務 費 用 | 30,595 |
| 第3項 事 業 外 費 用 | 113,838 |
| 第4項 特 別 損 失 | 1,000 |
| 第5項 予 備 費 | 3,000 |
| 第2款 面 河 ダ ム 等 管 理 費 | 133,751 |
| 第1項 面 河 ダ ム 等 管 理 費 | 133,751 |
| 合 計 | 2,576,881 |

(2) 資本の収入及び支出

収 入

(単位 千円)

| 科 目 | 予 定 額 |
|--------------|-----------|
| 第1款 資本的収入 | 1,029,355 |
| 第1項 企業債 | 1,029,300 |
| 第2項 固定資産売却代金 | 55 |

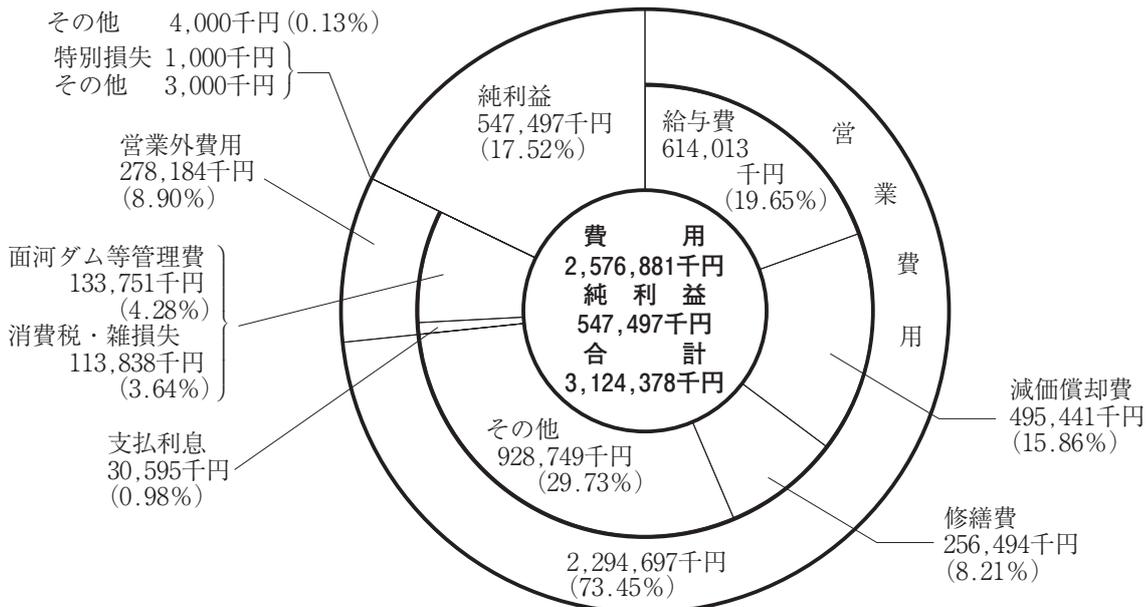
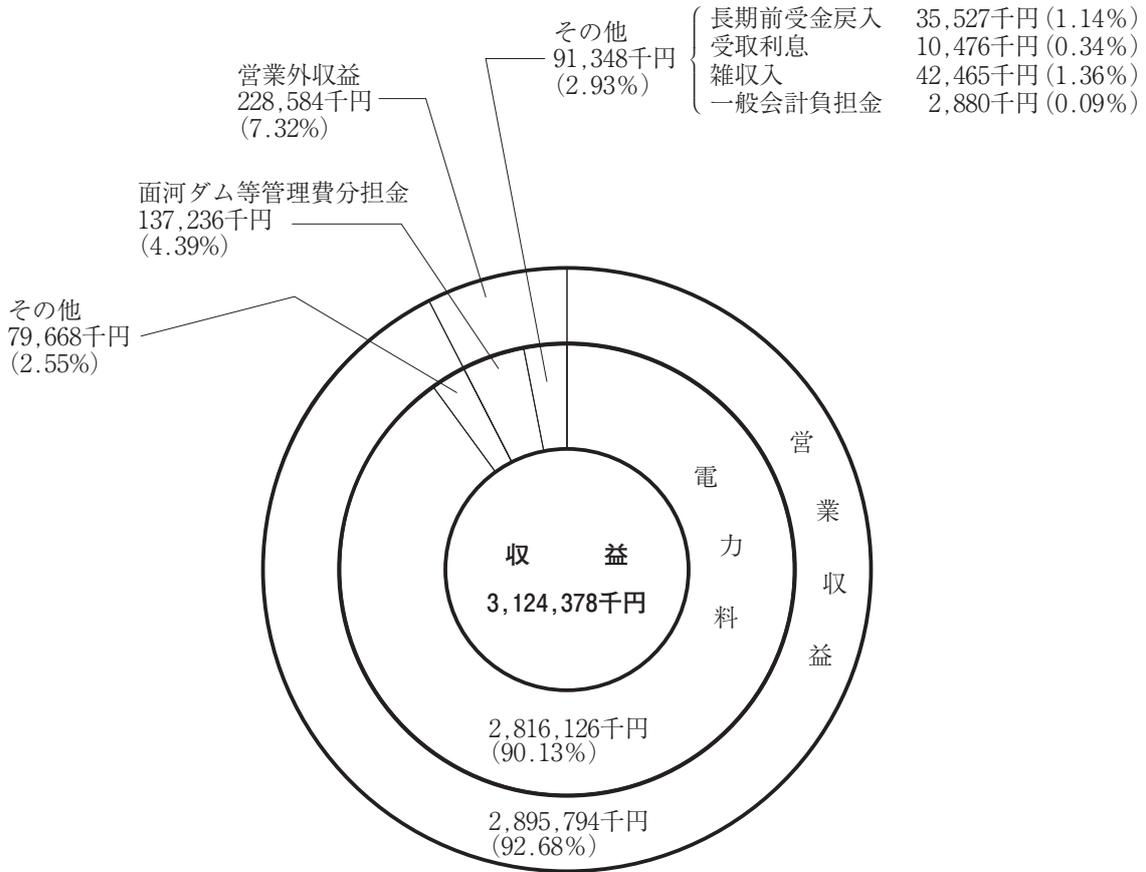
支 出

(単位 千円)

| 科 目 | 予 定 額 |
|-------------|-----------|
| 第1款 資本的支出 | 2,426,625 |
| 第1項 水力発電設備費 | 1,258,429 |
| 第2項 業務設備費 | 550 |
| 第3項 企業債償還金 | 242,716 |
| 第4項 他会計貸付金 | 685,930 |
| 第5項 他会計繰出金 | 239,000 |

第19表

令和3年度愛媛県電気事業会計予算の損益構成



工業用水道事業

▶ 概 況

県営工業用水道事業は、松山・松前地区工業用水道（計画給水量10万6,000立方メートル／日）、今治地区工業用水道（計画給水量5万5,800立方メートル／日）及び西条地区工業用水道（計画給水量8万7,420立方メートル／日）であり、周辺工業地帯に良質の工業用水を供給しています。

令和2年度下半期の工業用水道地区別契約実績は、第20表のとおり、3地区合計で、4,206万8,000立方メートルであり、計画給水量4,535万8,000立方メートルに対し、92.7パーセントの実績となっています。

運営に当たっては、保守点検を徹底し、事故の未然防止を図るとともに、安価な工業用水の供給を目標に、経営の効率化に努めています。

▶ 経理の状況

令和2年度予算の経理の状況は、第21表のとおりです。

また、令和3年3月31日現在における企業債の明細は、第22表のとおりです。

第20表

令和2年度下半期工業用水道地区別給水実績

(単位 千立方メートル)

| 名 称 | 給 水 所 数 | 計画給水量 (A) | 契 約 実 績 (B) | 給 水 比 率 (B)／(A) |
|--------------|---------|--------------|----------------|--------------------|
| 松山・松前地区工業用水道 | 2 | 19,292 | 19,292 | 100.0 |
| 今治地区工業用水道 | 15 | 10,156 | 10,156 | 100.0 |
| 西条地区工業用水道 | 47 | 15,910 | 12,620 | 79.3 |
| 合 計 | 64 | 45,358 | 42,068 | 92.7 |

第21表

令和2年度愛媛県工業用水道事業会計経理状況報告書
令和3年3月31日現在

(1) 収益の収入及び支出

収 入

(単位 千円)

| 科 目 | 予 算 額 | | | | 調 定 額 | 調 定 歩 合 |
|-----------|-----------|-----|-----|-----------|-----------|-----------|
| | 当 初 | 補 正 | 繰 越 | 計 | | |
| 工業用水道事業収益 | 1,743,249 | - | - | 1,743,249 | 1,757,490 | 100.82% |
| 営業収益 | 1,629,651 | - | - | 1,629,651 | 1,594,147 | 97.82 |
| 営業外収益 | 82,749 | - | - | 82,749 | 114,435 | 138.29 |
| 附帯事業収益 | 30,739 | - | - | 30,739 | 30,739 | 100.00 |
| 特別利益 | 110 | - | - | 110 | 18,169 | 16,517.27 |

支 出

(単位 千円)

| 科 目 | 予 算 額 | | | | 支 出 額 | 支 出 歩 合 |
|----------|-----------|--------|-----|-----------|-----------|---------|
| | 当 初 | 補 正 | 繰 越 | 計 | | |
| 工業用水道事業費 | 1,384,819 | 19,009 | - | 1,403,828 | 1,088,981 | 77.57% |
| 営業費用 | 1,170,745 | 19,009 | - | 1,189,754 | 914,668 | 76.88 |
| 営業外費用 | 202,552 | - | - | 202,552 | 166,292 | 82.10 |
| 附帯事業費用 | 8,022 | - | - | 8,022 | 8,021 | 99.99 |
| 特別損失 | 1,000 | - | - | 1,000 | - | - |
| 予備費 | 2,500 | - | - | 2,500 | - | - |

(2) 資本的収入及び支出

収 入

(単位 千円)

| 科 目 | 予 算 額 | | | | 調 定 額 | 調 定 歩 合 |
|-------------------|---------|-----|--------|---------|---------|-----------|
| | 当 初 | 補 正 | 繰 越 | 計 | | |
| 資 本 的 収 入 | 184,399 | - | 45,500 | 229,899 | 199,167 | 86.63 % |
| 国 庫 補 助 金 | 1 | - | 45,500 | 45,501 | 39,600 | 87.03 |
| 他 会 計 か ら の 借 入 金 | 184,287 | - | - | 184,287 | 148,600 | 80.64 |
| 附 帯 事 業 収 入 | 1 | - | - | 1 | - | - |
| 固 定 資 産 売 却 代 金 | 55 | - | - | 55 | 10,967 | 19,940.00 |
| 雑 入 | 55 | - | - | 55 | - | - |

支 出

(単位 千円)

| 科 目 | 予 算 額 | | | | 支 出 額 | 支 出 歩 合 |
|-----------------|---------|-----|---------|---------|---------|---------|
| | 当 初 | 補 正 | 繰 越 | 計 | | |
| 資 本 的 支 出 | 675,288 | - | 253,065 | 928,353 | 871,980 | 93.93 % |
| 給 水 設 備 費 | 42,533 | - | 253,065 | 295,598 | 239,229 | 80.93 |
| 企 業 債 償 還 金 | 628,811 | - | - | 628,811 | 628,810 | 100.00 |
| 附 帯 事 業 費 | 3,943 | - | - | 3,943 | 3,941 | 99.95 |
| 国 庫 補 助 金 返 還 金 | 1 | - | - | 1 | - | - |

第22表

企 業 債 明 細 書

令和3年3月31日現在

(単位 千円)

| 借 入 先 | 発 行 総 額 | 償 還 高 | | 未 償 還 残 高 | 償 還 比 率 |
|---------------------|------------|-------------|-----------|-----------|---------|
| | | 当 年 度 償 還 高 | 償 還 高 累 計 | | |
| 財 政 融 資 資 金 | 1,735,000 | 88,813 | 1,274,605 | 460,395 | 73.46 |
| 地 方 公 共 団 体 金 融 機 構 | 4,143,000 | 205,796 | 3,483,083 | 659,917 | 84.07 |
| 株 式 会 社 愛 媛 銀 行 | 4,345,000 | 334,200 | 3,007,800 | 1,337,200 | 69.22 |
| 計 | 10,223,000 | 628,809 | 7,765,488 | 2,457,512 | 75.96 |

▶ 予算の概要

令和3年度予算の概要は、第23表のとおりです。このうち、収益的収支の損益構成は、第24表のとおりとなります。

なお、資本的収支において、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額6億8,231万7千円は、損益勘定留保資金6億8,231万7千円で補てんする予定です。

第23表

令和3年度愛媛県工業用水道事業会計予算

(1) 収益的収入及び支出

収 入

(単位 千円)

| 科 目 | 予 定 額 |
|---------------|-----------|
| 第1款 工業用水道事業収益 | 1,762,827 |
| 第1項 営業収益 | 1,652,195 |
| 第2項 営業外収益 | 78,943 |
| 第3項 附帯事業収益 | 31,579 |
| 第4項 特別利益 | 110 |

支 出

(単位 千円)

| 科 目 | 予 定 額 |
|---------------------|-----------|
| 第1款 工 業 用 水 道 事 業 費 | 1,258,848 |
| 第1項 營 業 費 用 | 1,085,922 |
| 第2項 營 業 外 費 用 | 161,404 |
| 第3項 附 帶 事 業 費 用 | 8,022 |
| 第4項 特 別 損 失 | 1,000 |
| 第5項 予 備 費 | 2,500 |

(2) 資本的收入及び支出

収 入

(単位 千円)

| 科 目 | 予 定 額 |
|-----------------------|---------|
| 第1款 資 本 的 収 入 | 340,889 |
| 第1項 国 庫 補 助 金 | 1 |
| 第2項 他 会 計 か ら の 借 入 金 | 285,930 |
| 第3項 受 託 収 入 | 54,847 |
| 第4項 附 帶 事 業 収 入 | 1 |
| 第5項 固 定 資 産 売 却 代 金 | 55 |
| 第6項 雑 入 | 55 |

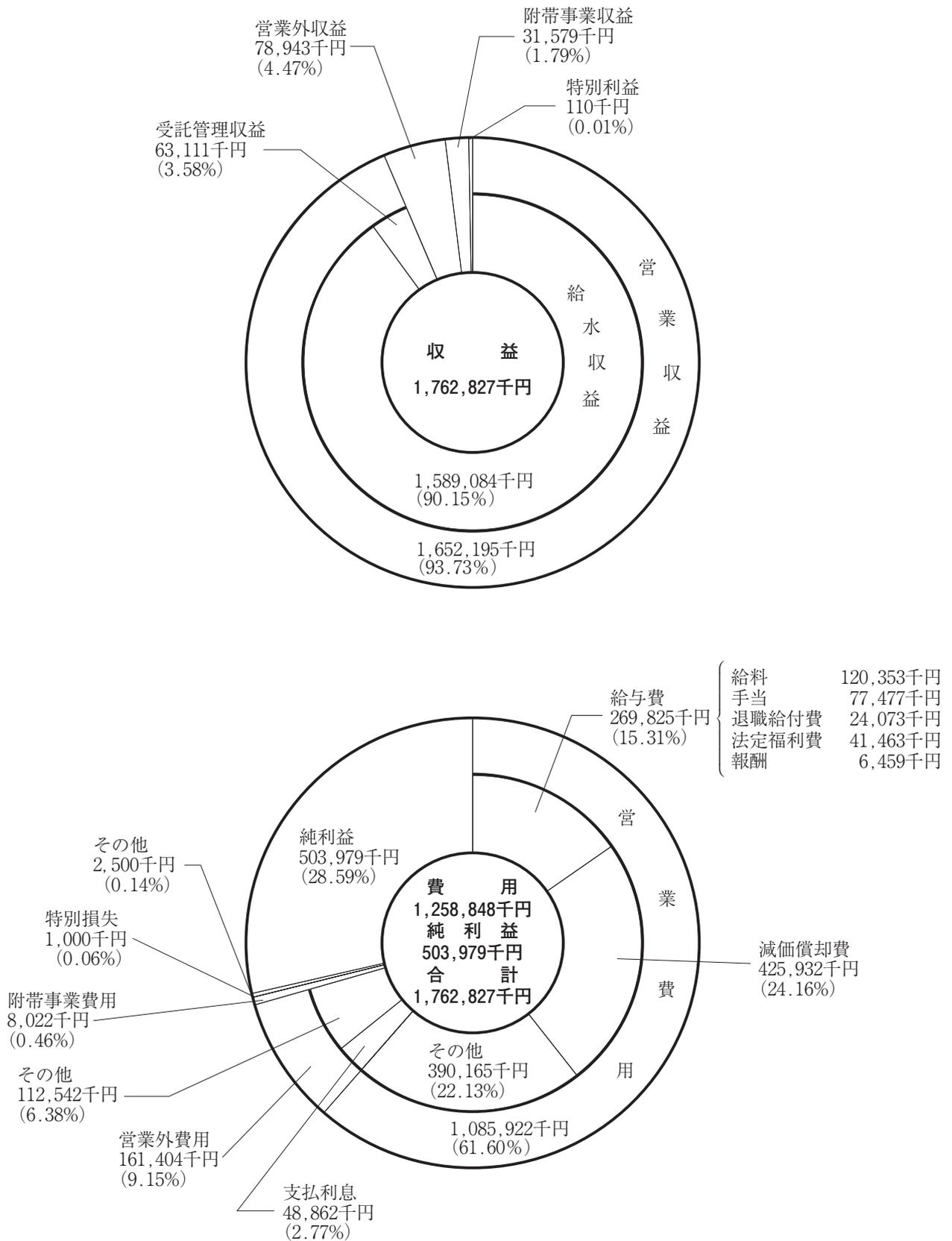
支 出

(単位 千円)

| 科 目 | 予 定 額 |
|---------------------|-----------|
| 第1款 資 本 的 支 出 | 1,023,206 |
| 第1項 給 水 設 備 費 | 400,679 |
| 第2項 企 業 債 償 還 金 | 618,467 |
| 第3項 附 帶 事 業 費 | 4,059 |
| 第4項 国 庫 補 助 金 返 還 金 | 1 |

第24表

令和3年度愛媛県工業用水道事業会計予算の損益構成



病 院 事 業

▶ 概 況

県立病院は、中央病院、今治病院、南宇和病院及び新居浜病院の4病院で、その施設の状況は、第25表のとおりです。

令和2年度下半期の病院施設の利用状況は、第26表のとおりで、前年度同期と比較すると、入院患者数は29,651人の減、外来患者数は32,330人の減となり、合計で61,981人、11.5パーセントの減となっています。

経営については、救急医療、周産期医療等の不採算分野を担うとともに、へき地医療や災害拠点病院としての役割等の公立病院特有の事情がありますが、それぞれの地域における中核的医療機関としての使命と機能を発揮するよう、施設の整備改善や効率的な経営に努め、医学の進歩に即応した高度な医療を県民に提供するため、医療サービスの質的向上に努力を続けています。

▶ 経理の状況

令和2年度予算の経理の状況は、第27表のとおりです。

また、令和3年3月31日現在の企業債の明細は、第28表のとおりです。

第25表

県立病院の施設の状況
令和3年4月1日現在

| 病院名 | | 中央病院 | 今治病院 | 南宇和病院 | 新居浜病院 | 計 |
|-------|---|---|--|--|--------|-------|
| 区分 | 位置 | 松山市春日町 | 今治市石井町 | 南宇和郡愛南町城辺 | 新居浜市本郷 | |
| 開設年月日 | 昭和23. 6. 1 | 昭和23. 6. 1 | 昭和23. 6. 1 | 昭和28. 1. 28 | | |
| 診療科目 | 内科、呼吸器内科 循環器内科 消化器内科、血液内科 糖尿病・内分泌内科 腎臓内科、脳神経内科 漢方内科、新生児内科 ペインクリニック内科 外科、呼吸器外科 心臓血管外科 消化器外科 乳腺・内分泌外科 小児外科、整形外科 脳神経外科、形成外科 精神科、小児科 皮膚科、泌尿器科 産婦人科、眼科 耳鼻咽喉科 リハビリテーション科 放射線科、病理診断科 救急科、麻酔科 歯科 (33科) | 内科、呼吸器内科 循環器内科 消化器内科、血液内科 脳神経内科、心療内科 糖尿病・内分泌内科 外科、心臓血管外科 消化器外科、整形外科 脳神経外科、精神科 小児科、皮膚科 泌尿器科、産婦人科 眼科、耳鼻咽喉科 リハビリテーション科 放射線科、麻酔科 (23科) | 内科、呼吸器内科 循環器内科 消化器内科 糖尿病・内分泌内科 外科、整形外科 脳神経外科、小児科 皮膚科、泌尿器科 産婦人科、眼科 耳鼻咽喉科 リハビリテーション科 放射線科、麻酔科 (17科) | 内科、呼吸器内科 循環器内科 消化器内科、血液内科 糖尿病・内分泌内科 外科、呼吸器外科 心臓血管外科 消化器外科 整形外科、脳神経外科 小児科、皮膚科 泌尿器科、産婦人科 眼科、耳鼻咽喉科 リハビリテーション科 放射線科 救急科 麻酔科 (22科) | | |
| | 病 床 数 | 一般（床） 824 | 270 | 199 | 290 | 1,583 |
| | 結核（床） 0 | 0 | 0 | 21 | 21 | |
| | 感染（床） 3 | 0 | 0 | 2 | 5 | |
| | 精神（床） 0 | 50 | 0 | 0 | 50 | |
| | 計（床） 827 | 320 | 199 | 313 | 1,659 | |
| 看護基準 | 一般 | 7対1以上 | 7対1以上 | 10対1以上 | 7対1以上 | |
| | 結核 | - | - | - | 7対1以上 | |
| | 精神 | - | - | - | - | |

第26表

令和2年度下半期患者利用状況

(単位 人)

| 病 院 名 | | 2年度下半期利用 患者延べ数 (A) | 元年度下半期利用 患者延べ数 (B) | 差 引 増 減 (A) - (B) | 前 年 対 比 (A) / (B) | 2 年 度 下 半 期 1 日 平 均 |
|-----------|-----|-----------------------|-----------------------|----------------------|----------------------|------------------------|
| 中 央 病 院 | 入 院 | 94,314 | 108,200 | △ 13,886 | 87.17% | 518.2 |
| | 外 来 | 168,926 | 183,410 | △ 14,484 | 92.10 | 1,396.1 |
| | 計 | 263,240 | 291,610 | △ 28,370 | 90.27 | - |
| 今 治 病 院 | 入 院 | 28,146 | 33,553 | △ 5,407 | 83.89 | 154.6 |
| | 外 来 | 61,247 | 69,817 | △ 8,570 | 87.73 | 506.2 |
| | 計 | 89,393 | 103,370 | △ 13,977 | 86.48 | - |
| 南 宇 和 病 院 | 入 院 | 15,225 | 18,555 | △ 3,330 | 82.05 | 83.7 |
| | 外 来 | 34,803 | 37,644 | △ 2,841 | 92.45 | 287.6 |
| | 計 | 50,028 | 56,199 | △ 6,171 | 89.02 | - |
| 新 居 浜 病 院 | 入 院 | 21,367 | 28,395 | △ 7,028 | 75.25 | 117.4 |
| | 外 来 | 51,573 | 58,008 | △ 6,435 | 88.91 | 426.2 |
| | 計 | 72,940 | 86,403 | △ 13,463 | 84.42 | - |
| 合 計 | 入 院 | 159,052 | 188,703 | △ 29,651 | 84.29 | 873.9 |
| | 外 来 | 316,549 | 348,879 | △ 32,330 | 90.73 | 2,616.1 |
| | 計 | 475,601 | 537,582 | △ 61,981 | 88.47 | - |

(注) 人間ドック及び健康診断を含む。

第27表

令和2年度愛媛県病院事業会計経理状況報告書
令和3年3月31日現在

(1) 収益の収入及び支出

収 入

(単位 千円)

| 科 目 | 予 算 額 | | | | 調 定 額 | 調 定 歩 合 |
|-------------|------------|--------|-----|------------|------------|---------|
| | 当 初 | 補 正 | 繰 越 | 計 | | |
| 病 院 事 業 収 益 | 51,719,351 | 84,386 | - | 51,803,737 | 46,105,487 | 89.00 % |
| 医 業 収 益 | 45,487,578 | - | - | 45,487,578 | 36,208,721 | 79.60 |
| 医 業 外 収 益 | 6,229,773 | 84,386 | - | 6,314,159 | 9,896,766 | 156.74 |
| 特 別 利 益 | 2,000 | - | - | 2,000 | - | - |

支 出

(単位 千円)

| 科 目 | 予 算 額 | | | | 支 出 額 | 支 出 歩 合 |
|-----------|------------|--------|-----|------------|------------|---------|
| | 当 初 | 補 正 | 繰 越 | 計 | | |
| 病 院 事 業 費 | 51,350,771 | 13,879 | - | 51,364,650 | 44,612,161 | 86.85 % |
| 医 業 費 用 | 50,340,175 | 13,879 | - | 50,354,054 | 43,871,868 | 87.13 |
| 医 業 外 費 用 | 1,001,096 | - | - | 1,001,096 | 740,293 | 73.95 |
| 特 別 損 失 | 8,000 | - | - | 8,000 | - | - |
| 予 備 費 | 1,500 | - | - | 1,500 | - | - |

(2) 資本的収入及び支出

収 入

(単位 千円)

| 科 目 | 予 算 額 | | | | 調 定 額 | 調 定 歩 合 |
|-------------------|------------|---------|-----|------------|------------|---------------|
| | 当 初 | 補 正 | 繰 越 | 計 | | |
| 資 本 的 収 入 | 11,494,584 | 445,290 | - | 11,939,874 | 11,192,208 | 93.74 % |
| 企 業 債 | 6,873,900 | 6,400 | - | 6,880,300 | 6,453,800 | 93.80 |
| 国 庫 補 助 金 | 1 | - | - | 1 | 126,467 | 12,646,700.00 |
| 他 会 計 か ら の 借 入 金 | 3,000,000 | - | - | 3,000,000 | 3,000,000 | 100.00 |
| 他 会 計 か ら の 負 担 金 | 1,581,683 | 412,982 | - | 1,994,665 | 1,572,641 | 78.84 |
| 他 会 計 か ら の 繰 入 金 | 39,000 | - | - | 39,000 | 39,000 | 100.00 |
| そ の 他 補 助 金 | - | 25,908 | - | 25,908 | 0 | 0 |
| 雑 入 | - | - | - | - | 300 | - |

支 出

(単位 千円)

| 科 目 | 予 算 額 | | | | 支 出 額 | 支 出 歩 合 |
|-------------------------|------------|---------|-----|------------|------------|---------|
| | 当 初 | 補 正 | 繰 越 | 計 | | |
| 資 本 的 支 出 | 14,159,613 | 445,066 | - | 14,604,679 | 13,671,218 | 93.61 % |
| 病 院 設 備 費 | 8,627,839 | 445,066 | - | 9,072,905 | 8,214,445 | 90.54 |
| 企 業 債 償 還 金 | 2,302,774 | - | - | 2,302,774 | 2,302,773 | 100.00 |
| 他 会 計 か ら の 借 入 金 償 還 金 | 3,229,000 | - | - | 3,229,000 | 3,154,000 | 97.68 |

第28表

企 業 債 明 細 書

令和3年3月31日現在

(単位 千円)

| 借 入 先 | 発 行 総 額 | 償 還 高 | | 未 償 還 残 高 | 償 還 比 率 |
|---------------------|------------|-------------|------------|------------|---------|
| | | 当 年 度 償 還 高 | 償 還 高 累 計 | | |
| 財 政 融 資 資 金 | 35,146,800 | 1,190,542 | 9,024,736 | 26,122,064 | 25.68 % |
| 地 方 公 共 団 体 金 融 機 構 | 1,388,800 | 61,974 | 591,935 | 796,865 | 42.62 |
| 株 式 会 社 愛 媛 銀 行 | 9,761,500 | 1,050,257 | 6,625,132 | 3,136,368 | 67.87 |
| 計 | 46,297,100 | 2,302,773 | 16,241,803 | 30,055,297 | 35.08 |

▶ 予算の概要

令和3年度予算の概要は、第29表のとおりです。このうち、収益的収支の損益構成は、第30表のとおりとなります。

なお、資本的収支において、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額28億5,839万9千円は、当年度分損益勘定留保資金28億5,839万9千円で補てんする予定です。

第29表

令和3年度愛媛県病院事業会計予算

(1) 収益的収入及び支出

収 入

(単位 千円)

| 科 目 | 予 定 額 |
|------------|------------|
| 第1款 病院事業収益 | 52,197,166 |
| 第1項 医業収益 | 41,336,237 |
| 第2項 医業外収益 | 10,858,929 |
| 第3項 特別利益 | 2,000 |

支 出

(単位 千円)

| 科 目 | 予 定 額 |
|---------------|------------|
| 第1款 病 院 事 業 費 | 51,835,965 |
| 第1項 医 業 費 用 | 50,843,016 |
| 第2項 医 業 外 費 用 | 983,449 |
| 第3項 特 別 損 失 | 8,000 |
| 第4項 予 備 費 | 1,500 |

(2) 資本的収入及び支出

収 入

(単位 千円)

| 科 目 | 予 定 額 |
|-----------------------|-----------|
| 第1款 資 本 的 収 入 | 8,642,837 |
| 第1項 企 業 債 | 3,943,100 |
| 第2項 国 庫 補 助 金 | 1 |
| 第3項 他 会 計 か ら の 借 入 金 | 3,400,000 |
| 第4項 他 会 計 か ら の 負 担 金 | 1,299,736 |

支 出

(単位 千円)

| 科 目 | 予 定 額 |
|-----------------------------|------------|
| 第1款 資 本 的 支 出 | 11,501,236 |
| 第1項 病 院 設 備 費 | 6,167,056 |
| 第2項 企 業 債 償 還 金 | 2,095,180 |
| 第3項 他 会 計 か ら の 借 入 金 償 還 金 | 3,239,000 |

令和3年度愛媛県病院事業会計予算の損益構成

